

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合	
信託期間	無期限	
運用方針	安定重視ポートフォリオ (奇数月分配型)	内外の公社債、不動産投資信託証券および株式を美質的な主要投資対象とし、安定的な配当等収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行いません。
	インカム重視ポートフォリオ (奇数月分配型)	海外の公社債、内外の不動産投資信託証券および株式を美質的な主要投資対象とし、安定的な配当等収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行いません。
	成長重視ポートフォリオ (奇数月分配型)	海外の公社債、内外の不動産投資信託証券および株式を美質的な主要投資対象とし、配当等収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行いません。
主要投資対象	ベビーフアード	下記の各マザーファンドの受益証券
	ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド	内外の公社債等
	ダイワ日本国債マザーファンド (安定重視ポートフォリオのみ)	わが国の公社債
	ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド	海外の金融商品取引所上場(上場予定を含みます。)および店頭登録(登録予定を含みます。)の不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券
	ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド	わが国の金融商品取引所上場(上場予定を含みます。)の不動産投資信託の受益証券および不動産投資法人の投資証券
	ダイワ北米好配当株マザーファンド	北米の金融商品取引所上場または店頭登録の株式およびハイブリッド優先証券(上場予定および店頭登録予定を含みます。)
	ダイワ欧州好配当株マザーファンド	欧州の金融商品取引所上場株式および店頭登録株式(上場予定および店頭登録予定を含みます。)
	ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド	アジア・オセアニアの金融商品取引所上場株式および店頭登録株式(上場予定および店頭登録予定を含みます。)
ダイワ好配当日本株マザーファンド	わが国の金融商品取引所上場株式(上場予定を含みます。)	
組入制限	株式組入上限比率	
	ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド	純資産総額の10%以下
	ダイワ日本国債マザーファンド	
	ダイワ北米好配当株マザーファンド	
	ダイワ欧州好配当株マザーファンド	
	ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド	無制限
	ダイワ好配当日本株マザーファンド	
投資信託証券組入上限比率		
ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド	無制限	
ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド		
分配方針	安定重視ポートフォリオ	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、配当等収益等を中心に安定した分配を継続して行なうことをめざします。基準価額の水準等によっては、今後の安定分配を継続するための分配原資の水準を考慮して売買益(評価益を含みます。)等を中心に分配する場合があります。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。
	成長重視ポートフォリオ	
	インカム重視ポートフォリオ	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、配当等収益等を中心に継続した分配を行なうことをめざします。基準価額の水準等によっては、今後の分配を継続するための分配原資の水準を考慮して売買益(評価益を含みます。)等を中心に分配を行いません。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。

ダイワ・マルチアセット・ファンド・シリーズ  
(愛称：ミルフィーユ)(奇数月分配型)  
安定重視ポートフォリオ(奇数月分配型)  
インカム重視ポートフォリオ(奇数月分配型)  
成長重視ポートフォリオ(奇数月分配型)

## 運用報告書 (全体版)

第76期 (決算日 2018年7月10日)  
第77期 (決算日 2018年9月10日)  
第78期 (決算日 2018年11月12日)

(作成対象期間 2018年5月11日～2018年11月12日)

### 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、内外の債券、リートおよび株式に投資し、配当等収益の確保と信託財産の成長をめざしております。(国内債券は「安定重視ポートフォリオ」のみ) 当作成期につつましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

## 大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先(コールセンター)

TEL 0120-106212

(営業日の9:00～17:00)

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

<3044>

<3045>

<3046>

安定重視ポートフォリオ (奇数月分配型)

最近15期の運用実績

決算期	基準価額			合成指数		株式組入率	株式先物率	公社債組入率	債券先物率	投資信託受益証券組入率	投資信託証券組入率	純資産総額
	(分配落)	税込み分配金	期中騰落率	(参考指数)	期中騰落率							
64期末(2016年7月11日)	円 8,681	円 35	% △3.3	13,939	% △3.2	% 17.0	% 0.2	% 69.6	% △0.4	% -	% 10.1	百万円 1,192
65期末(2016年9月12日)	8,702	35	0.6	14,011	0.5	17.3	0.2	68.8	-	-	10.1	1,179
66期末(2016年11月10日)	8,653	35	△0.2	13,991	△0.1	17.7	-	69.3	-	-	9.8	1,158
67期末(2017年1月10日)	9,045	25	4.8	14,825	6.0	18.0	-	69.1	△3.2	-	9.9	1,170
68期末(2017年3月10日)	9,004	25	△0.2	14,721	△0.7	18.4	-	68.5	△3.4	-	9.5	1,135
69期末(2017年5月10日)	9,072	25	1.0	14,908	1.3	18.2	-	68.5	-	-	9.7	1,123
70期末(2017年7月10日)	9,144	15	1.0	15,005	0.7	18.1	-	69.3	-	-	9.3	1,092
71期末(2017年9月11日)	9,138	15	0.1	14,985	△0.1	17.3	0.2	69.2	-	-	9.5	1,058
72期末(2017年11月10日)	9,351	15	2.5	15,435	3.0	17.8	0.3	68.1	-	-	9.5	1,034
73期末(2018年1月10日)	9,450	15	1.2	15,605	1.1	18.5	0.5	68.7	-	-	9.5	1,030
74期末(2018年3月12日)	9,092	15	△3.6	15,134	△3.0	17.7	0.3	69.6	-	-	9.4	973
75期末(2018年5月10日)	9,150	15	0.8	15,320	1.2	18.1	0.3	68.8	-	-	9.8	967
76期末(2018年7月10日)	9,161	15	0.3	15,445	0.8	17.6	0.4	69.4	-	-	9.7	960
77期末(2018年9月10日)	8,991	15	△1.7	15,314	△0.8	17.4	0.1	69.5	-	-	9.6	893
78期末(2018年11月12日)	9,018	15	0.5	15,363	0.3	17.3	0.3	69.1	-	-	9.7	893

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 合成指数は、下記の指数と配分比率をもとに、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

投資対象資産	指数	配分比率
海外債券	F T S E 世界国債インデックス (除く日本、円ベース)	35%
国内債券	ダイワ・ボンド・インデックス (D B I) 国債指数	35%
海外リート	S & P 先進国 R E I T 指数 (除く日本、円換算)	5%
国内リート	東証 R E I T 指数 (配当込み)	5%
海外株式	M S C I コクサイ (円換算)	10%
国内株式	T O P I X	10%

(注3) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注4) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注5) 先物比率は買建比率-売建比率です。

(注6) 公社債組入比率はハイブリッド優先証券を含みます。また、新株予約権付社債券 (転換社債券) を除きます。

<標準組入比率>

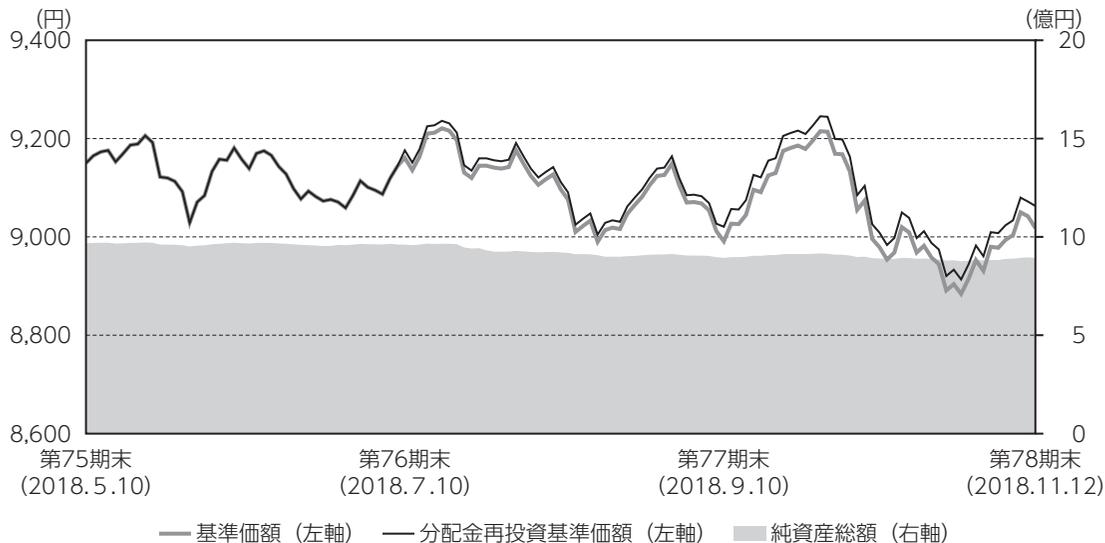
各マザーファンドの受益証券の組入比率については、下記の標準組入比率をめどに投資を行なっています。ただし、市場規模等によっては、組入比率を変更することがあります。

- ・ダイワ・外債ソブリン・マザーファンドの受益証券……………信託財産の純資産総額の35%
- ・ダイワ日本国債マザーファンドの受益証券……………信託財産の純資産総額の35%
- ・ダイワ・グローバル R E I T ・マザーファンドの受益証券……………信託財産の純資産総額の5%
- ・ダイワ J - R E I T アクティブ・マザーファンドの受益証券……………信託財産の純資産総額の5%
- ・ダイワ北米好配当株マザーファンドの受益証券……………信託財産の純資産総額の3.3%
- ・ダイワ欧州好配当株マザーファンドの受益証券……………信託財産の純資産総額の3.3%
- ・ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンドの受益証券……………信託財産の純資産総額の3.3%
- ・ダイワ好配当日本株マザーファンドの受益証券……………信託財産の純資産総額の10%



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



\* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

\* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

#### ■ 基準価額・騰落率

第76期首：9,150円

第78期末：9,018円（既払分配金45円）

騰落率：△1.0%（分配金再投資ベース）

#### ■ 組入ファンドの当作成期中の騰落率と期末の組入比率

組入ファンド	騰落率	比率
ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド	1.1%	34.8%
ダイワ日本国債マザーファンド	△0.3%	34.7%
ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド	5.8%	4.9%
ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド	5.1%	4.9%
ダイワ北米好配当株マザーファンド	7.5%	3.3%
ダイワ欧州好配当株マザーファンド	△5.1%	3.2%
ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド	△15.1%	3.3%
ダイワ好配当日本株マザーファンド	△6.7%	9.7%

#### ■ 基準価額の主な変動要因

各マザーファンドを通じて、内外の債券、リートおよび株式に投資を行なった結果、国内株式市場やアジア・オセアニア株式市場が下落したことなどがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

# 安定重視ポートフォリオ (奇数月分配型)

	年 月 日	基準価額		合成指数		株式組入 比率	株式先物 比率	公社債 組入比率	債券先物 比率	投資信託 受益証券 組入比率	投資 信託証券 組入比率
		円	騰落率	(参考指数)	騰落率						
第76期	(期首)2018年 5月10日	9,150	—	15,320	—	18.1	0.3	68.8	—	—	9.8
	5月末	9,071	△0.9	15,187	△0.9	17.4	0.3	69.4	—	0.0	9.8
	6月末	9,084	△0.7	15,307	△0.1	17.3	0.3	69.4	—	0.0	9.8
	(期末)2018年 7月10日	9,176	0.3	15,445	0.8	17.6	0.4	69.4	—	—	9.7
第77期	(期首)2018年 7月10日	9,161	—	15,445	—	17.6	0.4	69.4	—	—	9.7
	7月末	9,142	△0.2	15,430	△0.1	18.2	0.1	68.9	—	—	9.7
	8月末	9,105	△0.6	15,444	△0.0	18.0	0.1	69.0	—	—	9.7
	(期末)2018年 9月10日	9,006	△1.7	15,314	△0.8	17.4	0.1	69.5	—	—	9.6
第78期	(期首)2018年 9月10日	8,991	—	15,314	—	17.4	0.1	69.5	—	—	9.6
	9月末	9,196	2.3	15,614	2.0	18.2	0.2	69.0	—	—	9.6
	10月末	8,953	△0.4	15,204	△0.7	16.7	0.3	70.0	—	—	9.6
	(期末)2018年11月12日	9,033	0.5	15,363	0.3	17.3	0.3	69.1	—	—	9.7

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

## 投資環境について

(2018.5.11~2018.11.12)

### ■ 海外債券市況

海外債券市況は、当作成期を通して、米国などでは金利は上昇した一方、ドイツなどでは金利は低下しました。

当作成期首より金利は上昇傾向となりましたが、2018年5月後半以降は、イタリアの政治情勢や米中貿易摩擦への懸念が高まったことなどから市場のリスク回避姿勢が強まり、金利は低下傾向となりました。また、トルコ情勢への懸念が高まったことなども、金利低下の材料となりました。9月以降は、リスク資産の価格が堅調に推移したことなどから金利は上昇基調となりましたが、10月に入ると、株価が下落し市場のリスク回避姿勢が強まる中で金利は低下しました。その後は、株価が反発し市場のリスク回避姿勢が和らいだことなどから、金利は上昇しました。

### ■ 国内債券市況

国内債券市況は、当作成期を通してみると長期金利は上昇しました。

当作成期首よりおおむねレンジ内での推移が続きましたが、2018年7月下旬に日銀が金融政策を修正するとの観測報道を受けて、長期金利は上昇しました。7月末に日銀は金融緩和継続のための枠組み強化を決定し、その後金利はレンジ内での推移となりました。9月半ば以降は、米国金利の上昇や株高などを受けて長期金利は上昇しました。10月後半以降は、世界的な株安により市場のリスク回避姿勢が強まり、長期金利は低下しました。

### ■ 海外リート市況

海外リート市況は、地域別でまちまちの展開となりました。

米国では、米国の利上げ観測などを受けて売られる局面もありましたが、主要リーートの好調な業績見通しなどを反映し、底堅く推移しました。欧州では、イタリアの財政問題への懸念や、EU（欧州連合）離脱の影響に対する不透明感などから、ユーロ圏、イギリスともに軟調な展開でした。アジア・オセアニアでは、主要商業施設リーートの好調な業績動向を好感した香港や、オフィス市場の堅調見通しを受けたオーストラリアが上昇しました。

### ■ 国内リート市況

国内リート市況は、上昇しました。

国内リート市況は、当作成期首より、オフィス市況など事業環境の良好さが継続していることや日本の長期金利が低位安定推移となったことに加え、リスク資産から逃避した資金の流入などを背景に、上昇しました。2018年7月中旬以降は、日銀の金融政策調整観測から長期金利が上昇したこともあり下落しましたが、7月末に発表された金融政策の変更が微修正であったことからいったん反発しました。その後は、国内株式が米中の貿易摩擦に対する見通しや海外市況に合わせて大きく上下する中、国内リート市場もそれに連られて上下しました。

### ■ 海外株式市況

海外株式市況は、北米は上昇しましたが、他地域は下落しました。

北米株式市況は、当作成期首から2018年9月にかけて、米中の貿易摩擦をめぐる動向やイタリア政局の混迷などを受けて調整する局面はありましたが、好調な企業の決算や経済指標の発表、米国とEU（欧州連合）の通商協議が融和的な結果だったことや、米国とメキシコとのNAFTA（北米自由貿易協定）再交渉をめぐり2国間合意を発表するとの報道などが支援材料となり、上昇基調で推移しました。

当作成期末にかけては、米国長期金利の上昇や米中の貿易摩擦をめぐる懸念が高まったことなどを受けて、下落しました。

米国ハイブリッド優先証券市況は、おおむね横ばい水準となりました。当作成期首から2018年8月にかけては、米国長期金利が安定して推移したことなどを受けて堅調に推移しました。当作成期末にかけては、米国の長期金利が上昇基調となったことで下落しました。

欧州株式市況は下落しました。当作成期首より上昇基調を続けていた欧州株式市場ですが、イタリアの政局不安を受けて投資家のリスク回避姿勢が強まると、2018年5月下旬にかけて下落しました。その後も、米国によるEU（欧州連合）に対する関税賦課発動およびそれに対する報復関税の応酬、トルコ・リラの急落を受けた新興国および欧州広域への懸念の高まりなどが、相場の下押し材料となりました。一方で、イタリアの政局不安の後退や、良好な企業決算を背景とした欧州企業の潜在的な成長力の高さは、欧州株式市場を下支えしました。10月に入ると、米国長期金利がそれまでの節目となってきた2018年初来高値の水準を超えてきたことで、世界的に株式市場に対する割高感が強まり、米国の株式市場を中心に、欧州の株式市場も大きく下落する展開となりました。

アジア・オセアニア株式市況は下落しました。当作成期首から2018年6月上旬にかけては、米朝首脳会談の実現などが株価の支援材料となった一方で、米国の金利上昇やイタリア政局への不透明感が重しとなるなど、一進一退の展開となりました。その後は、トランプ米国大統領が中国製品に対し追加関税を課すと警告したことで貿易摩擦懸念が高まったことを受けて、大きく下落しました。7月以降は、中国の景気対策への期待から上昇する局面もあったものの、トルコ・リラ急落に伴う投資家のリスク回避の動きが強まったこと、また長引く米中貿易摩擦問題が嫌気され、上値の重い展開が続きました。10月から当作成期末にかけては、米中貿易摩擦問題に左右される中で米国の長期金利の上昇を受けて投資家のリスク回避の動きが強まり、下落幅は拡大しました。

### ■国内株式市況

国内株式市況は、下落しました。

国内株式市況は、当作成期首より、米国の保護主義的な政策への警戒感が強まる一方、堅調な景気や企業業績が評価される局面があったこと、また通商問題でも一部で妥協を探る動きなどがあり、横ばい圏で推移しました。2018年9月半ばからは、米中貿易摩擦で悪材料出尽くしとの見方が広がったことや為替市場で円安が進行したことなどが評価され、いったん株価は上昇しました。しかし、10月に米国の長期金利が急上昇したことを契機として米国株が急落したことから、日本株も大きく調整しました。米国の中間選挙後は、目先の不透明感の払拭により幾分戻して当作成期末を迎えました。

### ■為替相場

為替相場は、当作成期を通して、米ドルなどは上昇（円安）した一方、ユーロなどは下落（円高）しました。

当作成期首より、米国では政策金利が引き上げられる中で米ドルは上昇傾向となりました。一方、イタリアの政治情勢への懸念が高まったことなどがユーロの下落材料となりました。2018年8月に入ると、トルコ情勢への警戒感が高まり市場のリスク回避姿勢が強まる中で円高傾向となりましたが、9月中旬以降は、新興国通貨安への懸念が後退し市場のリスク回避姿勢が和らいだことを受けて円安傾向となりました。10月に入ると、株価が下落し市場のリスク回避姿勢が強まる中で円高傾向となりましたが、その後は株価が反発し市場のリスク回避姿勢が和らいだことなどから、再度円安となりました。

## 前作成期末における「今後の運用方針」

### ■当ファンド

各マザーファンドを通じて、内外の債券、リートおよび株式に投資を行ない、安定的な配当等収益の確保と信託財産の着実な成長をめざします。各マザーファンドの受益証券の組入比率については、下記の標準組入比率をめどに投資を行ないます。

- ・ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド ……純資産総額の約35%
- ・ダイワ日本国債マザーファンド ……純資産総額の約35%
- ・ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド ……純資産総額の約5%
- ・ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド ……純資産総額の約5%
- ・ダイワ北米好配当株マザーファンド ……純資産総額の約3.3%
- ・ダイワ欧州好配当株マザーファンド ……純資産総額の約3.3%
- ・ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド ……純資産総額の約3.3%
- ・ダイワ好配当日本株マザーファンド ……純資産総額の約10%

保有実質外貨建資産については、為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは行ないません。

なお、「ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド」および「ダイワ北米好配当株マザーファンド」はC&S、「ダイワ欧州好配当株マザーファンド」はアムンディ・アイルランドに外貨建資産の運用の指図にかかる権限を委託しています。

### ■ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド

債券は、取得時に信用格付けA格相当以上の海外の国債を中心に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。ポートフォリオの修正デュレーションは、5（年）程度～10（年）程度の範囲で、各国の市場動向や経済見通しに基づく金利見通しに応じて変動させます。通貨の投資割合は各通貨の市場動向や経済環境などの評価に応じて変動させます。ドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50%程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50%程度とします。

### ■ダイワ日本国債マザーファンド

運用の基本方針に基づき、わが国の国債の組入比率を高位に保ちつつ、1年ごとの残存期間（残存1年未満、残存1年以上2年未満、…、残存14年以上15年未満など、全15区分）の各投資金額が同程度となるような運用（ラダー型運用）を行なってまいります。

### ■ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド

安定的な配当利回りの確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。外貨建資産の運用にあたっては、C&Sに運用の指図にかかる権限を委託します。海外リートへの投資にあたっては、個別銘柄の投資価値を分析して、配当利回り、期待される成長性、割安度などを勘案し投資銘柄を選定し、分散投資を行ないます。

### ■ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド

個別銘柄ごとの流動性を勘案しつつ国内リートに幅広く分散投資を行ない、配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。ポートフォリオ構築にあたっては、収益力や成長性に比して相対的に割安と判断された銘柄群の中から、財務体質や流動性を加味して選別投資します。

### ■ダイワ北米好配当株マザーファンド

外貨建資産の運用にあたっては、C&Sに運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行なってまいります。株式については、今後も企業のファンダメンタルズ、キャッシュフローおよび配当の成長、配当利回り、バリュエーションなどを考慮しながら、ポートフォリオを構築します。ハイブリッド優先証券については、利回り水準やバリュエーションが相対的に魅力的な銘柄を中心にポートフォリオを構築します。

### ■ダイワ欧州好配当株マザーファンド

外貨建資産の運用にあたっては、アムンディ・アイルランドに運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行なってまいります。銘柄選定では、収益基盤が強固で、安定した配当を継続できる銘柄や、収益改善が見込まれる銘柄に選別投資する方針です。

### ■ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド

主として、オーストラリア、中国、台湾や韓国を中心にアジア・オセアニア地域に上場する株式へ投資し、安定的な配当等収益の確保と値上がり益の獲得による信託財産の中長期的な成長をめざします。ポートフォリオの構築にあたっては、各国の投資比率の分散に配慮しつつ、企業のファンダメンタルズ、成長性を勘案し、予想配当利回りおよび各種バリュエーション指標や株価水準等を考慮して銘柄選択を行ないます。

### ■ダイワ好配当日本株マザーファンド

国内株式市況は、短期的には米国の金利動向や保護主義的な貿易政策が企業業績に与える悪影響が懸念されますが、すぐさま景気が後退する可能性は低いと考えており、中長期的には堅調な世界景気や企業業績を背景に上昇基調が継続すると想定しています。株式組入比率（株式先物、Jリートを含む。）は90%程度以上の高位を維持する方針です。銘柄の選定にあたっては、業績動向やP E R（株価収益率）やP B R（株価純資産倍率）などのバリュエーション指標、株主還元や資本効率の向上に対する経営姿勢などに注目してまいります。

※C&S：コーヘン&スティアーズ・キャピタル・マネジメント・インク  
アムンディ・アイルランド：アムンディ・アイルランド・リミテッド

## ポートフォリオについて

(2018.5.11~2018.11.12)

## ■当ファンド

各マザーファンドを通じて、内外の債券、リートおよび株式に、標準組入比率をめどに投資を行ないました。

## ■ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド

債券は、海外の国債を中心に投資しました。ポートフォリオの修正デュレーションは、5（年）程度～10（年）程度の範囲の中で変動させました。通貨の投資割合は、ドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50%程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50%程度としつつ、実質外貨比率を高位に保ちました。

## ■ダイワ日本国債マザーファンド

運用の基本方針に基づき、当作成期を通じてわが国の国債の組入比率を高位に保ちつつ、1年ごとの残存期間（残存1年未満、残存1年以上2年未満、…、残存14年以上15年未満など、全15区分）の各投資金額が同程度となるような運用（ラダー型運用）を行ないました。

## ■ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、C&Sに運用の指図にかかる権限を委託しております。当ファンドでは、信託財産の中長期的な成長をめざし保有不動産の価値などと比べて魅力的であると考えられる銘柄に着目するとともに、安定的な配当利回りの確保をめざしてポートフォリオを構築しました。国・地域別配分では大きなリスクを取らず各地域にバランス良く投資を行ないました。米国では好調な労働市場から恩恵を受けるとみられる住宅リートなどに注目しました。欧州では、ロンドンからの代替需要が期待される域内主要都市のオフィスを保有するリートに、アジア・オセアニアでは、電子商取引の拡大から恩恵を受けるオーストラリアの産業施設リートや香港の商業施設リートなどに注目しました。

## ■ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド

リートの組入比率につきましては、通常の状態では信託財産の純資産総額の80%程度以上に維持することを基本としており、おおむね95～98%台程度で推移させました。銘柄の選択にあたっては、収益力や成長性に比して相対的に割安と判断された銘柄群の中から、財務体質や流動性を加味して選別投資しました。個別銘柄では、当作成期を通じてみると、ジャパンリアルエステイト、森ヒルズリート、大和ハウスリートなどを東証REIT指数と比較してオーバーウエートとし、日本ビルファンド、ユナイテッド・アーバン、日本ロジスティクスファンド等をアンダーウエートとしました。

## ■ダイワ北米好配当株マザーファンド

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、C&Sに運用の指図にかかる権限を委託しております。有価証券の組入比率は、株式を70～78%程度、ハイブリッド優先証券等を18～25%程度としました。普通株式については、企業のファンダメンタルズやキャッシュフローの成長性、配当利回りやバリュ

エーション等を考慮し、キャッシュフローを生み出し、魅力的な配当利回りを将来にわたって提供できると考える銘柄を中心としたポートフォリオとしました。ハイブリッド優先証券については、利回り水準やバリュエーションが相対的に魅力的な銘柄を中心としたポートフォリオとしました。その結果、業種別では、情報技術セクターやヘルスケアセクターが高位となりました。

### ■ダイワ欧州好配当株マザーファンド

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、アムンディ・アイルランドに運用の指図にかかる権限を委託しております。株式組入比率は高位に維持しました。銘柄選定にあたって、アムンディ・アイルランドでは、収益基盤が強固で安定した配当を継続できる銘柄や、収益改善が見込まれる銘柄に選別投資しました。そのような運用方針において、セクター別では、金融セクターやヘルスケアセクター、個別銘柄では、NESTLE（スイス、生活必需品）、ROYAL DUTCH SHELL（英国、エネルギー）、HSBC HOLDINGS（英国、金融）などを高位に組み入れました。

### ■ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド

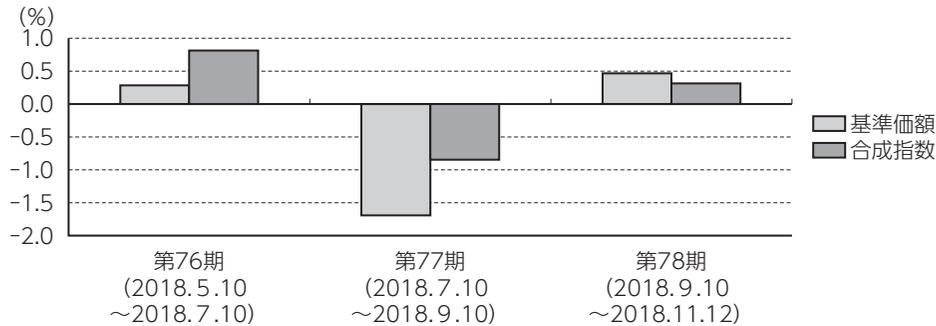
オーストラリア、中国、台湾や韓国を中心に、高い利益成長が見込まれた銘柄や予想配当利回りが高いと判断された銘柄などを組み入れました。国別では、比較的堅調なマクロ経済が株価の支援材料となると見込まれたオーストラリアや、高い技術力を持つ情報技術関連銘柄を中心に台湾を組入高位としました。セクターでは、割安な株価バリュエーションなどを背景に金融セクター、また自動運転やAI（人工知能）、ロボットなどが普及することで長期的に堅調な株価動向が見込まれた情報技術セクターを組入高位としました。

### ■ダイワ好配当日本株マザーファンド

配当利回りや企業業績のほか、P E R（株価収益率）やP B R（株価純資産倍率）などのバリュエーション指標、株主還元や資本効率の向上に対する経営姿勢などにも注目し、投資しました。株式組入比率（株式先物を含む。）は、90%以上を維持しました。業種構成は、繊維製品、医薬品、石油・石炭製品などの組入比率を引き上げる一方、機械、非鉄金属、金属製品などの組入比率を引き下げました。当作成期末では、卸売業、銀行業、化学などを中心としたポートフォリオとしました。個別銘柄では、業績見通しやバリュエーションの割安感、配当利回りの高さなどから昭和シェル石油、マツオカコーポレーション、村田製作所などを買付けました。一方で、業績見通しの相対感や配当利回りの水準、バリュエーションの割安感が薄れてきたことなどから住友鉱山、LIXILグループ、ロームなどを売却しました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。  
以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数（合成指数）との騰落率の対比です。



## 分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### ■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目		第76期	第77期	第78期
		2018年5月11日 ～2018年7月10日	2018年7月11日 ～2018年9月10日	2018年9月11日 ～2018年11月12日
<b>当期分配金（税込み）</b>	<b>(円)</b>	<b>15</b>	<b>15</b>	<b>15</b>
対基準価額比率	(%)	0.16	0.17	0.17
当期の収益	(円)	15	13	15
当期の収益以外	(円)	—	1	—
翌期繰越分配対象額	(円)	122	121	134

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

## ■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第76期	第77期	第78期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 22.47円	✓ 13.98円	✓ 28.05円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	9.31	10.03	11.63
(d) 分配準備積立金	105.20	✓ 112.01	109.47
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	136.99	136.03	149.17
(f) 分配金	15.00	15.00	15.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	121.99	121.03	134.17

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



## 今後の運用方針

### ■当ファンド

各マザーファンドを通じて、内外の債券、リートおよび株式に投資を行ない、安定的な配当等収益の確保と信託財産の着実な成長をめざします。各マザーファンドの受益証券の組入比率については、下記の標準組入比率をめどに投資を行ないます。

- ・ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド ……純資産総額の約35%
- ・ダイワ日本国債マザーファンド ……純資産総額の約35%
- ・ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド ……純資産総額の約5%
- ・ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド ……純資産総額の約5%
- ・ダイワ北米好配当株マザーファンド ……純資産総額の約3.3%
- ・ダイワ欧州好配当株マザーファンド ……純資産総額の約3.3%
- ・ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド ……純資産総額の約3.3%
- ・ダイワ好配当日本株マザーファンド ……純資産総額の約10%

保有実質外貨建資産については、為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは行ないません。

なお、「ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド」および「ダイワ北米好配当株マザーファンド」はC&S、「ダイワ欧州好配当株マザーファンド」はアムンディ・アイルランドに外貨建資産の運用の指図にかかる権限を委託しています。

### ■ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド

債券は、取得時に信用格付けA格相当以上の海外の国債を中心に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。ポートフォリオの修正デュレーションは、5（年）程度～10（年）程度の範囲で、各国の市場動向や経済見通しに基づく金利見通しに応じて変動させます。通貨の投資割合は各通貨の市場動向や経済環境などの評価に応じて変動させます。ドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50%程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50%程度とします。

### ■ダイワ日本国債マザーファンド

運用の基本方針に基づき、わが国の国債の組入比率を高位に保ちつつ、1年ごとの残存期間（残存1年未満、残存1年以上2年未満、…、残存14年以上15年未満など、全15区分）の各投資金額が同程度となるような運用（ラダー型運用）を行なってまいります。

### ■ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド

安定的な配当利回りの確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。外貨建資産の運用にあたっては、C&Sに運用の指図にかかる権限を委託します。海外リートへの投資にあたっては、個別銘柄の投資価値を分析して、配当利回り、期待される成長性、割安度などを勘案し投資銘柄を選定し、分散投資を行ないます。

### ■ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド

個別銘柄ごとの流動性を勘案しつつ国内リートに幅広く分散投資を行ない、配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。ポートフォリオ構築にあたっては、収益力や成長性に比して相対的に割安と判断された銘柄群の中から、財務体質や流動性を加味して選別投資します。

### ■ダイワ北米好配当株マザーファンド

外貨建資産の運用にあたっては、C&Sに運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行なってまいります。普通株式については、今後も企業のファンダメンタルズ、キャッシュフローおよび配当の成長、配当利回り、バリュエーションなどを考慮しながら、ポートフォリオを構築します。ハイブリッド優先証券については、利回り水準やバリュエーションが相対的に魅力的な銘柄を中心にポートフォリオを構築します。

### ■ダイワ欧州好配当株マザーファンド

外貨建資産の運用にあたっては、アムンディ・アイルランドに運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行なってまいります。銘柄選定では、収益基盤が強固で、安定した配当を継続できる銘柄や、収益改善が見込まれる銘柄に選別投資する方針です。

### ■ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド

当ファンドでは、主として、オーストラリア、中国、台湾や韓国を中心にアジア・オセアニア地域に上場する株式へ投資し、安定的な配当等収益の確保と値上がり益の獲得による信託財産の中長期的な成長をめざします。ポートフォリオの構築にあたっては、各国の投資比率の分散に配慮しつつ、企業のファンダメンタルズ、成長性を勘案し、予想配当利回りおよび各種バリュエーション指標や株価水準等を考慮して銘柄選択を行ないます。

### ■ダイワ好配当日本株マザーファンド

国内株式市況は、米中貿易摩擦の動向に引き続き注意が必要ですが、米国景気は好調であり緩やかな景気拡大が続いていること、中国も金融・財政面で景気下支えに動き始めたことなどから、株価の割安感を背景に株価は底堅く推移するとみています。株式組入比率（株式先物、Jリートを含む。）は90%程度以上の高位を維持する方針です。銘柄の選定にあたっては、業績動向やPER（株価収益率）やPBR（株価純資産倍率）などのバリュエーション指標、株主還元や資本効率の向上に対する経営姿勢などに注目してまいります。

## 1万口当りの費用の明細

項 目	第76期～第78期 (2018.5.11～2018.11.12)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	60円	0.663%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は9,091円です。
（投 信 会 社）	(28)	(0.304)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(30)	(0.331)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 銀 行）	(3)	(0.027)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	2	0.022	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株 式）	(2)	(0.017)	
（先物・オプション）	(0)	(0.000)	
（ハイブリッド優先証券）	(0)	(0.000)	
（投資信託受益証券）	(0)	(0.000)	
（投資信託証券）	(0)	(0.005)	
有 価 証 券 取 引 税	0	0.005	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株 式）	(0)	(0.003)	
（ハイブリッド優先証券）	(0)	(0.000)	
（投資信託受益証券）	(0)	(0.000)	
（投資信託証券）	(0)	(0.001)	
そ の 他 費 用	2	0.022	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(1)	(0.016)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(0)	(0.003)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	65	0.712	

（注1）当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

（注2）各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

（注3）各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

（注4）組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2018年5月11日から2018年11月12日まで)

決算期	第76期～第78期			
	設定額		解約額	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド	1,219	2,000	16,821	28,000
ダイワ日本国債マザーファンド	2,396	3,000	23,142	29,000
ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド	441	1,000	3,478	8,000
ダイワ好配当日本株マザーファンド	2,421	7,000	3,365	10,000
ダイワ北米好配当株マザーファンド	-	-	1,912	5,000
ダイワ欧州好配当株マザーファンド	616	1,000	1,821	3,000
ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド	1,506	3,000	-	-
ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド	-	-	2,400	6,000

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2018年5月11日から2018年11月12日まで)

項目	第76期～第78期
	ダイワ好配当日本株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	12,699,053千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	18,982,105千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.66
	ダイワ北米好配当株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	1,638,839千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,679,416千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.97
	ダイワ欧州好配当株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	20,901千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,177,215千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.01
	ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	865,430千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	725,846千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.19

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

(1) ベビーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(2) ダイワ・外債ソブリン・マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(3) ダイワ日本国債マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

(2018年5月11日から2018年11月12日まで)

決算期	第76期～第78期					
	買付額等			売付額等		
	A	B/A	C	D/C		
区分	うち利害関係人との取引状況B	%	うち利害関係人との取引状況D	%		
公社債	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	%
コール・ローン	96,171	-	120,303	932	-	0.8
	77,156	-	-	-	-	-

(注) 平均保有割合0.1%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(4) ダイワ・グローバルREIT・マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(5) ダイワ好配当日本株マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

(2018年5月11日から2018年11月12日まで)

決算期	第76期～第78期					
	買付額等			売付額等		
	A	B/A	C	D/C		
区分	うち利害関係人との取引状況B	%	うち利害関係人との取引状況D	%		
株式	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	%
株式先物取引	1,496	-	1,575	-	-	-
コール・ローン	99,060	-	-	-	-	-

(注) 平均保有割合0.5%

(6) ダイワ北米好配当株マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(7) ダイワ欧州好配当株マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(8) ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(9) ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

（2018年5月11日から2018年11月12日まで）

区 分	第 76 期 ～ 第 78 期					
	買付額等 A	うち利害 関係人との 取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害 関係人との 取引状況D	D/C
投資信託証券	百万円 19,542	百万円 4,662	% 23.9	百万円 17,178	百万円 4,247	% 24.7
コール・ローン	80,823	-	-	-	-	-

（注）平均保有割合0.0%

(10) 利害関係人の発行する有価証券等

（2018年5月11日から2018年11月12日まで）

種 類	第 76 期 ～ 第 78 期		
	買 付 額	売 付 額	第78期末保有額
投資信託証券	百万円 -	百万円 -	百万円 1,860

（注1）金額は受渡し代金。

（注2）単位未満は切捨て。

(11) 利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

（2018年5月11日から2018年11月12日まで）

種 類	第 76 期 ～ 第 78 期	
	買 付 額	売 付 額
投資信託証券	百万円 966	

（注1）金額は受渡し代金。

（注2）単位未満は切捨て。

(12) 当作成期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

（2018年5月11日から2018年11月12日まで）

項 目	第76期～第78期
売買委託手数料総額（A）	212千円
うち利害関係人への支払額（B）	35千円
(B)／(A)	16.6%

（注）売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券、大和証券オフィス投資法人です。

■組入資産明細表  
親投資信託残高

種 類	第75期末		第 78 期 末	
	□ 数	□ 数	□ 数	評 価 額
		千口	千口	千円
ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド	202,104	186,502	311,104	
ダイワ日本国債マザーファンド	268,446	247,700	309,923	
ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド	21,841	18,803	44,142	
ダイワ好配当日本株マザーファンド	31,641	30,696	87,111	
ダイワ北米好配当株マザーファンド	12,748	10,836	29,129	
ダイワ欧州好配当株マザーファンド	18,843	17,639	28,157	
ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド	13,647	15,154	29,195	
ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド	19,497	17,097	44,037	

（注）単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2018年11月12日現在

項 目	第 78 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド	311,104	34.7
ダイワ日本国債マザーファンド	309,923	34.5
ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド	44,142	4.9
ダイワ好配当日本株マザーファンド	87,111	9.7
ダイワ北米好配当株マザーファンド	29,129	3.2
ダイワ欧州好配当株マザーファンド	28,157	3.1
ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド	29,195	3.3
ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド	44,037	4.9
コール・ローン等、その他	14,374	1.7
投資信託財産総額	897,176	100.0

（注1）評価額の単位未満は切捨て。

（注2）外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、11月12日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝113.94円、1カナダ・ドル＝86.34円、1オーストラリア・ドル＝82.29円、1香港ドル＝14.55円、1シンガポール・ドル＝82.62円、1台湾ドル＝3.70円、1イギリス・ポンド＝147.39円、1スイス・フラン＝11.27円、1デンマーク・クローネ＝17.29円、1ノルウェー・クローネ＝13.50円、1スウェーデン・クローネ＝12.54円、1チエコ・コルナ＝4.97円、100韓国ウォン＝10.09円、1オフショア人民元＝16.40円、1ポーランド・ズロチ＝30.07円、1ユーロ＝128.96円です。

（注3）ダイワ・外債ソブリン・マザーファンドにおいて、第78期末における外貨建純資産（29,042,246千円）の投資信託財産総額（29,081,356千円）に対する比率は、99.9%です。  
ダイワ・グローバルREIT・マザーファンドにおいて、第78期末における外貨建純資産（98,019,716千円）の投資信託財産総額（99,742,422千円）に対する比率は、98.3%です。  
ダイワ北米好配当株マザーファンドにおいて、第78期末における外貨建純資産（2,262,736千円）の投資信託財産総額（2,355,452千円）に対する比率は、96.1%です。  
ダイワ欧州好配当株マザーファンドにおいて、第78期末における外貨建純資産（1,202,816千円）の投資信託財産総額（1,237,546千円）に対する比率は、97.2%です。  
ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンドにおいて、第78期末における外貨建純資産（753,503千円）の投資信託財産総額（757,650千円）に対する比率は、99.5%です。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2018年7月10日)、(2018年9月10日)、(2018年11月12日)現在

項 目	第 76 期 末	第 77 期 末	第 78 期 末
(A) 資産	973,121,754円	900,485,643円	897,176,202円
コール・ローン等	11,839,719	13,929,107	14,374,691
ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド(評価額)	336,606,316	311,421,142	311,104,730
ダイワ日本国債マザーファンド(評価額)	332,382,746	312,722,454	309,923,172
ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド(評価額)	48,681,036	43,627,961	44,142,124
ダイワ好配当日本株マザーファンド(評価額)	94,273,006	86,915,712	87,111,782
ダイワ北米好配当株マザーファンド(評価額)	31,174,770	28,863,065	29,129,633
ダイワ欧州好配当株マザーファンド(評価額)	32,333,833	28,086,871	28,157,427
ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド(評価額)	30,796,746	28,209,305	29,195,388
ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド(評価額)	47,033,582	43,710,026	44,037,255
未収入金	8,000,000	3,000,000	-
(B) 負債	12,265,183	6,994,322	3,609,836
未払収益分配金	1,573,232	1,490,722	1,486,270
未払解約金	8,591,058	3,441,983	78,806
未払信託報酬	2,087,448	2,035,871	2,006,446
その他未払費用	13,445	25,746	38,314
(C) 純資産総額(A-B)	960,856,571	893,491,321	893,566,366
元本	1,048,821,572	993,815,067	990,846,929
次期繰越損益金	△ 87,965,001	△100,323,746	△ 97,280,563
(D) 受益権総口数	1,048,821,572口	993,815,067口	990,846,929口
1万口当り基準価額(C/D)	9,161円	8,991円	9,018円

\*第75期末における元本額は1,057,515,726円、当作成期間(第76期~第78期)中における追加設定元本額は31,692,198円、同解約元本額は98,360,995円です。

\*第78期末の計算口数当りの純資産額は9,018円です。

\*第78期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は97,280,563円です。

## ■損益の状況

第76期 自2018年5月11日 至2018年7月10日

第77期 自2018年7月11日 至2018年9月10日

第78期 自2018年9月11日 至2018年11月12日

項 目	第 76 期	第 77 期	第 78 期
(A) 配当等収益	△ 1,025円	△ 1,239円	△ 1,299円
受取利息	13	26	13
支払利息	△ 1,038	△ 1,265	△ 1,312
(B) 有価証券売買損益	4,891,016	△ 13,390,403	6,210,365
売買益	10,459,008	1,181,734	7,339,123
売買損	△ 5,567,992	△ 14,572,137	△ 1,128,758
(C) 信託報酬等	△ 2,100,966	△ 2,048,722	△ 2,019,048
(D) 当期損益金(A+B+C)	2,789,025	△ 15,440,364	4,190,018
(E) 前期繰越損益金	△39,805,666	△ 36,351,771	△52,395,695
(F) 追加信託差損益金	△49,375,128	△ 47,040,889	△47,588,616
(配当等相当額)	( 977,182)	( 997,536)	( 1,153,305)
(売買損益相当額)	(△50,352,310)	(△ 48,038,425)	(△48,741,921)
(G) 合計(D+E+F)	△86,391,769	△ 98,833,024	△95,794,293
(H) 収益分配金	△ 1,573,232	△ 1,490,722	△ 1,486,270
次期繰越損益金(G+H)	△87,965,001	△100,323,746	△97,280,563
追加信託差損益金	△49,375,128	△ 47,040,889	△47,588,616
(配当等相当額)	( 977,182)	( 997,536)	( 1,153,305)
(売買損益相当額)	(△50,352,310)	(△ 48,038,425)	(△48,741,921)
分配準備積立金	11,818,117	11,031,404	12,141,646
繰越損益金	△50,407,990	△ 64,314,261	△61,833,593

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程(総額)」をご参照ください。

(注4) 投資信託財産(親投資信託)の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用:269,431円(未監査)

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第 76 期	第 77 期	第 78 期
(a) 経費控除後の配当等収益	2,357,333円	1,389,428円	2,780,187円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0
(c) 収益調整金	977,182	997,536	1,153,305
(d) 分配準備積立金	11,034,016	11,132,698	10,847,729
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	14,368,531	13,519,662	14,781,221
(f) 分配金	1,573,232	1,490,722	1,486,270
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	12,795,299	12,028,940	13,294,951
(h) 受益権総口数	1,048,821,572口	993,815,067口	990,846,929口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ			
	第 76 期	第 77 期	第 78 期
1 万 口 当 り 分 配 金	15円	15円	15円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

《お知らせ》

●運用指図権限の委託先に関する変更について

当ファンドの主要投資対象ファンドである「ダイワ欧州好配当株マザーファンド」の運用指図権限の委託先であるパイオニア・インベストメント・マネジメント・リミテッドが商号をアムンディ・アイルランド・リミテッドに変更しました。

FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

## インカム重視ポートフォリオ (奇数月分配型)

## 最近15期の運用実績

決算期	基準価額			合成指数		株式組入 比率	株式先物 比率	公社債 組入比率	債券先物 比率	投資信託 受益証券 組入比率	投資 信託証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率							
64期末(2016年7月11日)	円 7,871	円 25	% △5.7	13,786	% △6.0	% 17.4	% 0.2	% 68.4	% △0.9	% -	% 10.2	百万円 1,098
65期末(2016年9月12日)	8,003	25	2.0	14,107	2.3	17.4	0.2	68.0	-	-	10.1	1,097
66期末(2016年11月10日)	7,935	25	△0.5	13,985	△0.9	17.8	-	68.8	-	-	9.7	1,075
67期末(2017年1月10日)	8,478	15	7.0	15,289	9.3	18.1	-	68.4	△6.3	-	9.8	1,124
68期末(2017年3月10日)	8,421	15	△0.5	15,101	△1.2	18.2	-	68.2	△6.9	-	9.5	1,054
69期末(2017年5月10日)	8,536	15	1.5	15,378	1.8	18.1	-	67.9	-	-	9.6	1,046
70期末(2017年7月10日)	8,716	15	2.3	15,613	1.5	17.9	-	69.2	-	-	9.0	1,047
71期末(2017年9月11日)	8,697	15	△0.0	15,511	△0.7	17.2	0.2	68.7	-	-	9.5	1,009
72期末(2017年11月10日)	8,959	15	3.2	16,147	4.1	17.9	0.2	66.6	-	-	9.5	944
73期末(2018年1月10日)	9,068	15	1.4	16,334	1.2	18.3	0.5	68.1	-	-	9.6	938
74期末(2018年3月12日)	8,562	15	△5.4	15,585	△4.6	18.0	0.3	68.7	-	-	9.4	879
75期末(2018年5月10日)	8,634	15	1.0	15,815	1.5	18.0	0.3	68.5	-	-	9.9	882
76期末(2018年7月10日)	8,684	15	0.8	15,980	1.0	16.8	0.4	69.9	-	-	9.6	872
77期末(2018年9月10日)	8,479	15	△2.2	15,839	△0.9	17.1	0.1	69.5	-	-	9.7	831
78期末(2018年11月12日)	8,547	15	1.0	15,928	0.6	16.8	0.3	69.6	-	-	9.6	824

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 合成指数は、下記の指数と配分比率をもとに、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

投資対象資産	指数	配分比率
海外債券	FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ベース)	70%
海外リート	S&P先進国REIT指数 (除く日本、円換算)	5%
国内リート	東証REIT指数 (配当込み)	5%
海外株式	MSCIコクサイ (円換算)	10%
国内株式	TOPIX	10%

(注3) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注4) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注5) 先物比率は買建比率-売建比率です。

(注6) 公社債組入比率はハイブリッド優先証券を含みます。また、新株予約権付社債券 (転換社債券) を除きます。

## &lt;標準組入比率&gt;

各マザーファンドの受益証券の組入比率については、下記の標準組入比率をめどに投資を行なっています。ただし、市場規模等によっては、組入比率を変更することがあります。

- ・ダイワ・外債ソブリン・マザーファンドの受益証券……………信託財産の純資産総額の70%
- ・ダイワ・グローバルREIT・マザーファンドの受益証券……………信託財産の純資産総額の5%
- ・ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンドの受益証券……………信託財産の純資産総額の5%
- ・ダイワ北米好配当株マザーファンドの受益証券……………信託財産の純資産総額の3.3%
- ・ダイワ欧州好配当株マザーファンドの受益証券……………信託財産の純資産総額の3.3%
- ・ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンドの受益証券……………信託財産の純資産総額の3.3%
- ・ダイワ好配当日本株マザーファンドの受益証券……………信託財産の純資産総額の10%



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



\* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

\* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

#### ■ 基準価額・騰落率

第76期首：8,634円

第78期末：8,547円（既払分配金45円）

騰落率：△0.5%（分配金再投資ベース）

#### ■ 組入ファンドの当作成期中の騰落率と期末の組入比率

組入ファンド	騰落率	比率
ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド	1.1%	70.4%
ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド	5.8%	4.9%
ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド	5.1%	4.9%
ダイワ北米好配当株マザーファンド	7.5%	3.3%
ダイワ欧州好配当株マザーファンド	△5.1%	3.1%
ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド	△15.1%	2.9%
ダイワ好配当日本株マザーファンド	△6.7%	9.6%

#### ■ 基準価額の変動要因

各マザーファンドを通じて、海外の債券、内外のリートおよび株式に投資を行なった結果、国内株式市場やアジア・オセアニア株式市場が下落したことなどがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

インカム重視ポートフォリオ（奇数月分配型）

	年 月 日	基準価額		合成指数		株式組入 比率	株式先物 比率	公社債 組入比率	債券先物 比率	投資信託 受益証券 組入比率	投資 信託証券 組入比率
		円	騰落率	(参考指数)	騰落率						
第76期	(期首)2018年5月10日	8,634	—	15,815	—	18.0	0.3	68.5	—	—	9.9
	5月末	8,518	△1.3	15,574	△1.5	17.4	0.3	68.9	—	0.0	9.9
	6月末	8,557	△0.9	15,768	△0.3	16.9	0.3	69.8	—	0.0	9.8
	(期末)2018年7月10日	8,699	0.8	15,980	1.0	16.8	0.4	69.9	—	—	9.6
第77期	(期首)2018年7月10日	8,684	—	15,980	—	16.8	0.4	69.9	—	—	9.6
	7月末	8,645	△0.4	15,954	△0.2	17.7	0.1	69.3	—	—	9.6
	8月末	8,618	△0.8	16,012	0.2	17.4	0.1	69.3	—	—	9.7
	(期末)2018年9月10日	8,494	△2.2	15,839	△0.9	17.1	0.1	69.5	—	—	9.7
第78期	(期首)2018年9月10日	8,479	—	15,839	—	17.1	0.1	69.5	—	—	9.7
	9月末	8,751	3.2	16,277	2.8	17.7	0.2	69.0	—	—	9.4
	10月末	8,469	△0.1	15,725	△0.7	16.3	0.3	70.2	—	—	9.5
	(期末)2018年11月12日	8,562	1.0	15,928	0.6	16.8	0.3	69.6	—	—	9.6

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

**■海外債券市況**

海外債券市況は、当作成期を通して、米国などでは金利は上昇した一方、ドイツなどでは金利は低下しました。

当作成期首より金利は上昇傾向となりましたが、2018年5月後半以降は、イタリアの政治情勢や米中貿易摩擦への懸念が高まったことなどから市場のリスク回避姿勢が強まり、金利は低下傾向となりました。また、トルコ情勢への懸念が高まったことなども、金利低下の材料となりました。9月以降は、リスク資産の価格が堅調に推移したことなどから金利は上昇基調となりましたが、10月に入ると、株価が下落し市場のリスク回避姿勢が強まる中で金利は低下しました。その後は、株価が反発し市場のリスク回避姿勢が和らいだことなどから、金利は上昇しました。

**■海外リート市況**

海外リート市況は、地域別でまちまちの展開となりました。

米国では、米国の利上げ観測などを受けて売られる局面もありましたが、主要リーートの好調な業績見通しなどを反映し、底堅く推移しました。欧州では、イタリアの財政問題への懸念や、EU（欧州連合）離脱の影響に対する不透明感などから、ユーロ圏、イギリスともに軟調な展開でした。アジア・オセアニアでは、主要商業施設リーートの好調な業績動向を好感した香港や、オフィス市場の堅調見通しを受けたオーストラリアが上昇しました。

**■国内リート市況**

国内リート市況は、上昇しました。

国内リート市況は、当作成期首より、オフィス市況など事業環境の良好さが継続していることや日本の長期金利が低位安定推移となったことに加え、リスク資産から逃避した資金の流入などを背景に、上昇しました。2018年7月中旬以降は、日銀の金融政策調整観測から長期金利が上昇したこともあり下落しましたが、7月末に発表された金融政策の変更が微修正であったことからいったん反発しました。その後は、国内株式が米中の貿易摩擦に対する見通しや海外市況に合わせて大きく上下する中、国内リート市場もそれに連られて上下しました。

**■海外株式市況**

海外株式市況は、北米は上昇しましたが、他地域は下落しました。

北米株式市況は、当作成期首から2018年9月にかけて、米中の貿易摩擦をめぐる動向やイタリア政局の混迷などを受けて調整する局面はありましたが、好調な企業の決算や経済指標の発表、米国とEU（欧州連合）の通商協定が融和的な結果だったことや、米国とメキシコとのNAFTA（北米自由貿易協定）再交渉をめぐる2国間合意を発表するとの報道などが支援材料となり、上昇基調で推移しました。当作成期末にかけては、米国長期金利の上昇や米中の貿易摩擦をめぐる懸念が高まったことを受けて、下落しました。

米国ハイブリッド優先証券市況は、おおむね横ばい水準となりました。当作成期首から2018年8月

にかけては、米国長期金利が安定して推移したことなどを受けて堅調に推移しました。当作成期末にかけては、米国の長期金利が上昇基調となったことで下落しました。

欧州株式市況は下落しました。当作成期首より上昇基調を続けていた欧州株式市場ですが、イタリアの政局不安を受けて投資家のリスク回避姿勢が強まると、2018年5月下旬にかけて下落しました。その後も、米国によるEU（欧州連合）に対する関税賦課発動およびそれに対する報復関税の応酬、トルコ・リラの急落を受けた新興国および欧州広域への懸念の高まりなどが、相場の下押し材料となりました。一方で、イタリアの政局不安の後退や、良好な企業決算を背景とした欧州企業の潜在的な成長力の高さは、欧州株式市場を下支えしました。10月に入ると、米国長期金利がそれまでの節目となってきた2018年初来高値の水準を超えてきたことで、世界的に株式市場に対する割高感が強まり、米国の株式市場を中心に、欧州の株式市場も大きく下落する展開となりました。

アジア・オセアニア株式市況は下落しました。当作成期首から2018年6月上旬にかけては、米朝首脳会談の実現などが株価の支援材料となった一方で、米国の金利上昇やイタリア政局への不透明感が重しとなるなど、一進一退の展開となりました。その後は、トランプ米国大統領が中国製品に対し追加関税を課すと警告したことで貿易摩擦懸念が高まったことを受けて、大きく下落しました。7月以降は、中国の景気対策への期待から上昇する局面もあったものの、トルコ・リラ急落に伴う投資家のリスク回避の動きが強まったこと、また長引く米中貿易摩擦問題が嫌気され、上値の重い展開が続きました。10月から当作成期末にかけては、米中貿易摩擦問題に左右される中で米国の長期金利の上昇を受けて投資家のリスク回避の動きが強まり、下落幅は拡大しました。

## ■国内株式市況

国内株式市況は、下落しました。

国内株式市況は、当作成期首より、米国の保護主義的な政策への警戒感が強まる一方、堅調な景気や企業業績が評価される局面があったこと、また通商問題でも一部で妥協を探る動きなどがあり、横ばい圏で推移しました。2018年9月半ばからは、米中貿易摩擦で悪材料出尽くしとの見方が広がったことや為替市場で円安が進行したことなどが評価され、いったん株価は上昇しました。しかし、10月に米国の長期金利が急上昇したことを契機として米国株が急落したことから、日本株も大きく調整しました。米国の中間選挙後は、目先の不透明感の払拭により幾分戻して当作成期末を迎えました。

## ■為替相場

為替相場は、当作成期を通して、米ドルなどは上昇（円安）した一方、ユーロなどは下落（円高）しました。

当作成期首より、米国では政策金利が引き上げられる中で米ドルは上昇傾向となりました。一方、イタリアの政治情勢への懸念が高まったことなどがユーロの下落材料となりました。2018年8月に入ると、トルコ情勢への警戒感が高まり市場のリスク回避姿勢が強まる中で円高傾向となりましたが、9月中旬以降は、新興国通貨安への懸念が後退し市場のリスク回避姿勢が和らいだことを受けて円安傾向となりました。10月に入ると、株価が下落し市場のリスク回避姿勢が強まる中で円高傾向となりましたが、その後は株価が反発し市場のリスク回避姿勢が和らいだことなどから、再度円安となりました。

## 前作成期末における「今後の運用方針」

### ■当ファンド

各マザーファンドを通じて、海外の債券、内外のリートおよび株式に投資を行ない、安定的な配当等収益の確保と信託財産の成長をめざします。各マザーファンドの受益証券の組入比率については、下記の標準組入比率をめどに投資を行ないます。

- ・ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド ……純資産総額の約70%
- ・ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド ……純資産総額の約5%
- ・ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド ……純資産総額の約5%
- ・ダイワ北米好配当株マザーファンド ……純資産総額の約3.3%
- ・ダイワ欧州好配当株マザーファンド ……純資産総額の約3.3%
- ・ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド ……純資産総額の約3.3%
- ・ダイワ好配当日本株マザーファンド ……純資産総額の約10%

保有実質外貨建資産については、為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは行ないません。

なお、「ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド」および「ダイワ北米好配当株マザーファンド」はC&S、「ダイワ欧州好配当株マザーファンド」はアムンディ・アイルランドに外貨建資産の運用の指図にかかる権限を委託しています。

### ■ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド

債券は、取得時に信用格付けA格相当以上の海外の国債を中心に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。ポートフォリオの修正デュレーションは、5（年）程度～10（年）程度の範囲で、各国の市場動向や経済見通しに基づく金利見通しに応じて変動させます。通貨の投資割合は各通貨の市場動向や経済環境などの評価に応じて変動させます。ドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50%程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50%程度とします。

### ■ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド

安定的な配当利回りの確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。外貨建資産の運用にあたっては、C&Sに運用の指図にかかる権限を委託します。海外リートへの投資にあたっては、個別銘柄の投資価値を分析して、配当利回り、期待される成長性、割安度などを勘案し投資銘柄を選定し、分散投資を行ないます。

### ■ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド

個別銘柄ごとの流動性を勘案しつつ国内リートに幅広く分散投資を行ない、配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。ポートフォリオ構築にあたっては、収益力や成長性に比して相対的に割安と判断された銘柄群の中から、財務体質や流動性を加味して選別投資します。

### ■ダイワ北米好配当株マザーファンド

外貨建資産の運用にあたっては、C & S に運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行なってまいります。株式については、今後も企業のファンダメンタルズ、キャッシュフローおよび配当の成長、配当利回り、バリュエーションなどを考慮しながら、ポートフォリオを構築します。ハイブリッド優先証券については、利回り水準やバリュエーションが相対的に魅力的な銘柄を中心にポートフォリオを構築します。

### ■ダイワ欧州好配当株マザーファンド

外貨建資産の運用にあたっては、アムンディ・アイルランドに運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行なってまいります。銘柄選定では、収益基盤が強固で、安定した配当を継続できる銘柄や、収益改善が見込まれる銘柄に選別投資する方針です。

### ■ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド

主として、オーストラリア、中国、台湾や韓国を中心にアジア・オセアニア地域に上場する株式へ投資し、安定的な配当等収益の確保と値上がり益の獲得による信託財産の中長期的な成長をめざします。ポートフォリオの構築にあたっては、各国の投資比率の分散に配慮しつつ、企業のファンダメンタルズ、成長性を勘案し、予想配当利回りおよび各種バリュエーション指標や株価水準等を考慮して銘柄選択を行いません。

### ■ダイワ好配当日本株マザーファンド

国内株式市況は、短期的には米国の金利動向や保護主義的な貿易政策が企業業績に与える悪影響が懸念されますが、すぐさま景気が後退する可能性は低いと考えており、中長期的には堅調な世界景気や企業業績を背景に上昇基調が継続すると想定しています。株式組入比率（株式先物、Jリートを含む。）は90%程度以上の高位を維持する方針です。銘柄の選定にあたっては、業績動向やP E R（株価収益率）やP B R（株価純資産倍率）などのバリュエーション指標、株主還元や資本効率の向上に対する経営姿勢などに注目してまいります。

※C & S：コーヘン&スティアーズ・キャピタル・マネジメント・インク  
アムンディ・アイルランド：アムンディ・アイルランド・リミテッド

## ポートフォリオについて

(2018.5.11~2018.11.12)

## ■当ファンド

各マザーファンドを通じて、海外の債券、内外のリートおよび株式に、標準組入比率をめぐり投資を行ないました。

## ■ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド

債券は、海外の国債を中心に投資しました。ポートフォリオの修正デュレーションは、5（年）程度～10（年）程度の範囲の中で変動させました。通貨の投資割合は、ドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50%程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50%程度としつつ、実質外貨比率を高位に保ちました。

## ■ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、C&Sに運用の指図にかかる権限を委託しております。当ファンドでは、信託財産の中長期的な成長をめざし保有不動産の価値などと比べて魅力的であると考えられる銘柄に着目するとともに、安定的な配当利回りの確保をめざしてポートフォリオを構築しました。国・地域別配分では大きなリスクを取らず各地域にバランス良く投資を行ないました。米国では好調な労働市場から恩恵を受けるとみられる住宅リートなどに注目しました。欧州では、ロンドンからの代替需要が期待される域内主要都市のオフィスを保有するリートに、アジア・オセアニアでは、電子商取引の拡大から恩恵を受けるオーストラリアの産業施設リートや香港の商業施設リートなどに注目しました。

## ■ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド

リートの組入比率につきましては、通常の状態では信託財産の純資産総額の80%程度以上に維持することを基本としており、おおむね95～98%台程度で推移させました。銘柄の選択にあたっては、収益力や成長性に比して相対的に割安と判断された銘柄群の中から、財務体質や流動性を加味して選別投資しました。個別銘柄では、当作成期を通じてみると、ジャパンリアルエステイト、森ヒルズリート、大和ハウスリートなどを東証REIT指数と比較してオーバーウエートとし、日本ビルファンド、ユナイテッド・アーバン、日本ロジスティクスファンド等をアンダーウエートとしました。

## ■ダイワ北米好配当株マザーファンド

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、C&Sに運用の指図にかかる権限を委託しております。有価証券の組入比率は、株式を70～78%程度、ハイブリッド優先証券等を18～25%程度としました。普通株式については、企業のファンダメンタルズやキャッシュフローの成長性、配当利回りやバリュエーション等を考慮し、キャッシュフローを生み出し、魅力的な配当利回りを将来にわたって提供できると考える銘柄を中心としたポートフォリオとしました。ハイブリッド優先証券については、利回り水準やバリュエーションが相対的に魅力的な銘柄を中心としたポートフォリオとしました。その結果、業種別では、情報技術セクターやヘルスケアセクターが高位となりました。

### ■ダイワ欧州好配当株マザーファンド

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、アムンディ・アイルランドに運用の指図にかかる権限を委託しております。株式組入比率は高位に維持しました。銘柄選定にあたって、アムンディ・アイルランドでは、収益基盤が強固で安定した配当を継続できる銘柄や、収益改善が見込まれる銘柄に選別投資しました。そのような運用方針において、セクター別では、金融セクターやヘルスケアセクター、個別銘柄では、NESTLE（スイス、生活必需品）、ROYAL DUTCH SHELL（英国、エネルギー）、HSBC HOLDINGS（英国、金融）などを高位に組み入れました。

### ■ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド

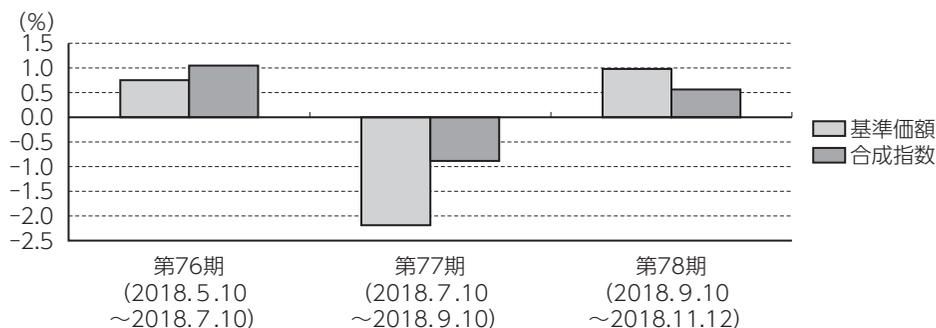
オーストラリア、中国、台湾や韓国を中心に、高い利益成長が見込まれた銘柄や予想配当利回りが高いと判断された銘柄などを組み入れました。国別では、比較的堅調なマクロ経済が株価の支援材料となると見込まれたオーストラリアや、高い技術力を持つ情報技術関連銘柄を中心に台湾を組入高位としました。セクターでは、割安な株価バリュエーションなどを背景に金融セクター、また自動運転やAI（人工知能）、ロボットなどが普及することで長期的に堅調な株価動向が見込まれた情報技術セクターを組入高位としました。

### ■ダイワ好配当日本株マザーファンド

配当利回りや企業業績のほか、P E R（株価収益率）やP B R（株価純資産倍率）などのバリュエーション指標、株主還元や資本効率の向上に対する経営姿勢などにも注目し、投資しました。株式組入比率（株式先物を含む。）は、90%以上を維持しました。業種構成は、繊維製品、医薬品、石油・石炭製品などの組入比率を引き上げる一方、機械、非鉄金属、金属製品などの組入比率を引き下げました。当作成期末では、卸売業、銀行業、化学などを中心としたポートフォリオとしました。個別銘柄では、業績見通しやバリュエーションの割安感、配当利回りの高さなどから昭和シェル石油、マツオカコーポレーション、村田製作所などを買付けました。一方で、業績見通しの相対感や配当利回りの水準、バリュエーションの割安感が薄れてきたことなどから住友鉱山、L I X I Lグループ、ロームなどを売却しました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。  
以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数（合成指数）との騰落率の対比です。



## 分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

## ■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目		第76期	第77期	第78期
		2018年5月11日 ～2018年7月10日	2018年7月11日 ～2018年9月10日	2018年9月11日 ～2018年11月12日
<b>当期分配金（税込み）</b>	<b>(円)</b>	<b>15</b>	<b>15</b>	<b>15</b>
対基準価額比率	(%)	0.17	0.18	0.18
当期の収益	(円)	15	14	15
当期の収益以外	(円)	—	0	—
翌期繰越分配対象額	(円)	171	171	190

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

## ■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第76期	第77期	第78期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 30.26円	✓ 14.64円	✓ 33.44円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	6.47	6.68	7.13
(d) 分配準備積立金	150.16	✓ 165.23	164.45
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	186.90	186.55	205.03
(f) 分配金	15.00	15.00	15.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	171.90	171.55	190.03

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



## 今後の運用方針

### ■当ファンド

各マザーファンドを通じて、海外の債券、内外のリートおよび株式に投資を行ない、安定的な配当等収益の確保と信託財産の成長をめざします。各マザーファンドの受益証券の組入比率については、下記の標準組入比率をめぐりに投資を行ないます。

- ・ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド ……純資産総額の約70%
- ・ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド ……純資産総額の約5%
- ・ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド ……純資産総額の約5%
- ・ダイワ北米好配当株マザーファンド ……純資産総額の約3.3%
- ・ダイワ欧州好配当株マザーファンド ……純資産総額の約3.3%
- ・ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド ……純資産総額の約3.3%
- ・ダイワ好配当日本株マザーファンド ……純資産総額の約10%

保有実質外貨建資産については、為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは行ないません。

なお、「ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド」および「ダイワ北米好配当株マザーファンド」はC&S、「ダイワ欧州好配当株マザーファンド」はアムンディ・アイルランドに外貨建資産の運用の指図にかかる権限を委託しています。

### ■ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド

債券は、取得時に信用格付けA格相当以上の海外の国債を中心に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。ポートフォリオの修正デュレーションは、5（年）程度～10（年）程度の範囲で、各国の市場動向や経済見通しに基づく金利見通しに応じて変動させます。通貨の投資割合は各通貨の市場動向や経済環境などの評価に応じて変動させます。ドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50%程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50%程度とします。

### ■ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド

安定的な配当利回りの確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。外貨建資産の運用にあたっては、C&Sに運用の指図にかかる権限を委託します。海外リートへの投資にあたっては、個別銘柄の投資価値を分析して、配当利回り、期待される成長性、割安度などを勘案し投資銘柄を選定し、分散投資を行ないます。

### ■ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド

個別銘柄ごとの流動性を勘案しつつ国内リートに幅広く分散投資を行ない、配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。ポートフォリオ構築にあたっては、収益力や成長性に比して相対的に割安と判断された銘柄群の中から、財務体質や流動性を加味して選別投資します。

### ■ダイワ北米好配当株マザーファンド

外貨建資産の運用にあたっては、C&Sに運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行なってまいります。普通株式については、今後も企業のファンダメンタルズ、キャッシュフローおよび配当の成長、配当利回り、バリュエーションなどを考慮しながら、ポートフォリオを構築します。ハイブリッド優先証券については、利回り水準やバリュエーションが相対的に魅力的な銘柄を中心にポートフォリオを構築します。

### ■ダイワ欧州好配当株マザーファンド

外貨建資産の運用にあたっては、アムンディ・アイルランドに運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行なってまいります。銘柄選定では、収益基盤が強固で、安定した配当を継続できる銘柄や、収益改善が見込まれる銘柄に選別投資する方針です。

### ■ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド

当ファンドでは、主として、オーストラリア、中国、台湾や韓国を中心にアジア・オセアニア地域に上場する株式へ投資し、安定的な配当等収益の確保と値上がり益の獲得による信託財産の中長期的な成長をめざします。ポートフォリオの構築にあたっては、各国の投資比率の分散に配慮しつつ、企業のファンダメンタルズ、成長性を勘案し、予想配当利回りおよび各種バリュエーション指標や株価水準等を考慮して銘柄選択を行ないます。

### ■ダイワ好配当日本株マザーファンド

国内株式市況は、米中貿易摩擦の動向に引き続き注意が必要ですが、米国景気は好調であり緩やかな景気拡大が続いていること、中国も金融・財政面で景気下支えに動き始めたことなどから、株価の割安感を背景に株価は底堅く推移するとみています。株式組入比率（株式先物、Jリートを含む。）は90%程度以上の高位を維持する方針です。銘柄の選定にあたっては、業績動向やP E R（株価収益率）やP B R（株価純資産倍率）などのバリュエーション指標、株主還元や資本効率の向上に対する経営姿勢などに注目してまいります。

## 1万口当りの費用の明細

項 目	第76期～第78期 (2018.5.11～2018.11.12)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	60円	0.703%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は8,595円です。
(投 信 会 社)	(27)	(0.317)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(31)	(0.358)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 銀 行)	(2)	(0.027)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	2	0.022	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(1)	(0.017)	
(先物・オプション)	(0)	(0.000)	
(ハイブリッド優先証券)	(0)	(0.000)	
(投資信託受益証券)	(0)	(0.000)	
(投資信託証券)	(0)	(0.005)	
有 価 証 券 取 引 税	0	0.004	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(0)	(0.003)	
(ハイブリッド優先証券)	(0)	(0.000)	
(投資信託受益証券)	(0)	(0.000)	
(投資信託証券)	(0)	(0.001)	
そ の 他 費 用	2	0.029	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(2)	(0.022)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.003)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	65	0.758	

(注1) 当作成期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2018年5月11日から2018年11月12日まで)

決算期	第76期～第78期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド	-	-	24,105	40,000
ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド	-	-	2,619	6,000
ダイワ好配当日本株マザーファンド	-	-	972	3,000
ダイワ北米好配当株マザーファンド	-	-	1,530	4,000
ダイワ欧州好配当株マザーファンド	-	-	592	1,000
ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド	494	1,000	439	1,000
ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド	-	-	2,409	6,000

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2018年5月11日から2018年11月12日まで)

項目	第76期～第78期
	ダイワ好配当日本株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	12,699,053千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	18,982,105千円
(c) 売買高比率 (a)/(b)	0.66
	ダイワ北米好配当株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	1,638,839千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,679,416千円
(c) 売買高比率 (a)/(b)	0.97
	ダイワ欧州好配当株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	20,901千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,177,215千円
(c) 売買高比率 (a)/(b)	0.01
	ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	865,430千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	725,846千円
(c) 売買高比率 (a)/(b)	1.19

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

(1) ベビーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(2) ダイワ・外債ソブリン・マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(3) ダイワ・グローバルREIT・マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(4) ダイワ好配当日本株マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

(2018年5月11日から2018年11月12日まで)

決算期	第76期～第78期					
	区分	買付額等		B/A	売付額等	
A		うち利害関係人との取引状況B	C		うち利害関係人との取引状況D	D/C
		百万円	百万円	%	百万円	百万円
株式		6,280	2,594	41.3	6,418	2,109
株式先物取引		1,496	-	-	1,575	-
コール・ローン		99,060	-	-	-	-

(注) 平均保有割合0.4%

\*平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(5) ダイワ北米好配当株マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(6) ダイワ欧州好配当株マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(7) ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

## (8) ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

(2018年5月11日から2018年11月12日まで)

区 分	第 76 期 ~ 第 78 期					
	買付額等 A	うち利害 関係人との 取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害 関係人との 取引状況D	D/C
投資信託証券	百万円 19,542	百万円 4,662	% 23.9	百万円 17,178	百万円 4,247	% 24.7
コール・ローン	80,823	-	-	-	-	-

(注) 平均保有割合0.0%

## (9) 利害関係人の発行する有価証券等

(2018年5月11日から2018年11月12日まで)

種 類	第 76 期 ~ 第 78 期		
	買 付 額	売 付 額	第78期末保有額
投資信託証券	百万円 -	百万円 -	百万円 1,860

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

## (10) 利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

(2018年5月11日から2018年11月12日まで)

種 類	第 76 期 ~ 第 78 期	
	買 付 額	売 付 額
投資信託証券	百万円 966	

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

## (11) 当作成期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

(2018年5月11日から2018年11月12日まで)

項 目	第76期~第78期
売買委託手数料総額 (A)	188千円
うち利害関係人への支払額 (B)	32千円
(B)/(A)	17.0%

(注) 売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券、大和証券オフィス投資法人です。

■組入資産明細表  
親投資信託残高

種 類	第75期末		第 78 期 末	
	□ 数	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円	
ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド	371,710	347,604	579,839	
ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド	19,940	17,321	40,661	
ダイワ好配当日本株マザーファンド	28,740	27,767	78,799	
ダイワ北米好配当株マザーファンド	11,555	10,024	26,946	
ダイワ欧州好配当株マザーファンド	16,824	16,232	25,912	
ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド	12,431	12,486	24,054	
ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド	18,104	15,695	40,426	

(注) 単位未満は切捨て。

## ■投資信託財産の構成

2018年11月12日現在

項 目	第 78 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド	579,839	70.1
ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド	40,661	4.9
ダイワ好配当日本株マザーファンド	78,799	9.5
ダイワ北米好配当株マザーファンド	26,946	3.3
ダイワ欧州好配当株マザーファンド	25,912	3.1
ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド	24,054	2.9
ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド	40,426	4.9
コール・ローン等、その他	10,929	1.3
投資信託財産総額	827,570	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、11月12日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=113.94円、1カナダ・ドル=86.34円、1オーストラリア・ドル=82.29円、1香港ドル=14.55円、1シンガポール・ドル=82.62円、1台湾ドル=3.70円、1イギリス・ポンド=147.39円、1スイス・フラン=113.27円、1デンマーク・クローネ=17.29円、1ノルウェー・クローネ=13.50円、1スウェーデン・クローネ=12.54円、1チェコ・コルナ=4.97円、100韓国ウォン=10.09円、1オフショア人民元=16.40円、1ポーランド・ズロチ=30.07円、1ユーロ=128.96円です。

(注3) ダイワ・外債ソブリン・マザーファンドにおいて、第78期末における外貨建純資産(29,042,246千円)の投資信託財産総額(29,081,356千円)に対する比率は、99.9%です。  
ダイワ・グローバルREIT・マザーファンドにおいて、第78期末における外貨建純資産(98,019,716千円)の投資信託財産総額(99,742,422千円)に対する比率は、98.3%です。  
ダイワ北米好配当株マザーファンドにおいて、第78期末における外貨建純資産(2,262,736千円)の投資信託財産総額(2,355,452千円)に対する比率は、96.1%です。  
ダイワ欧州好配当株マザーファンドにおいて、第78期末における外貨建純資産(1,202,816千円)の投資信託財産総額(1,237,546千円)に対する比率は、97.2%です。  
ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンドにおいて、第78期末における外貨建純資産(753,503千円)の投資信託財産総額(757,650千円)に対する比率は、99.5%です。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2018年7月10日)、(2018年9月10日)、(2018年11月12日)現在

項 目	第 76 期 末	第 77 期 末	第 78 期 末
(A) 資産	876,796,952円	835,030,839円	827,570,156円
コール・ローン等	11,400,308	11,481,246	9,929,090
ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド(評価額)	615,638,581	584,062,276	579,839,318
ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド(評価額)	43,220,135	41,178,109	40,661,460
ダイワ好配当日本株マザーファンド(評価額)	81,848,348	79,642,988	78,799,914
ダイワ北米好配当株マザーファンド(評価額)	28,066,052	26,700,355	26,946,949
ダイワ欧州好配当株マザーファンド(評価額)	27,954,260	26,789,990	25,912,228
ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド(評価額)	26,176,845	23,977,554	24,054,829
ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド(評価額)	42,492,423	41,198,321	40,426,368
未収入金	-	-	1,000,000
(B) 負債	4,262,874	3,492,461	3,536,045
未払収益分配金	1,507,067	1,471,112	1,446,196
未払解約金	735,079	-	71,145
未払信託報酬	2,008,605	1,997,815	1,983,478
その他未払費用	12,123	23,534	35,226
(C) 純資産総額(A-B)	872,534,078	831,538,378	824,034,111
元本	1,004,711,874	980,741,813	964,130,741
次期繰越損益金	△ 132,177,796	△ 149,203,435	△ 140,096,630
(D) 受益権総口数	1,004,711,874口	980,741,813口	964,130,741口
1万口当り基準価額(C/D)	8,684円	8,479円	8,547円

\*第75期末における元本額は1,022,313,195円、当作成期間(第76期~第78期)中における追加設定元本額は5,144,673円、同解約元本額は63,327,127円です。

\*第78期末の計算口数当りの純資産額は8,547円です。

\*第78期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は140,096,630円です。

## ■損益の状況

第76期	自2018年5月11日	至2018年7月10日
第77期	自2018年7月11日	至2018年9月10日
第78期	自2018年9月11日	至2018年11月12日

項 目	第 76 期	第 77 期	第 78 期
(A) 配当等収益	△ 852円	△ 1,026円	△ 1,148円
受取利息	7	8	11
支払利息	△ 859	△ 1,034	△ 1,159
(B) 有価証券売買損益	8,642,783	△ 16,693,196	9,980,662
売買益	13,684,797	876,061	11,037,393
売買損	△ 5,042,014	△ 17,569,257	△ 1,056,731
(C) 信託報酬等	△ 2,020,784	△ 2,009,663	△ 1,995,194
(D) 当期損益金(A+B+C)	6,621,147	△ 18,703,885	7,984,320
(E) 前期繰越損益金	△ 102,983,685	△ 95,418,569	△ 113,341,169
(F) 追加信託差損益金	△ 34,308,191	△ 33,609,869	△ 33,293,585
(配当等相当額)	( 650,122)	( 655,190)	( 688,388)
(売買損益相当額)	(△ 34,958,313)	(△ 34,265,059)	(△ 33,981,973)
(G) 合計(D+E+F)	△ 130,670,729	△ 147,732,323	△ 138,650,434
(H) 収益分配金	△ 1,507,067	△ 1,471,112	△ 1,446,196
次期繰越損益金(G+H)	△ 132,177,796	△ 149,203,435	△ 140,096,630
追加信託差損益金	△ 34,308,191	△ 33,609,869	△ 33,293,585
(配当等相当額)	( 650,122)	( 655,190)	( 688,388)
(売買損益相当額)	(△ 34,958,313)	(△ 34,265,059)	(△ 33,981,973)
分配準備積立金	16,621,172	16,170,322	17,633,505
繰越損益金	△ 114,490,777	△ 131,763,888	△ 124,436,550

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程(総額)」をご参照ください。

(注4) 投資信託財産(親投資信託)の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用:245,184円(未監査)

## ■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第 76 期	第 77 期	第 78 期
(a) 経費控除後の配当等収益	3,040,700円	1,436,521円	3,224,464円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0
(c) 収益調整金	650,122	655,190	688,388
(d) 分配準備積立金	15,087,539	16,204,913	15,855,237
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	18,778,361	18,296,624	19,768,089
(f) 分配金	1,507,067	1,471,112	1,446,196
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	17,271,294	16,825,512	18,321,893
(h) 受益権総口数	1,004,711,874口	980,741,813口	964,130,741口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ			
	第 76 期	第 77 期	第 78 期
1 万 口 当 り 分 配 金	15円	15円	15円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

## 分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

## 《お知らせ》

## ●運用指図権限の委託先に関する変更について

当ファンドの主要投資対象ファンドである「ダイワ欧州好配当株マザーファンド」の運用指図権限の委託先であるパイオニア・インベストメント・マネジメント・リミテッドが商号をアムンディ・アイルランド・リミテッドに変更しました。

FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

## 成長重視ポートフォリオ (奇数月分配型)

## 最近15期の運用実績

決算期	基準価額			合成指数		株式組入率	株式先物率	公社債組入率	債券先物率	投資信託受益証券組入率	投資信託証券組入率	純資産総額
	(分配落)	税込み分配金	期中騰落率	(参考指数)	期中騰落率							
64期末(2016年7月11日)	円 8,175	円 40	% △ 5.5	11,973	% △ 5.8	% 61.6	% 0.6	% 21.8	% △0.2	% -	% 11.8	百万円 5,128
65期末(2016年9月12日)	8,354	40	2.7	12,408	3.6	61.5	0.6	21.8	-	-	11.6	5,160
66期末(2016年11月10日)	8,434	40	1.4	12,613	1.7	63.4	-	21.7	-	-	10.5	5,116
67期末(2017年1月10日)	9,283	40	10.5	14,133	12.1	63.7	-	21.7	△1.8	-	10.1	5,436
68期末(2017年3月10日)	9,405	40	1.7	14,278	1.0	64.3	-	21.6	△1.9	-	9.6	5,343
69期末(2017年5月10日)	9,496	40	1.4	14,487	1.5	63.8	-	21.5	-	-	10.1	5,287
70期末(2017年7月10日)	9,597	40	1.5	14,676	1.3	63.4	-	21.9	-	-	9.4	5,113
71期末(2017年9月11日)	9,490	40	△ 0.7	14,516	△ 1.1	61.3	0.7	21.9	-	-	9.8	4,900
72期末(2017年11月10日)	10,180	40	7.7	15,625	7.6	63.3	0.9	21.0	-	-	9.6	5,057
73期末(2018年1月10日)	10,489	90	3.9	16,211	3.7	63.5	1.6	21.2	-	-	9.7	5,071
74期末(2018年3月12日)	9,747	40	△ 6.7	15,256	△ 5.9	63.4	1.2	22.0	-	-	9.6	4,663
75期末(2018年5月10日)	9,842	40	1.4	15,526	1.8	63.7	1.2	21.5	-	-	10.0	4,653
76期末(2018年7月10日)	9,689	40	△ 1.1	15,569	0.3	61.7	1.3	22.0	-	-	9.9	4,487
77期末(2018年9月10日)	9,380	40	△ 2.8	15,462	△ 0.7	62.3	0.5	21.9	-	-	10.2	4,250
78期末(2018年11月12日)	9,344	40	0.0	15,428	△ 0.2	61.3	1.0	21.9	-	-	10.3	4,168

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 合成指数は、下記の指数と配分比率をもとに、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

投資対象資産	指数	配分比率
海外債券	FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ベース)	20%
海外リート	S&P先進国REIT指数 (除く日本、円換算)	5%
国内リート	東証REIT指数 (配当込み)	5%
海外株式	MSCIコクサイ (円換算)	35%
国内株式	TOPIX	35%

(注3) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注4) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含まず。

(注5) 先物比率は買建比率-売建比率です。

(注6) 公社債組入比率はハイブリッド優先証券を含みます。また、新株予約権付社債券 (転換社債券) を除きます。

## &lt;標準組入比率&gt;

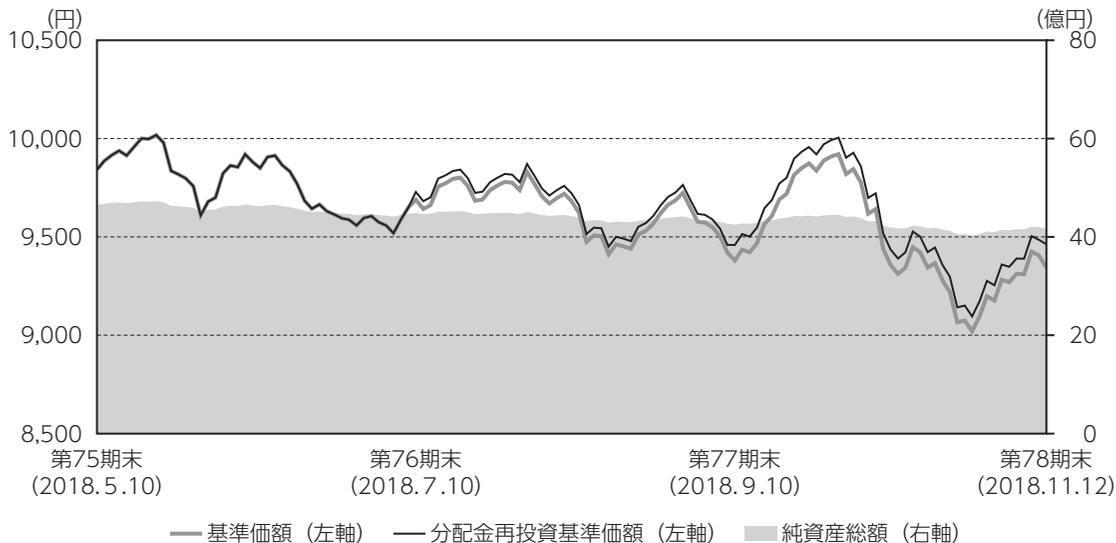
各マザーファンドの受益証券の組入比率については、下記の標準組入比率をめぐりに投資を行なっています。ただし、市場規模等によっては、組入比率を変更することがあります。

- ・ダイワ・外債ソブリン・マザーファンドの受益証券……………信託財産の純資産総額の20%
- ・ダイワ・グローバルREIT・マザーファンドの受益証券……………信託財産の純資産総額の5%
- ・ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンドの受益証券……………信託財産の純資産総額の5%
- ・ダイワ北米好配当株マザーファンドの受益証券……………信託財産の純資産総額の11.6%
- ・ダイワ欧州好配当株マザーファンドの受益証券……………信託財産の純資産総額の11.6%
- ・ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンドの受益証券……………信託財産の純資産総額の11.6%
- ・ダイワ好配当日本株マザーファンドの受益証券……………信託財産の純資産総額の35%



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



\* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

\* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

#### ■ 基準価額・騰落率

第76期首：9,842円

第78期末：9,344円（既払分配金120円）

騰落率：△3.9%（分配金再投資ベース）

#### ■ 組入ファンドの当作成期中の騰落率と期末の組入比率

組入ファンド	騰落率	比率
ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド	1.1%	20.2%
ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド	5.8%	5.0%
ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド	5.1%	5.0%
ダイワ北米好配当株マザーファンド	7.5%	11.8%
ダイワ欧州好配当株マザーファンド	△5.1%	11.6%
ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド	△15.1%	10.9%
ダイワ好配当日本株マザーファンド	△6.7%	34.6%

#### ■ 基準価額の主な変動要因

各マザーファンドを通じて、海外の債券、内外のリートおよび株式に投資を行なった結果、国内株式市場やアジア・オセアニア株式市場が下落したことなどがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

成長重視ポートフォリオ（奇数月分配型）

	年 月 日	基準価額		合成指数		株式組入 比率	株式先物 比率	公社債 組入比率	債券先物 比率	投資信託 受益証券 組入比率	投資 信託証券 組入比率
		騰落率	騰落率	(参考指数)	騰落率						
第76期	(期首)2018年5月10日	円 9,842	% -	15,526	% -	% 63.7	% 1.2	% 21.5	% -	% -	% 10.0
	5月末	9,680	△1.6	15,299	△1.5	62.5	1.0	21.9	-	0.1	10.2
	6月末	9,596	△2.5	15,377	△1.0	61.8	1.0	22.2	-	0.1	10.1
	(期末)2018年7月10日	9,729	△1.1	15,569	0.3	61.7	1.3	22.0	-	-	9.9
第77期	(期首)2018年7月10日	9,689	-	15,569	-	61.7	1.3	22.0	-	-	9.9
	7月末	9,738	0.5	15,690	0.8	63.7	0.5	21.5	-	-	9.8
	8月末	9,650	△0.4	15,767	1.3	62.8	0.5	21.6	-	-	10.1
	(期末)2018年9月10日	9,420	△2.8	15,462	△0.7	62.3	0.5	21.9	-	-	10.2
第78期	(期首)2018年9月10日	9,380	-	15,462	-	62.3	0.5	21.9	-	-	10.2
	9月末	9,888	5.4	16,208	4.8	63.2	0.8	21.2	-	-	9.9
	10月末	9,199	△1.9	15,078	△2.5	60.6	1.0	22.5	-	-	10.3
	(期末)2018年11月12日	9,384	0.0	15,428	△0.2	61.3	1.0	21.9	-	-	10.3

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

## 投資環境について

(2018.5.11~2018.11.12)

### ■海外債券市況

海外債券市況は、当作成期を通して、米国などでは金利は上昇した一方、ドイツなどでは金利は低下しました。

当作成期首より金利は上昇傾向となりましたが、2018年5月後半以降は、イタリアの政治情勢や米中貿易摩擦への懸念が高まったことなどから市場のリスク回避姿勢が強まり、金利は低下傾向となりました。また、トルコ情勢への懸念が高まったことなども、金利低下の材料となりました。9月以降は、リスク資産の価格が堅調に推移したことなどから金利は上昇基調となりましたが、10月に入ると、株価が下落し市場のリスク回避姿勢が強まる中で金利は低下しました。その後は、株価が反発し市場のリスク回避姿勢が和らいだことなどから、金利は上昇しました。

### ■海外リート市況

海外リート市況は、地域別でまちまちの展開となりました。

米国では、米国の利上げ観測などを受けて売られる局面もありましたが、主要リーートの好調な業績見通しなどを反映し、底堅く推移しました。欧州では、イタリアの財政問題への懸念や、EU（欧州連合）離脱の影響に対する不透明感などから、ユーロ圏、イギリスともに軟調な展開でした。アジア・オセアニアでは、主要商業施設リーートの好調な業績動向を好感した香港や、オフィス市場の堅調見通しを受けたオーストラリアが上昇しました。

### ■国内リート市況

国内リート市況は、上昇しました。

国内リート市況は、当作成期首より、オフィス市況など事業環境の良好さが継続していることや日本の長期金利が低位安定推移となったことに加え、リスク資産から逃避した資金の流入などを背景に、上昇しました。2018年7月中旬以降は、日銀の金融政策調整観測から長期金利が上昇したこともあり下落しましたが、7月末に発表された金融政策の変更が微修正であったことからいったん反発しました。その後は、国内株式が米中の貿易摩擦に対する見通しや海外市況に合わせて大きく上下する中、国内リート市場もそれに連られて上下しました。

### ■海外株式市況

海外株式市況は、北米は上昇しましたが、他地域は下落しました。

北米株式市況は、当作成期首から2018年9月にかけて、米中の貿易摩擦をめぐる動向やイタリア政局の混迷などを受けて調整する局面はありましたが、好調な企業の決算や経済指標の発表、米国とEU（欧州連合）の通商協定が融和的な結果だったことや、米国とメキシコとのNAFTA（北米自由貿易協定）再交渉をめぐる2国間合意を発表するとの報道などが支援材料となり、上昇基調で推移しました。当作成期末にかけては、米国長期金利の上昇や米中の貿易摩擦をめぐる懸念が高まったことを受けて、下落しました。

米国ハイブリッド優先証券市況は、おおむね横ばい水準となりました。当作成期首から2018年8月

にかけては、米国長期金利が安定して推移したことなどを受けて堅調に推移しました。当作成期末にかけては、米国の長期金利が上昇基調となったことで下落しました。

欧州株式市況は下落しました。当作成期首より上昇基調を続けていた欧州株式市場ですが、イタリアの政局不安を受けて投資家のリスク回避姿勢が強まると、2018年5月下旬にかけて下落しました。その後も、米国によるEU（欧州連合）に対する関税賦課発動およびそれに対する報復関税の応酬、トルコ・リラの急落を受けた新興国および欧州広域への懸念の高まりなどが、相場の下押し材料となりました。一方で、イタリアの政局不安の後退や、良好な企業決算を背景とした欧州企業の潜在的な成長力の高さは、欧州株式市場を下支えしました。10月に入ると、米国長期金利がそれまでの節目となってきた2018年初来高値の水準を超えてきたことで、世界的に株式市場に対する割高感が強まり、米国の株式市場を中心に、欧州の株式市場も大きく下落する展開となりました。

アジア・オセアニア株式市況は下落しました。当作成期首から2018年6月上旬にかけては、米朝首脳会談の実現などが株価の支援材料となった一方で、米国の金利上昇やイタリア政局への不透明感が重しとなるなど、一進一退の展開となりました。その後は、トランプ米国大統領が中国製品に対し追加関税を課すと警告したことで貿易摩擦懸念が高まったことを受けて、大きく下落しました。7月以降は、中国の景気対策への期待から上昇する局面もあったものの、トルコ・リラ急落に伴う投資家のリスク回避の動きが強まったこと、また長引く米中貿易摩擦問題が嫌気され、上値の重い展開が続きました。10月から当作成期末にかけては、米中貿易摩擦問題に左右される中で米国の長期金利の上昇を受けて投資家のリスク回避の動きが強まり、下落幅は拡大しました。

### ■国内株式市況

国内株式市況は、下落しました。

国内株式市況は、当作成期首より、米国の保護主義的な政策への警戒感が強まる一方、堅調な景気や企業業績が評価される局面があったこと、また通商問題でも一部で妥協を探る動きなどがあり、横ばい圏で推移しました。2018年9月半ばからは、米中貿易摩擦で悪材料出尽くしとの見方が広がったことや為替市場で円安が進行したことなどが評価され、いったん株価は上昇しました。しかし、10月に米国の長期金利が急上昇したことを契機として米国株が急落したことから、日本株も大きく調整しました。米国の中間選挙後は、目先の不透明感の払拭により幾分戻して当作成期末を迎えました。

### ■為替相場

為替相場は、当作成期を通して、米ドルなどは上昇（円安）した一方、ユーロなどは下落（円高）しました。

当作成期首より、米国では政策金利が引き上げられる中で米ドルは上昇傾向となりました。一方、イタリアの政治情勢への懸念が高まったことなどがユーロの下落材料となりました。2018年8月に入ると、トルコ情勢への警戒感が高まり市場のリスク回避姿勢が強まる中で円高傾向となりましたが、9月中旬以降は、新興国通貨安への懸念が後退し市場のリスク回避姿勢が和らいだことを受けて円安傾向となりました。10月に入ると、株価が下落し市場のリスク回避姿勢が強まる中で円高傾向となりましたが、その後は株価が反発し市場のリスク回避姿勢が和らいだことなどから、再度円安となりました。

## 前作成期末における「今後の運用方針」

### ■当ファンド

各マザーファンドを通じて、海外の債券、内外のリートおよび株式に投資を行ない、配当等収益の確保と信託財産の成長をめざします。各マザーファンドの受益証券の組入比率については、下記の標準組入比率をめどに投資を行ないます。

- ・ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド ……純資産総額の約20%
- ・ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド ……純資産総額の約5%
- ・ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド ……純資産総額の約5%
- ・ダイワ北米好配当株マザーファンド ……純資産総額の約11.6%
- ・ダイワ欧州好配当株マザーファンド ……純資産総額の約11.6%
- ・ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド ……純資産総額の約11.6%
- ・ダイワ好配当日本株マザーファンド ……純資産総額の約35%

保有実質外貨建資産については、為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは行ないません。

なお、「ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド」および「ダイワ北米好配当株マザーファンド」はC&S、「ダイワ欧州好配当株マザーファンド」はアムンディ・アイルランドに外貨建資産の運用の指図にかかる権限を委託しています。

### ■ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド

債券は、取得時に信用格付けA格相当以上の海外の国債を中心に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。ポートフォリオの修正デュレーションは、5（年）程度～10（年）程度の範囲で、各国の市場動向や経済見通しに基づく金利見通しに応じて変動させます。通貨の投資割合は各通貨の市場動向や経済環境などの評価に応じて変動させます。ドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50%程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50%程度とします。

### ■ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド

安定的な配当利回りの確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。外貨建資産の運用にあたっては、C&Sに運用の指図にかかる権限を委託します。海外リートへの投資にあたっては、個別銘柄の投資価値を分析して、配当利回り、期待される成長性、割安度などを勘案し投資銘柄を選定し、分散投資を行ないます。

### ■ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド

個別銘柄ごとの流動性を勘案しつつ国内リートに幅広く分散投資を行ない、配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。ポートフォリオ構築にあたっては、収益力や成長性に比して相対的に割安と判断された銘柄群の中から、財務体質や流動性を加味して選別投資します。

### ■ダイワ北米好配当株マザーファンド

外貨建資産の運用にあたっては、C & S に運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行なってまいります。株式については、今後も企業のファンダメンタルズ、キャッシュフローおよび配当の成長、配当利回り、バリュエーションなどを考慮しながら、ポートフォリオを構築します。ハイブリッド優先証券については、利回り水準やバリュエーションが相対的に魅力的な銘柄を中心にポートフォリオを構築します。

### ■ダイワ欧州好配当株マザーファンド

外貨建資産の運用にあたっては、アムンディ・アイルランドに運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行なってまいります。銘柄選定では、収益基盤が強固で、安定した配当を継続できる銘柄や、収益改善が見込まれる銘柄に選別投資する方針です。

### ■ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド

主として、オーストラリア、中国、台湾や韓国を中心にアジア・オセアニア地域に上場する株式へ投資し、安定的な配当等収益の確保と値上がり益の獲得による信託財産の中長期的な成長をめざします。ポートフォリオの構築にあたっては、各国の投資比率の分散に配慮しつつ、企業のファンダメンタルズ、成長性を勘案し、予想配当利回りおよび各種バリュエーション指標や株価水準等を考慮して銘柄選択を行いません。

### ■ダイワ好配当日本株マザーファンド

国内株式市況は、短期的には米国の金利動向や保護主義的な貿易政策が企業業績に与える悪影響が懸念されますが、すぐさま景気が後退する可能性は低いと考えており、中長期的には堅調な世界景気や企業業績を背景に上昇基調が継続すると想定しています。株式組入比率（株式先物、Jリートを含む。）は90%程度以上の高位を維持する方針です。銘柄の選定にあたっては、業績動向やP E R（株価収益率）やP B R（株価純資産倍率）などのバリュエーション指標、株主還元や資本効率の向上に対する経営姿勢などに注目してまいります。

※C & S：コーヘン&スティアーズ・キャピタル・マネジメント・インク  
アムンディ・アイルランド：アムンディ・アイルランド・リミテッド

## ポートフォリオについて

(2018.5.11~2018.11.12)

## ■当ファンド

各マザーファンドを通じて、海外の債券、内外のリートおよび株式に、標準組入比率をめぐり投資を行ないました。

## ■ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド

債券は、海外の国債を中心に投資しました。ポートフォリオの修正デュレーションは、5（年）程度～10（年）程度の範囲の中で変動させました。通貨の投資割合は、ドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50%程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50%程度としつつ、実質外貨比率を高位に保ちました。

## ■ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、C&Sに運用の指図にかかる権限を委託しております。当ファンドでは、信託財産の中長期的な成長をめざし保有不動産の価値などと比べて魅力的であると考えられる銘柄に着目するとともに、安定的な配当利回りの確保をめざしてポートフォリオを構築しました。国・地域別配分では大きなリスクを取らず各地域にバランス良く投資を行ないました。米国では好調な労働市場から恩恵を受けるとみられる住宅リートなどに注目しました。欧州では、ロンドンからの代替需要が期待される域内主要都市のオフィスを保有するリートに、アジア・オセアニアでは、電子商取引の拡大から恩恵を受けるオーストラリアの産業施設リートや香港の商業施設リートなどに注目しました。

## ■ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド

リートの組入比率につきましては、通常の状態では信託財産の純資産総額の80%程度以上に維持することを基本としており、おおむね95～98%台程度で推移させました。銘柄の選択にあたっては、収益力や成長性に比して相対的に割安と判断された銘柄群の中から、財務体質や流動性を加味して選別投資しました。個別銘柄では、当作成期を通じてみると、ジャパンリアルエステイト、森ヒルズリート、大和ハウスリートなどを東証REIT指数と比較してオーバーウエートとし、日本ビルファンド、ユナイテッド・アーバン、日本ロジスティクスファンド等をアンダーウエートとしました。

## ■ダイワ北米好配当株マザーファンド

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、C&Sに運用の指図にかかる権限を委託しております。有価証券の組入比率は、株式を70～78%程度、ハイブリッド優先証券等を18～25%程度としました。普通株式については、企業のファンダメンタルズやキャッシュフローの成長性、配当利回りやバリュエーション等を考慮し、キャッシュフローを生み出し、魅力的な配当利回りを将来にわたって提供できると考える銘柄を中心としたポートフォリオとしました。ハイブリッド優先証券については、利回り水準やバリュエーションが相対的に魅力的な銘柄を中心としたポートフォリオとしました。その結果、業種別では、情報技術セクターやヘルスケアセクターが高位となりました。

### ■ダイワ欧州好配当株マザーファンド

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、アムンディ・アイルランドに運用の指図にかかる権限を委託しております。株式組入比率は高位に維持しました。銘柄選定にあたって、アムンディ・アイルランドでは、収益基盤が強固で安定した配当を継続できる銘柄や、収益改善が見込まれる銘柄に選別投資しました。そのような運用方針において、セクター別では、金融セクターやヘルスケアセクター、個別銘柄では、NESTLE（スイス、生活必需品）、ROYAL DUTCH SHELL（英国、エネルギー）、HSBC HOLDINGS（英国、金融）などを高位に組み入れました。

### ■ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド

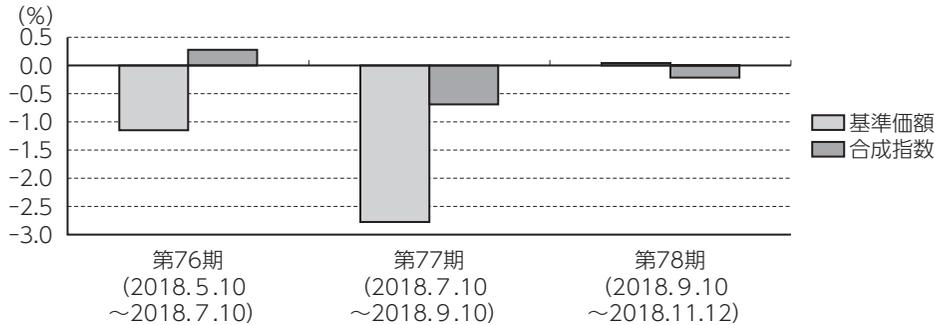
オーストラリア、中国、台湾や韓国を中心に、高い利益成長が見込まれた銘柄や予想配当利回りが高いと判断された銘柄などを組み入れました。国別では、比較的堅調なマクロ経済が株価の支援材料となると見込まれたオーストラリアや、高い技術力を持つ情報技術関連銘柄を中心に台湾を組入高位としました。セクターでは、割安な株価バリュエーションなどを背景に金融セクター、また自動運転やAI（人工知能）、ロボットなどが普及することで長期的に堅調な株価動向が見込まれた情報技術セクターを組入高位としました。

### ■ダイワ好配当日本株マザーファンド

配当利回りや企業業績のほか、P E R（株価収益率）やP B R（株価純資産倍率）などのバリュエーション指標、株主還元や資本効率の向上に対する経営姿勢などにも注目し、投資しました。株式組入比率（株式先物を含む。）は、90%以上を維持しました。業種構成は、繊維製品、医薬品、石油・石炭製品などの組入比率を引き上げる一方、機械、非鉄金属、金属製品などの組入比率を引き下げました。当作成期末では、卸売業、銀行業、化学などを中心としたポートフォリオとしました。個別銘柄では、業績見通しやバリュエーションの割安感、配当利回りの高さなどから昭和シェル石油、マツオカコーポレーション、村田製作所などを買付けました。一方で、業績見通しの相対感や配当利回りの水準、バリュエーションの割安感が薄れてきたことなどから住友鉱山、L I X I Lグループ、ロームなどを売却しました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。  
以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数（合成指数）との騰落率の対比です。



## 分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### 分配原資の内訳（1万口当り）

項 目		第76期	第77期	第78期
		2018年5月11日 ～2018年7月10日	2018年7月11日 ～2018年9月10日	2018年9月11日 ～2018年11月12日
<b>当期分配金（税込み）</b>	<b>(円)</b>	<b>40</b>	<b>40</b>	<b>40</b>
対基準価額比率	(%)	0.41	0.42	0.43
当期の収益	(円)	24	8	34
当期の収益以外	(円)	15	31	5
翌期繰越分配対象額	(円)	876	844	839

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

## ■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第76期	第77期	第78期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 24.64円	✓ 8.29円	✓ 34.90円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	26.76	28.80	30.19
(d) 分配準備積立金	✓ 865.00	✓ 847.63	✓ 814.56
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	916.41	884.73	879.67
(f) 分配金	40.00	40.00	40.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	876.41	844.73	839.67

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



## 今後の運用方針

### ■当ファンド

各マザーファンドを通じて、海外の債券、内外のリートおよび株式に投資を行ない、配当等収益の確保と信託財産の成長をめざします。各マザーファンドの受益証券の組入比率については、下記の標準組入比率をめどに投資を行ないます。

- ・ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド ……純資産総額の約20%
- ・ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド ……純資産総額の約5%
- ・ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド ……純資産総額の約5%
- ・ダイワ北米好配当株マザーファンド ……純資産総額の約11.6%
- ・ダイワ欧州好配当株マザーファンド ……純資産総額の約11.6%
- ・ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド ……純資産総額の約11.6%
- ・ダイワ好配当日本株マザーファンド ……純資産総額の約35%

保有実質外貨建資産については、為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは行ないません。

なお、「ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド」および「ダイワ北米好配当株マザーファンド」はC&S、「ダイワ欧州好配当株マザーファンド」はアムンディ・アイルランドに外貨建資産の運用の指図にかかる権限を委託しています。

### ■ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド

債券は、取得時に信用格付けA格相当以上の海外の国債を中心に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。ポートフォリオの修正デュレーションは、5（年）程度～10（年）程度の範囲で、各国の市場動向や経済見通しに基づく金利見通しに応じて変動させます。通貨の投資割合は各通貨の市場動向や経済環境などの評価に応じて変動させます。ドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50%程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50%程度とします。

### ■ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド

安定的な配当利回りの確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。外貨建資産の運用にあたっては、C&Sに運用の指図にかかる権限を委託します。海外リートへの投資にあたっては、個別銘柄の投資価値を分析して、配当利回り、期待される成長性、割安度などを勘案し投資銘柄を選定し、分散投資を行ないます。

### ■ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド

個別銘柄ごとの流動性を勘案しつつ国内リートに幅広く分散投資を行ない、配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。ポートフォリオ構築にあたっては、収益力や成長性に比して相対的に割安と判断された銘柄群の中から、財務体質や流動性を加味して選別投資します。

### ■ダイワ北米好配当株マザーファンド

外貨建資産の運用にあたっては、C&Sに運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行なってまいります。普通株式については、今後も企業のファンダメンタルズ、キャッシュフローおよび配当の成長、配当利回り、バリュエーションなどを考慮しながら、ポートフォリオを構築します。ハイブリッド優先証券については、利回り水準やバリュエーションが相対的に魅力的な銘柄を中心にポートフォリオを構築します。

### ■ダイワ欧州好配当株マザーファンド

外貨建資産の運用にあたっては、アムンディ・アイルランドに運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行なってまいります。銘柄選定では、収益基盤が強固で、安定した配当を継続できる銘柄や、収益改善が見込まれる銘柄に選別投資する方針です。

### ■ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド

当ファンドでは、主として、オーストラリア、中国、台湾や韓国を中心にアジア・オセアニア地域に上場する株式へ投資し、安定的な配当等収益の確保と値上がり益の獲得による信託財産の中長期的な成長をめざします。ポートフォリオの構築にあたっては、各国の投資比率の分散に配慮しつつ、企業のファンダメンタルズ、成長性を勘案し、予想配当利回りおよび各種バリュエーション指標や株価水準等を考慮して銘柄選択を行ないます。

### ■ダイワ好配当日本株マザーファンド

国内株式市況は、米中貿易摩擦の動向に引き続き注意が必要ですが、米国景気は好調であり緩やかな景気拡大が続いていること、中国も金融・財政面で景気下支えに動き始めたことなどから、株価の割安感を背景に株価は底堅く推移するとみています。株式組入比率（株式先物、Jリートを含む。）は90%程度以上の高位を維持する方針です。銘柄の選定にあたっては、業績動向やP/E R（株価収益率）やP/B R（株価純資産倍率）などのバリュエーション指標、株主還元や資本効率の向上に対する経営姿勢などに注目してまいります。

## 1万口当りの費用の明細

項 目	第76期～第78期 (2018.5.11～2018.11.12)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	72円	0.745%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は9,628円です。
(投 信 会 社)	(32)	(0.331)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(37)	(0.386)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 銀 行)	(3)	(0.027)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	7	0.068	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(6)	(0.061)	
(先物・オプション)	(0)	(0.000)	
(ハイブリッド優先証券)	(0)	(0.001)	
(投資信託受益証券)	(0)	(0.000)	
(投資信託証券)	(1)	(0.006)	
有 価 証 券 取 引 税	1	0.013	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(1)	(0.012)	
(ハイブリッド優先証券)	(0)	(0.000)	
(投資信託受益証券)	(0)	(0.000)	
(投資信託証券)	(0)	(0.001)	
そ の 他 費 用	4	0.044	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(3)	(0.033)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(1)	(0.007)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	84	0.870	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

## ■売買および取引の状況

## 親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2018年5月11日から2018年11月12日まで)

決算期	第76期～第78期			
	設定		解約	
	□数	金額	□数	金額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド	611	1,000	50,028	83,000
ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド	—	—	16,174	37,000
ダイワ好配当日本株マザーファンド	352	1,000	25,457	76,000
ダイワ北米好配当株マザーファンド	—	—	33,594	88,000
ダイワ欧州好配当株マザーファンド	608	1,000	18,755	31,000
ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド	6,033	12,000	3,881	9,000
ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド	—	—	13,173	33,000

(注) 単位未満は切捨て。

## ■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2018年5月11日から2018年11月12日まで)

項目	第76期～第78期
	ダイワ好配当日本株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	12,699,053千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	18,982,105千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.66
	ダイワ北米好配当株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	1,638,839千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,679,416千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.97
	ダイワ欧州好配当株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	20,901千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,177,215千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.01
	ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	865,430千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	725,846千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.19

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

## ■利害関係人との取引状況等

## (1) ベビーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

## (2) ダイワ・外債ソブリン・マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

## (3) ダイワ・グローバルREIT・マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

## (4) ダイワ好配当日本株マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

(2018年5月11日から2018年11月12日まで)

決算期	第76期～第78期					
	区分	買付額等		B/A	売付額等	
A		うち利害関係人との取引状況B	C		うち利害関係人との取引状況D	D/C
		百万円	百万円	%	百万円	百万円
株式		6,280	2,594	41.3	6,418	2,109
株式先物取引		1,496	—	—	1,575	—
コール・ローン		99,060	—	—	—	—

(注) 平均保有割合7.7%

\*平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

## (5) ダイワ北米好配当株マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

## (6) ダイワ欧州好配当株マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

## (7) ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

## (8) ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

(2018年5月11日から2018年11月12日まで)

区 分	第 76 期 ～ 第 78 期					
	買付額等 A	うち利害 関係人との 取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害 関係人との 取引状況D	D/C
投資信託証券	百万円 19,542	百万円 4,662	% 23.9	百万円 17,178	百万円 4,247	% 24.7
コール・ローン	80,823	-	-	-	-	-

(注) 平均保有割合0.2%

## (9) 利害関係人の発行する有価証券等

(2018年5月11日から2018年11月12日まで)

種 類	第 76 期 ～ 第 78 期		
	買 付 額	売 付 額	第78期末保有額
投資信託証券	百万円 -	百万円 -	百万円 1,860

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

## (10) 利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

(2018年5月11日から2018年11月12日まで)

種 類	第 76 期 ～ 第 78 期	
	買 付 額	売 付 額
投資信託証券	百万円 966	

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

## (11) 当作成期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

(2018年5月11日から2018年11月12日まで)

項 目	第76期～第78期
売買委託手数料総額 (A)	3,021千円
うち利害関係人への支払額 (B)	529千円
(B)/(A)	17.5%

(注) 売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券、大和証券オフィス投資法人です。

■組入資産明細表  
親投資信託残高

種 類	第75期末		第 78 期 末	
	□ 数	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円	
ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド	555,136	505,718	843,589	
ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド	105,666	89,491	210,081	
ダイワ好配当日本株マザーファンド	533,448	508,343	1,442,576	
ダイワ北米好配当株マザーファンド	216,924	183,329	492,825	
ダイワ欧州好配当株マザーファンド	320,562	302,415	482,745	
ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド	233,357	235,508	453,706	
ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド	94,524	81,350	209,535	

(注) 単位未満は切捨て。

## ■投資信託財産の構成

2018年11月12日現在

項 目	第 78 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド	843,589	20.1
ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド	210,081	5.0
ダイワ好配当日本株マザーファンド	1,442,576	34.4
ダイワ北米好配当株マザーファンド	492,825	11.7
ダイワ欧州好配当株マザーファンド	482,745	11.5
ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド	453,706	10.8
ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド	209,535	5.0
コール・ローン等、その他	63,207	1.5
投資信託財産総額	4,198,269	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、11月12日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=113.94円、1カナダ・ドル=86.34円、1オーストラリア・ドル=82.29円、1香港ドル=14.55円、1シンガポール・ドル=82.62円、1台湾ドル=3.70円、1イギリス・ポンド=147.39円、1スイス・フラン=113.27円、1デンマーク・クローネ=17.29円、1ノルウェー・クローネ=13.50円、1スウェーデン・クローネ=12.54円、1チェコ・コルナ=4.97円、100韓国ウォン=10.09円、1オフショア人民元=16.40円、1ポーランド・ズロチ=30.07円、1ユーロ=128.96円です。

(注3) ダイワ・外債ソブリン・マザーファンドにおいて、第78期末における外貨建純資産(29,042,246千円)の投資信託財産総額(29,081,356千円)に対する比率は、99.9%です。  
ダイワ・グローバルREIT・マザーファンドにおいて、第78期末における外貨建純資産(98,019,716千円)の投資信託財産総額(99,742,422千円)に対する比率は、98.3%です。  
ダイワ北米好配当株マザーファンドにおいて、第78期末における外貨建純資産(2,262,736千円)の投資信託財産総額(2,355,452千円)に対する比率は、96.1%です。  
ダイワ欧州好配当株マザーファンドにおいて、第78期末における外貨建純資産(1,202,816千円)の投資信託財産総額(1,237,546千円)に対する比率は、97.2%です。  
ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンドにおいて、第78期末における外貨建純資産(753,503千円)の投資信託財産総額(757,650千円)に対する比率は、99.5%です。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2018年7月10日)、(2018年9月10日)、(2018年11月12日)現在

項 目	第 76 期 末	第 77 期 末	第 78 期 末
(A) 資産	4,523,870,882円	4,281,098,099円	4,198,269,119円
コール・ローン等	66,769,307	59,972,869	63,207,696
ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド(評価額)	905,704,816	858,678,791	843,589,276
ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド(評価額)	225,828,224	211,591,136	210,081,880
ダイワ好配当日本株マザーファンド(評価額)	1,536,087,492	1,472,544,183	1,442,576,804
ダイワ北米好配当株マザーファンド(評価額)	531,386,732	506,219,710	492,825,993
ダイワ欧州好配当株マザーファンド(評価額)	528,527,302	489,203,179	482,745,805
ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド(評価額)	500,921,082	465,748,595	453,706,472
ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド(評価額)	222,645,927	212,139,636	209,535,193
未収入金	6,000,000	5,000,000	-
(B) 負債	36,534,934	30,119,299	29,596,744
未払収益分配金	18,525,746	18,128,135	17,845,700
未払解約金	6,780,127	941,862	844,184
未払信託報酬	11,165,326	10,926,455	10,724,222
その他未払費用	63,735	122,847	182,638
(C) 純資産総額(A-B)	4,487,335,948	4,250,978,800	4,168,672,375
元本	4,631,436,578	4,532,033,999	4,461,425,025
次期繰越損益金	△ 144,100,630	△ 281,055,199	△ 292,752,650
(D) 受益権総口数	4,631,436,578口	4,532,033,999口	4,461,425,025口
1万口当り基準価額(C/D)	9,689円	9,380円	9,344円

\*第75期末における元本額は4,728,050,037円、当作成期間(第76期~第78期)中における追加設定元本額は24,330,190円、同解約元本額は290,955,202円です。

\*第78期末の計算口数当りの純資産額は9,344円です。

\*第78期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は292,752,650円です。

## ■損益の状況

第76期 自2018年5月11日 至2018年7月10日  
 第77期 自2018年7月11日 至2018年9月10日  
 第78期 自2018年9月11日 至2018年11月12日

項 目	第 76 期	第 77 期	第 78 期
(A) 配当等収益	△ 4,323円	△ 5,271円	△ 5,285円
受取利息	53	53	32
支払利息	△ 4,376	△ 5,324	△ 5,317
(B) 有価証券売買損益	△ 41,162,879	△ 110,860,742	△ 12,472,972
売買益	53,882,949	12,729,799	31,449,335
売買損	△ 95,045,828	△ 123,590,541	△ 18,976,363
(C) 信託報酬等	△ 11,229,390	△ 10,987,825	△ 10,784,215
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 52,396,592	△ 121,853,838	△ 1,683,472
(E) 前期繰越損益金	109,455,460	37,616,352	△ 100,603,218
(F) 追加信託差損益金	△ 182,633,752	△ 178,689,578	△ 175,987,204
(配当等相当額)	( 12,394,947)	( 13,056,251)	( 13,473,095)
(売買損益相当額)	(△ 195,028,699)	(△ 191,745,829)	(△ 189,460,299)
(G) 合計(D+E+F)	△ 125,574,884	△ 262,927,064	△ 274,906,950
(H) 収益分配金	△ 18,525,746	△ 18,128,135	△ 17,845,700
次期繰越損益金(G+H)	△ 144,100,630	△ 281,055,199	△ 292,752,650
追加信託差損益金	△ 182,633,752	△ 178,689,578	△ 175,987,204
(配当等相当額)	( 12,394,947)	( 13,056,251)	( 13,473,095)
(売買損益相当額)	(△ 195,028,699)	(△ 191,745,829)	(△ 189,460,299)
分配準備積立金	393,511,891	369,780,669	361,140,811
繰越損益金	△ 354,978,769	△ 472,146,290	△ 477,906,257

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程(総額)」をご参照ください。

(注4) 投資信託財産(親投資信託)の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用:3,169,413円(未監査)

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第 76 期	第 77 期	第 78 期
(a) 経費控除後の配当等収益	11,414,512円	3,759,222円	15,572,267円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0
(c) 収益調整金	12,394,947	13,056,251	13,473,095
(d) 分配準備積立金	400,623,125	384,149,582	363,414,244
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	424,432,584	400,965,055	392,459,606
(f) 分配金	18,525,746	18,128,135	17,845,700
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	405,906,838	382,836,920	374,613,906
(h) 受益権総口数	4,631,436,578□	4,532,033,999□	4,461,425,025□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ			
	第 76 期	第 77 期	第 78 期
1 万 口 当 り 分 配 金	40円	40円	40円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

《お知らせ》

●運用指図権限の委託先に関する変更について

当ファンドの主要投資対象ファンドである「ダイワ欧州好配当株マザーファンド」の運用指図権限の委託先であるパイオニア・インベストメント・マネジメント・リミテッドが商号をアムンディ・アイルランド・リミテッドに変更しました。

FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

<補足情報>

当ファンド（ダイワ・マルチアセット・ファンド・シリーズ（奇数月分配型））が投資対象としている「ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド」の決算日（2018年10月10日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの第78期の決算日（2018年11月12日）現在におけるダイワ・外債ソブリン・マザーファンドの組入資産の内容等を52～55ページに併せて掲載いたしました。

■ダイワ・外債ソブリン・マザーファンドの主要な売買銘柄  
公 社 債

（2018年5月11日から2018年11月12日まで）

買		付		売		付	
銘	柄	金	額	銘	柄	金	額
			千円				千円
				United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	1.5% 2019/10/31	273,787	
				CANADIAN GOVERNMENT BOND (カナダ)	2.25% 2025/6/1	257,745	
				IRISH TREASURY (アイルランド)	5.4% 2025/3/13	237,690	
				United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	1.375% 2021/4/30	150,116	
				United Kingdom Gilt (イギリス)	1.5% 2021/1/22	132,902	
				NORWEGIAN GOVERNMENT BOND (ノルウェー)	3.75% 2021/5/25	108,866	
				AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND (オーストラリア)	5.75% 2021/5/15	90,653	
				Poland Government Bond (ポーランド)	5.75% 2021/10/25	69,108	
				SWEDISH GOVERNMENT BOND (スウェーデン)	5% 2020/12/1	24,747	

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2018年11月12日現在におけるダイワ・外債ソブリン・マザーファンド（17,410,838千円）の内容です。

(1) 外国（外貨建）公社債（通貨別）

区 分	2018年11月12日現在							
	額 面 金 額	評 価 額		組 入 比 率	う ち B B 格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
アメリカ	千アメリカ・ドル 68,500	千アメリカ・ドル 62,132	千円 7,079,348	% 24.4	% -	% 22.2	% 2.2	% -
カナダ	千カナダ・ドル 42,500	千カナダ・ドル 41,335	3,568,891	12.3	-	12.3	-	-
オーストラリア	千オーストラリア・ドル 37,800	千オーストラリア・ドル 43,913	3,613,667	12.4	-	10.3	2.2	-
イギリス	千イギリス・ポンド 18,900	千イギリス・ポンド 21,813	3,215,097	11.1	-	8.9	2.2	-
デンマーク	千デンマーク・クローネ 39,500	千デンマーク・クローネ 47,291	817,662	2.8	-	2.8	-	-
ノルウェー	千ノルウェー・クローネ 42,000	千ノルウェー・クローネ 44,524	601,081	2.1	-	1.0	1.1	-
スウェーデン	千スウェーデン・クローネ 41,000	千スウェーデン・クローネ 44,072	552,664	1.9	-	1.7	0.2	-
ポーランド	千ポーランド・ズロチ 64,000	千ポーランド・ズロチ 68,343	2,055,090	7.1	-	-	7.1	-

ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド

区 分	2018年11月12日現在							
	額 面 金 額	評 価 額		組 入 比 率	うちBB格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
ユーロ (アイルランド)	千ユーロ 12,500	千ユーロ 14,066	千円 1,813,976	% 6.2	% -	% 6.2	% -	% -
ユーロ (ベルギー)	千ユーロ 1,500	千ユーロ 2,164	279,120	1.0	-	1.0	-	-
ユーロ (フランス)	千ユーロ 5,200	千ユーロ 7,099	915,572	3.2	-	3.2	-	-
ユーロ (ドイツ)	千ユーロ 4,300	千ユーロ 5,057	652,188	2.2	-	0.9	1.3	-
ユーロ (スペイン)	千ユーロ 25,000	千ユーロ 25,676	3,311,202	11.4	-	11.4	-	-
ユーロ (小計)	48,500	54,063	6,972,061	24.0	-	22.7	1.3	-
合 計	-	-	28,475,564	98.0	-	81.8	16.3	-

(注1) 邦貨換算金額は、2018年11月12日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 外国 (外貨建) 公社債 (銘柄別)

2018年11月12日現在								
区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日	
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額		
アメリカ	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.2500	% 千アメリカ・ドル 8,000	千アメリカ・ドル 7,560	千円 861,386	2025/11/15	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	1.6250	45,000	40,601	4,626,157	2026/02/15	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.5000	7,400	6,223	709,102	2046/02/15	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	1.3750	5,800	5,582	636,017	2021/04/30	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.3750	2,300	2,165	246,684	2027/05/15	
通貨小計	銘柄数 金 額	5銘柄		68,500	62,132	7,079,348		
カナダ	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	3.5000	千カナダ・ドル 1,500	千カナダ・ドル 1,779	153,655	2045/12/01	
	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	2.2500	16,000	15,781	1,362,541	2025/06/01	
	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	1.5000	13,500	12,591	1,087,134	2026/06/01	
	CANADA HOUSING TRUST	特殊債券	2.5500	4,500	4,437	383,094	2025/03/15	
	CANADA HOUSING TRUST	特殊債券	2.2500	7,000	6,746	582,465	2025/12/15	
通貨小計	銘柄数 金 額	5銘柄		42,500	41,335	3,568,891		
オーストラリア	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	5.7500	千オーストラリア・ドル 7,000	千オーストラリア・ドル 7,618	626,933	2021/05/15	
	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	4.7500	6,800	7,855	646,406	2027/04/21	
	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	4.5000	24,000	28,440	2,340,327	2033/04/21	
通貨小計	銘柄数 金 額	3銘柄		37,800	43,913	3,613,667		

2018年11月12日現在								
区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日	
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額		
イギリス	United Kingdom Gilt	国債証券	1.5000	千イギリス・ポンド 2,600	千イギリス・ポンド 2,638	千円 388,954	2021/01/22	
	United Kingdom Gilt	国債証券	1.5000	4,500	4,568	673,296	2026/07/22	
	United Kingdom Gilt	国債証券	5.0000	9,300	11,457	1,688,749	2025/03/07	
	United Kingdom Gilt	国債証券	4.2500	1,000	1,496	220,613	2046/12/07	
	United Kingdom Gilt	国債証券	4.0000	1,500	1,651	243,483	2022/03/07	
通貨小計	銘 柄 数 金 額	5銘柄		18,900	21,813	3,215,097		
デンマーク	DANISH GOVERNMENT BOND	国債証券	4.5000	千デンマーク・クローネ 5,500	千デンマーク・クローネ 9,404	162,610	2039/11/15	
	DANISH GOVERNMENT BOND	国債証券	1.7500	34,000	37,886	655,052	2025/11/15	
通貨小計	銘 柄 数 金 額	2銘柄		39,500	47,291	817,662		
ノルウェー	NORWEGIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	3.7500	千ノルウェー・クローネ 18,000	千ノルウェー・クローネ 19,098	257,827	2021/05/25	
	NORWEGIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	2.0000	4,000	4,074	55,009	2023/05/24	
	NORWEGIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	3.0000	20,000	21,351	288,243	2024/03/14	
通貨小計	銘 柄 数 金 額	3銘柄		42,000	44,524	601,081		
スウェーデン	SWEDISH GOVERNMENT BOND	国債証券	5.0000	千スウェーデン・クローネ 5,000	千スウェーデン・クローネ 5,558	69,700	2020/12/01	
	SWEDISH GOVERNMENT BOND	国債証券	1.5000	36,000	38,513	482,964	2023/11/13	
通貨小計	銘 柄 数 金 額	2銘柄		41,000	44,072	552,664		
ポーランド	Poland Government Bond	国債証券	2.2500	千ポーランド・ズロチ 27,000	千ポーランド・ズロチ 27,175	817,167	2022/04/25	
	Poland Government Bond	国債証券	5.7500	37,000	41,168	1,237,923	2021/10/25	
通貨小計	銘 柄 数 金 額	2銘柄		64,000	68,343	2,055,090		
ユーロ (アイルランド)	IRISH TREASURY	国債証券	5.4000	千ユーロ 4,500	千ユーロ 5,878	758,031	2025/03/13	
	IRISH TREASURY	国債証券	1.0000	8,000	8,188	1,055,945	2026/05/15	
国 小 計	銘 柄 数 金 額	2銘柄		12,500	14,066	1,813,976		
ユーロ (ベルギー)	Belgium Government Bond	国債証券	3.7500	千ユーロ 1,500	千ユーロ 2,164	279,120	2045/06/22	
国 小 計	銘 柄 数 金 額	1銘柄		1,500	2,164	279,120		
ユーロ (フランス)	FRENCH GOVERNMENT BOND	国債証券	3.2500	千ユーロ 5,200	千ユーロ 7,099	915,572	2045/05/25	
国 小 計	銘 柄 数 金 額	1銘柄		5,200	7,099	915,572		

ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド

2018年11月12日現在								
区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日	
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額		
ユーロ (ドイツ)	GERMAN GOVERNMENT BOND	国債証券	1.5000	千ユーロ 2,800	千ユーロ 3,016	千円 388,971	2023/02/15	
	GERMAN GOVERNMENT BOND	国債証券	2.5000	1,500	2,041	263,217	2046/08/15	
国小計	銘柄数 金 額	2銘柄		4,300	5,057	652,188		
ユーロ (スペイン)	SPANISH GOVERNMENT BOND	国債証券	1.9500	千ユーロ 15,000	千ユーロ 15,789	2,036,149	2026/04/30	
	SPANISH GOVERNMENT BOND	国債証券	1.4000	10,000	9,887	1,275,053	2028/04/30	
国小計	銘柄数 金 額	2銘柄		25,000	25,676	3,311,202		
通貨小計	銘柄数 金 額	8銘柄		48,500	54,063	6,972,061		
合 計	銘柄数 金 額	35銘柄				28,475,564		

(注1) 邦貨換算金額は、2018年11月12日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

<補足情報>

当ファンド（ダイワ・マルチアセット・ファンド・シリーズ（奇数月分配型））が投資対象としている「ダイワ日本国債マザーファンド」（安定重視ポートフォリオ（奇数月分配型）のみ）の決算日（2018年3月12日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの第78期の決算日（2018年11月12日）現在におけるダイワ日本国債マザーファンドの組入資産の内容等を56～57ページに併せて掲載いたしました。

■ダイワ日本国債マザーファンドの主要な売買銘柄  
公 社 債

(2018年5月11日から2018年11月12日まで)

買		付	売		付
銘	柄	金 額	銘	柄	金 額
		千円			千円
142	20年国債 1.8% 2032/12/20	18,510,104	7	30年国債 2.3% 2032/5/20	16,403,231
2	30年国債 2.4% 2030/2/20	16,708,862	58	20年国債 1.9% 2022/9/20	11,214,244
44	20年国債 2.5% 2020/3/20	13,607,494	56	20年国債 2% 2022/6/20	11,084,203
64	20年国債 1.9% 2023/9/20	13,495,929	111	20年国債 2.2% 2029/6/20	9,232,044
58	20年国債 1.9% 2022/9/20	10,099,056	106	20年国債 2.2% 2028/9/20	9,005,537
111	20年国債 2.2% 2029/6/20	9,353,396	42	20年国債 2.6% 2019/3/20	6,888,377
80	20年国債 2.1% 2025/6/20	7,598,976	65	20年国債 1.9% 2023/12/20	4,993,425
95	20年国債 2.3% 2027/6/20	6,798,048	64	20年国債 1.9% 2023/9/20	4,972,095
			5	30年国債 2.2% 2031/5/20	4,526,041
			83	20年国債 2.1% 2025/12/20	3,796,593

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。  
(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2018年11月12日現在におけるダイワ日本国債マザーファンド（200,950,104千口）の内容です。

(1) 国内（邦貨建）公社債（種類別）

2018年11月12日現在							
区 分	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
					5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
国債証券	千円 215,732,000	千円 249,354,668	% 99.2	% -	% 66.0	% 19.8	% 13.4

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。  
(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。  
(注3) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 国内（邦貨建）公社債（銘柄別）

2018年11月12日現在						
区 分	銘 柄	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日	
		%	千円	千円		
国債証券	42 20年国債	2.6000	2,748,000	2,774,435	2019/03/20	
	43 20年国債	2.9000	13,572,000	13,926,229	2019/09/20	
	44 20年国債	2.5000	16,345,000	16,928,843	2020/03/20	
	48 20年国債	2.5000	15,901,000	16,786,844	2020/12/21	
	54 20年国債	2.2000	12,387,000	13,277,377	2021/12/20	
	55 20年国債	2.0000	504,000	539,763	2022/03/21	
	56 20年国債	2.0000	200,000	215,212	2022/06/20	
	58 20年国債	1.9000	2,225,000	2,397,526	2022/09/20	
	59 20年国債	1.7000	1,795,000	1,928,045	2022/12/20	
	63 20年国債	1.8000	1,000,000	1,087,300	2023/06/20	
	64 20年国債	1.9000	12,300,000	13,486,212	2023/09/20	
	68 20年国債	2.2000	4,325,000	4,852,001	2024/03/20	
	70 20年国債	2.4000	10,438,000	11,884,080	2024/06/20	
	75 20年国債	2.1000	4,274,000	4,857,614	2025/03/20	
	80 20年国債	2.1000	10,173,000	11,609,732	2025/06/20	
	86 20年国債	2.3000	6,700,000	7,838,062	2026/03/20	
	88 20年国債	2.3000	3,760,000	4,417,248	2026/06/20	
	91 20年国債	2.3000	3,800,000	4,482,746	2026/09/20	
	94 20年国債	2.1000	1,000,000	1,171,880	2027/03/20	
	95 20年国債	2.3000	13,105,000	15,636,623	2027/06/20	
101 20年国債	2.4000	6,860,000	8,336,683	2028/03/20		
102 20年国債	2.4000	6,700,000	8,169,176	2028/06/20		
1 30年国債	2.8000	12,850,000	16,442,217	2029/09/20		
2 30年国債	2.4000	13,170,000	16,417,985	2030/02/20		
4 30年国債	2.9000	12,600,000	16,583,112	2030/11/20		
6 30年国債	2.4000	11,050,000	14,036,594	2031/11/20		
7 30年国債	2.3000	2,150,000	2,715,536	2032/05/20		
142 20年国債	1.8000	13,800,000	16,555,584	2032/12/20		
合 計	銘 柄 数 金 額	28銘柄	215,732,000	249,354,668		

(注) 単位未満は切捨て。

<補足情報>

当ファンド（ダイワ・マルチアセット・ファンド・シリーズ（奇数月分配型））が投資対象としている「ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド」の決算日（2018年9月18日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの第78期の決算日（2018年11月12日）現在におけるダイワ・グローバルREIT・マザーファンドの組入資産の内容等を58～59ページに併せて掲載いたしました。

■ダイワ・グローバルREIT・マザーファンドの主要な売買銘柄  
投資信託証券

（2018年5月11日から2018年11月12日まで）

買 付				売 付			
銘柄	口数	金額	平均単価	銘柄	口数	金額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
UNIBAIL-RODAMCO-WESTFIELD (フランス)	79.79	1,964,542	24,621	DEXUS (オーストラリア)	2,652.294	2,131,205	803
WELLTOWER INC (アメリカ)	259.299	1,833,226	7,069	HOST HOTELS & RESORTS INC (アメリカ)	795.278	1,871,956	2,353
GPT GROUP (オーストラリア)	2,895.82	1,230,623	424	UNIBAIL-RODAMCO-WESTFIELD (フランス)	79.79	1,831,742	22,957
HCP INC (アメリカ)	416.371	1,201,464	2,885	INVESTA OFFICE FUND (オーストラリア)	3,950.536	1,691,768	428
SEGRO PLC (イギリス)	1,159.823	1,135,493	979	PHYSICIANS REALTY TRUST (アメリカ)	978.661	1,681,454	1,718
VENTAS INC (アメリカ)	164.753	1,018,500	6,181	LAND SECURITIES GROUP PLC (イギリス)	1,004.282	1,381,928	1,376
VEREIT INC (アメリカ)	1,161.211	957,963	824	GOODMAN GROUP (オーストラリア)	1,584.275	1,256,766	793
KLEPIERRE (フランス)	217.05	938,437	4,323	GGP INC (アメリカ)	546.165	1,249,722	2,288
INMOBILIARIA COLONIAL SOCIMI (スペイン)	777.448	934,243	1,201	CROWN CASTLE INTL CORP (アメリカ)	101.008	1,227,485	12,152
IRON MOUNTAIN INC (アメリカ)	254.185	934,219	3,675	EDUCATION REALTY TRUST INC (アメリカ)	267.549	1,216,239	4,545

(注1) 金額は受渡し代金。  
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2018年11月12日現在におけるダイワ・グローバルREIT・マザーファンド（41,942,118千口）の内容です。

ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

ファンド名	2018年11月12日現在			
	口数	評価額		比率
		外貨建金額	邦貨換算金額	
不動産ファンド (アメリカ)	千口	千アメリカ・ドル	千円	%
PEBBLEBROOK HOTEL TRUST	233.516	7,981	909,420	0.9
SIMON PROPERTY GROUP INC	70.457	13,294	1,514,778	1.5
BOSTON PROPERTIES INC	89.235	11,088	1,263,405	1.3
APARTMENT INVT & MGMT CO-A	340.128	15,523	1,768,740	1.8
VORNADO REALTY TRUST	56.536	3,960	451,306	0.5
SBA COMMUNICATIONS CORP	2.381	408	46,529	0.0
EQUITY RESIDENTIAL	130.264	8,790	1,001,557	1.0
EPR PROPERTIES	89.413	6,374	726,282	0.7
EQUINIX INC	10.893	4,193	477,767	0.5
FOUR CORNERS PROPERTY TRUST	288.006	7,781	886,672	0.9
HUDSON PACIFIC PROPERTIES IN	222.582	6,931	789,741	0.8
RLJ LODGING TRUST	338.62	6,785	773,190	0.8
CYRUSONE INC	132.167	7,245	825,540	0.8
HEALTHCARE TRUST OF AME-CLA	284.829	7,499	854,498	0.9
PARK HOTELS & RESORTS INC	217.456	6,708	764,368	0.8
INVITATION HOMES INC	543.499	11,799	1,344,419	1.4

ファンド名	2018年11月12日現在			
	口数	評価額		比率
		外貨建金額	邦貨換算金額	
	千口	千アメリカ・ドル	千円	%
VICI PROPERTIES INC	456.133	9,898	1,127,787	1.1
LIFE STORAGE INC	69.949	6,726	766,473	0.8
VENTAS INC	110.942	6,664	759,328	0.8
CROWN CASTLE INTL CORP	111.873	12,403	1,413,238	1.4
IRON MOUNTAIN INC	190.759	6,251	712,258	0.7
VEREIT INC	1,161.211	8,929	1,017,451	1.0
SUN COMMUNITIES INC	171.068	17,565	2,001,385	2.0
PROLOGIS INC	345.231	23,327	2,657,907	2.7
COUSINS PROPERTIES INC	376.86	3,233	368,420	0.4
SITE CENTERS CORP	442.92	5,319	606,100	0.6
DUKE REALTY CORP	369.171	10,550	1,202,170	1.2
ESSEX PROPERTY TRUST INC	96.589	24,526	2,794,588	2.8
FEDERAL REALTY INVS TRUST	56.752	7,301	831,957	0.8
WELLTOWER INC	291.286	20,238	2,305,980	2.3
HCP INC	416.371	11,999	1,367,258	1.4
KILROY REALTY CORP	157.354	11,131	1,268,291	1.3
REALTY INCOME CORP	68.139	4,276	487,253	0.5

ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド

ファンド名	2018年11月12日現在			
	口数	評価額		比率
		外貨建金額	邦貨換算金額	
	千口	千アメリカ・ドル	千円	%
REGENCY CENTERS CORP	161.293	10,524	1,199,146	1.2
UDR INC	650.299	26,558	3,026,042	3.1
OMEGA HEALTHCARE INVESTORS	124.205	4,369	497,864	0.5
CUBESMART	223.093	6,521	743,003	0.8
SUNSTONE HOTEL INVESTORS INC	395.567	5,949	677,866	0.7
DIGITAL REALTY TRUST INC	158.142	17,493	1,993,228	2.0
EXTRA SPACE STORAGE INC	135.761	12,320	1,403,776	1.4
DOUGLAS EMMETT INC	174.17	6,296	717,394	0.7
アメリカ・ドル 通貨計	□数、金額 銘柄数<比率>	9,965.12 406,743	46,344,396	<47.1%>
<b>(カナダ)</b>	千口	千カナダ・ドル	千円	%
BOARDWALK REAL ESTATE INVEST	317.793	15,673	1,353,254	1.4
ALLIED PROPERTIES REAL ESTAT	403.368	17,687	1,527,154	1.6
カナダ・ドル 通貨計	□数、金額 銘柄数<比率>	721.161 33,361	2,880,409	< 2.9%>
<b>(オーストラリア)</b>	千口	千オーストラリア・ドル	千円	%
NATIONAL STORAGE REIT	13,011.386	22,509	1,852,323	1.9
DEXUS	1,261.785	12,706	1,045,591	1.1
GPT GROUP	8,040.335	42,452	3,493,454	3.5
GOODMAN GROUP	2,789.049	29,145	2,398,388	2.4
CHARTER HALL GROUP	3,406.913	24,155	1,987,716	2.0
INGENIA COMMUNITIES GROUP	6,011.756	17,734	1,459,386	1.5
オーストラリア・ドル 通貨計	□数、金額 銘柄数<比率>	34,521.224 148,704	12,236,860	<12.4%>
<b>(香港)</b>	千口	千香港ドル	千円	%
FORTUNE REIT	13,505.07	118,034	1,717,399	1.7
LINK REIT	3,290.92	236,946	3,447,567	3.5
香港ドル 通貨計	□数、金額 銘柄数<比率>	16,795.99 2銘柄	5,164,967	< 5.2%>
<b>(シンガポール)</b>	千口	千シンガポール・ドル	千円	%
KEPPEL DC REIT	14,938.013	20,166	1,666,141	1.7
ASCENDAS REAL ESTATE INV TRT	1,931.7	4,925	406,972	0.4
PARKWAYLIFE REAL ESTATE	6,252.477	16,318	1,348,272	1.4
MAPLE TREE INDUSTRIAL TRUST	3,027.1	5,630	465,184	0.5
シンガポール・ドル 通貨計	□数、金額 銘柄数<比率>	26,149.29 4銘柄	3,886,570	< 3.9%>
<b>(イギリス)</b>	千口	千イギリス・ポンド	千円	%
ASSURA PLC	15,293.257	8,717	1,284,821	1.3
SEGRO PLC	2,912.088	18,410	2,713,482	2.8
UNITE GROUP PLC	478.584	4,134	609,452	0.6
BRITISH LAND CO PLC	689.814	4,309	635,244	0.6
WORKSPACE GROUP PLC	218.087	2,173	320,313	0.3
SAFESTORE HOLDINGS PLC	1,228.537	6,879	1,014,014	1.0
BIG YELLOW GROUP PLC	708.06	6,584	970,556	1.0
LONDONMETRIC PROPERTY PLC	4,173.927	7,880	1,161,488	1.2
TRITAX BIG BOX REIT PLC	1,286.717	1,809	266,646	0.3
イギリス・ポンド 通貨計	□数、金額 銘柄数<比率>	26,989.071 9銘柄	8,976,021	< 9.1%>
<b>ユーロ (ベルギー)</b>	千口	千ユーロ	千円	%
AEDIFICA	57.468	4,390	566,205	0.6

ファンド名	2018年11月12日現在			
	口数	評価額		比率
		外貨建金額	邦貨換算金額	
	千口	千ユーロ	千円	%
WAREHOUSES DE PAUW SCA	31.022	3,517	453,667	0.5
国小計	□数、金額 銘柄数<比率>	88.49 2銘柄	7,908 1,019,873	< 1.0%>
<b>ユーロ (フランス)</b>	千口	千ユーロ	千円	%
GECINA SA	117.678	15,486	1,997,129	2.0
KLEPIERRE	555.634	17,224	2,221,291	2.3
COVIVIO	218.811	19,605	2,528,320	2.6
国小計	□数、金額 銘柄数<比率>	892.123 3銘柄	6,746,741	< 6.9%>
<b>ユーロ (ドイツ)</b>	千口	千ユーロ	千円	%
ALSTRIA OFFICE REIT-AG	599.041	7,488	965,654	1.0
国小計	□数、金額 銘柄数<比率>	599.041 1銘柄	7,488 965,654	< 1.0%>
<b>ユーロ (スペイン)</b>	千口	千ユーロ	千円	%
INMOBILIARIA COLONIAL SOCIMI	1,583.114	14,105	1,819,051	1.8
MERLIN PROPERTIES SOCIMI SA	1,499.369	17,115	2,207,188	2.2
国小計	□数、金額 銘柄数<比率>	3,082.483 2銘柄	31,220 4,026,239	< 4.1%>
ユーロ通貨計	□数、金額 銘柄数<比率>	4,662.137 8銘柄	98,933 12,758,509	<13.0%>
合計	□数、金額 銘柄数<比率>	119,803.993 72銘柄	- 92,247,734	<93.7%>

(注1) 邦貨換算金額は、2018年11月12日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 比率欄は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

<補足情報>

当ファンド（ダイワ・マルチアセット・ファンド・シリーズ（奇数月分配型））が投資対象としている「ダイワ北米好配当株マザーファンド」の決算日（2018年10月15日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの第78期の決算日（2018年11月12日）現在におけるダイワ北米好配当株マザーファンドの組入資産の内容等を60～62ページに併せて掲載いたしました。

■ダイワ北米好配当株マザーファンドの主要な売買銘柄

(1) 株 式

(2018年5月11日から2018年11月12日まで)

買				売			
銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
DOLLAR GENERAL CORP (アメリカ)	4.139	43,743	10,568	QUALCOMM INC (アメリカ)	5.146	35,677	6,932
PEPSICO INC (アメリカ)	3.024	35,735	11,817	ORACLE CORP (アメリカ)	6.541	33,364	5,100
PPL CORP (アメリカ)	10.703	35,610	3,327	TJX COMPANIES INC (アメリカ)	2.734	33,350	12,198
NXP SEMICONDUCTORS NV (オランダ)	3.199	35,145	10,986	WALMART INC (アメリカ)	3.565	32,321	9,066
OCCIDENTAL PETROLEUM CORP (アメリカ)	3.941	34,685	8,801	BIOGEN INC (アメリカ)	0.777	28,641	36,861
CVS HEALTH CORP (アメリカ)	4.163	34,185	8,211	HALLIBURTON CO (アメリカ)	5.657	27,516	4,864
INTERCONTINENTAL EXCHANGE IN (アメリカ)	4.069	33,899	8,331	UNION PACIFIC CORP (アメリカ)	1.498	26,113	17,432
HERSHEY CO/THE (アメリカ)	3.042	33,755	11,096	CISCO SYSTEMS INC (アメリカ)	5.181	24,555	4,739
AMERICAN EXPRESS CO (アメリカ)	3.015	33,400	11,078	AMERIPRISE FINANCIAL INC (アメリカ)	1.577	24,418	15,484
JOHNSON & JOHNSON (アメリカ)	1.922	28,253	14,699	ASSURANT INC (アメリカ)	2.017	23,607	11,704

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

(2) ハイブリッド優先証券

(2018年5月11日から2018年11月12日まで)

買				売			
銘柄	証券数	金額	平均単価	銘柄	証券数	金額	平均単価
	千証券	千円	円		千証券	千円	円
BERKLEY (WR) CORPORATION 5.7 (アメリカ)	9	23,798	2,644	REINSURANCE GRP OF AMER 6.2 (アメリカ)	4.6	14,583	3,170
CAPITAL ONE FINANCIAL CO 6 B (アメリカ)	2.925	8,223	2,811	STATE STREET CORP 5.9 D (アメリカ)	4.4	13,285	3,019
BANK OF AMERICA CORP 6 GG (アメリカ)	2.775	7,648	2,756	VALIDUS HOLDINGS LTD 5.875 A (バミューダ)	4.052	11,973	2,954
UNUM GROUP 6.25 (アメリカ)	2.7	7,322	2,712	BERKLEY (WR) CORPORATION 5.75 (アメリカ)	4.411	11,858	2,688
CITIGROUP INC 5.8 C (アメリカ)	2.35	6,572	2,796	LEGG MASON INC 5.45 (アメリカ)	3.525	9,662	2,741
ENBRIDGE INC FR B (カナダ)	2.2	6,112	2,778	SCE TRUST V 5.45 K (アメリカ)	2.721	7,909	2,906
SCE TRUST V 5.45 K (アメリカ)	2.18	5,985	2,745	JPMORGAN CHASE & CO 6.1 AA (アメリカ)	2.65	7,836	2,957
REINSURANCE GRP OF AMER 6.2 (アメリカ)	2.025	5,970	2,948	DTE ENERGY CO 6 F (アメリカ)	2.649	7,785	2,938
REGIONS FINANCIAL CORP 6.375 B (アメリカ)	1.9	5,605	2,950	BANK OF AMERICA CORP 6.5 Y (アメリカ)	2.6	7,650	2,942
ALLY FINANCIAL FR 2/15/40 (アメリカ)	1.9	5,494	2,892	VALLEY NATIONAL BANCORP FR B (アメリカ)	2.625	7,534	2,870

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2018年11月12日現在におけるダイワ北米好配当株マザーファンド（867,569千口）の内容です。

(1) 外国株式

銘柄	2018年11月12日現在			業種等
	株数	評価額		
		外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	千アメリカ・ドル	千円	
PALO ALTO NETWORKS INC	6.8	124	14,185	情報技術
ABBOTT LABORATORIES	21.56	156	17,881	ヘルスケア
AIR PRODUCTS & CHEMICALS INC	12.35	197	22,500	素材
DOLLAR TREE INC	25.06	216	24,664	一般消費財・サービス
INTERCONTINENTAL EXCHANGE IN	40.69	321	36,663	金融
TE CONNECTIVITY LTD	29.13	230	26,263	情報技術
APPLE INC	17.42	356	40,583	情報技術
VERIZON COMMUNICATIONS INC	47.65	278	31,739	コミュニケーション・サービス
JPMORGAN CHASE & CO	29.8	331	37,787	金融
DOLLAR GENERAL CORP	29.51	342	39,037	一般消費財・サービス
TELEFLEX INC	2.77	73	8,391	ヘルスケア
COLGATE-PALMOLIVE CO	46.19	294	33,577	生活必需品
AMAZON.COM INC	0.79	135	15,414	一般消費財・サービス
NEXTERA ENERGY INC	9.29	164	18,688	公益事業
GENERAL DYNAMICS CORP	6.55	120	13,769	資本財・サービス
ALPHABET INC-CL A	4.7	506	57,676	コミュニケーション・サービス
HOME DEPOT INC	7.98	148	16,910	一般消費財・サービス
HERSHEY CO/THE	30.42	330	37,634	生活必需品
NXP SEMICONDUCTORS NV	22.17	185	21,140	情報技術
TRINSEO SA	10.08	56	6,405	素材
INTL BUSINESS MACHINES CORP	17.89	221	25,182	情報技術
JOHNSON & JOHNSON	39.22	570	64,948	ヘルスケア
FACEBOOK INC-CLASS A	24.65	357	40,713	コミュニケーション・サービス
DXC TECHNOLOGY CO	17.45	108	12,327	情報技術
MERCK & CO. INC.	24.43	182	20,837	ヘルスケア
NORTHROP GRUMMAN CORP	5	142	16,278	資本財・サービス
APTIV PLC	20.55	155	17,706	一般消費財・サービス
OCCIDENTAL PETROLEUM CORP	52.23	384	43,770	エネルギー
XCEL ENERGY INC	33.48	168	19,203	公益事業
PROCTER & GAMBLE CO/THE	19.41	179	20,437	生活必需品
PEPSICO INC	30.24	355	40,478	生活必需品
ACCENTURE PLC-CL A	9.29	153	17,481	情報技術
SCHLUMBERGER LTD	27.12	136	15,573	エネルギー
AT&T INC	141.5	434	49,479	コミュニケーション・サービス
UNITED PARCEL SERVICE-CL B	27.25	298	34,001	資本財・サービス
UNIVERSAL HEALTH SERVICES-B	15.83	208	23,716	ヘルスケア
ANTHEM INC	11.26	323	36,828	ヘルスケア
WALT DISNEY CO/THE	13.73	162	18,459	コミュニケーション・サービス
WASTE MANAGEMENT INC	24.57	222	25,324	資本財・サービス
VISA INC-CLASS A SHARES	30.82	443	50,542	情報技術
PPL CORP	107.03	339	38,645	公益事業
PNC FINANCIAL SERVICES GROUP	17.6	236	26,917	金融
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC	4.57	111	12,676	ヘルスケア
MOLSON COORS BREWING CO-B	30.63	197	22,510	生活必需品
BANK OF AMERICA CORP	128.23	365	41,669	金融
AMERICAN EXPRESS CO	27.61	298	34,063	金融
ANALOG DEVICES INC	15.7	137	15,668	情報技術

銘柄	2018年11月12日現在			業種等
	株数	評価額		
		外貨建金額	邦貨換算金額	
	百株	千アメリカ・ドル	千円	
ALASKA AIR GROUP INC	22	145	16,536	資本財・サービス
ROYAL CARIBBEAN CRUISES LTD	25.14	269	30,698	一般消費財・サービス
AON PLC	13.85	227	25,965	金融
EATON CORP PLC	26.9	197	22,506	資本財・サービス
CIMAREX ENERGY CO	19.23	173	19,789	エネルギー
ECOLAB INC	13.56	216	24,616	素材
SNAP-ON INC	8.99	145	16,541	資本財・サービス
MICROSOFT CORP	61.64	675	76,953	情報技術
CVS HEALTH CORP	41.63	332	37,865	ヘルスケア
MEDTRONIC PLC	21.21	200	22,803	ヘルスケア
CHUBB LTD	25.64	336	38,320	金融
STARBUCKS CORP	27.73	190	21,674	一般消費財・サービス
アメリカ・ドル 通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	1,625.72 59銘柄	14,574 <71.2%>	
(カナダ)	百株	千カナダ・ドル	千円	
SUNCOR ENERGY INC	61.65	273	23,638	エネルギー
ROYAL BANK OF CANADA	30.09	288	24,927	金融
ENBRIDGE INC	57.18	248	21,470	エネルギー
カナダ・ドル 通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	148.92 3銘柄	811 <3.0%>	
ファンド合計	株数、金額 銘柄数<比率>	1,774.64 62銘柄	- <74.2%>	

(注1) 邦貨換算金額は、2018年11月12日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) ハイブリッド優先証券

銘柄	2018年11月12日現在		
	証券数	評価額	
		外貨建金額	邦貨換算金額
(アメリカ)	千証券	千アメリカ・ドル	千円
JPMORGAN CHASE & CO 6.125 Y	6.057	153	17,439
CHS INC 7.5 4	5	133	15,225
JPMORGAN CHASE & CO 6.1 AA	3.475	88	10,041
CAPITAL ONE FINANCIAL CO 6.2 F	1.1	28	3,219
SCE TRUST IV 5.375 J	0.442	10	1,197
SOUTHERN CO 6.25	4.04	104	11,885
AMERICAN FINANCIAL GROUP 6	3.775	95	10,826
WELLS FARGO & COMPANY 5.7 W	1.854	46	5,266
BANK OF AMERICA CORP 6.2 CC	2.078	53	6,061
CITIGROUP INC 6.3 S	7.3	187	21,326
GOLDMAN SACHS GROUP INC 6.3 N	1.948	49	5,693
EBAY INC 6	0.666	17	1,947
BERKLEY (WR) CORPORATION 5.9	2.675	66	7,570
SCE TRUST V 5.45 K	0.609	14	1,689
KKR & CO INC 6.75 A	0.693	18	2,078
BANK OF AMERICA CORP 6 EE	3.056	77	8,795
STIFEL FINANCIAL CORP 6.25 A	0.723	18	2,076
LEGG MASON INC 5.45	0.775	18	2,064
ENTERGY LOUISIANA LLC 4.875 *	1.2	26	2,984
SOUTHERN CO 5.25	0.796	17	2,047
ARCH CAPITAL GROUP LTD 5.25 E	1.2	26	3,022
MORGAN STANLEY 5.85 K	1.476	37	4,226
DTE ENERGY CO 6 F	0.926	23	2,683
NY COMMUNITY BANCORP INC 6.375 A.	1.125	28	3,245
SCE TRUST VI 5	2.831	58	6,683
VALLEY NATIONAL BANCORP FR B	1.101	27	3,082
TCF FINANCIAL CO 5.7 C	1.975	46	5,351
SOUTHERN CO 5.25	1.961	45	5,136
BERKLEY (WR) CORPORATION 5.7	9	210	23,944
ENBRIDGE INC FR B	5.975	147	16,815
BANK OF AMERICA CORP 6 GG	4.775	120	13,770
UNUM GROUP 6.25	2.7	67	7,672
KKR & CO INC 6.5 B	0.75	19	2,221
BANK OF AMERICA CORP 6.5 Y	2.525	64	7,390
REGIONS FINANCIAL CORP 6.375 A	1.2	30	3,463
HANOVER INSURANCE GROUP 6.35	2.1	53	6,048
WELLS FARGO & COMPANY 6 T	7	177	20,234
CITIGROUP CAPITAL XIII FR	2.275	60	6,874
PARTNERRE LTD 6.5 G	1.851	48	5,475
MORGAN STANLEY 6.875 F	2.599	69	7,924
ALLY FINANCIAL FR 2/15/40	5.334	140	16,038
REGIONS FINANCIAL CORP 6.375 B	1.9	50	5,721
US BANCORP 6.5 F	1	26	3,050

銘柄	柄	2018年11月12日現在		
		証券数	評価額	
			外貨建金額	邦貨換算金額
		千証券	千アメリカ・ドル	千円
BB&T CORPORATION 5.85		2.026	50	5,752
BB&T CORPORATION 5.625 E		2.497	60	6,896
MORGAN STANLEY 6.375 I		2.933	77	8,779
NUSTAR LOGISTICS LP FR		6.175	155	17,772
REINSURANCE GRP OF AMER 6.2		3.043	80	9,132
CAPITAL ONE FINANCIAL CO 6 B		4.8	120	13,732
CAPITAL ONE FINANCIAL CO 6.25 C		2	50	5,794
STATE STREET CORP 5.9 D		1.925	50	5,735
WELLS FARGO & COMPANY 5.85 Q		0.863	21	2,502
JPMORGAN CHASE & CO 6.3 W		0.957	24	2,766
PPL CAPITAL FUNDING INC 5.9 B		4.85	121	13,848
合計	証券数、金額 銘柄数<比率>	143.91 54銘柄	3,617	412,230 <17.7%>

(注1) 邦貨換算金額は、2018年11月12日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(3) 外国投資信託証券

銘柄	柄	2018年11月12日現在		
		□ 数	評価額	
			外貨建金額	邦貨換算金額
(アメリカ)		千□	千アメリカ・ドル	千円
SUNSTONE HOTEL INVESTORS 6.95 E		0.793	20	2,282
AMERICAN HOMES 4 RENT 6.35 E		1.75	41	4,725
MONMOUTH REIT 6.125 C		1.975	47	5,382
COLONY CAPITAL INC 8.75 E		2.15	54	6,164
GLOBAL NET LEASE INC 7.25 A		1.1	27	3,133
NATIONAL STORAGE AFFILIA 6 A		2.55	61	6,999
VORNADO REALTY TRUST 5.25 M		0.425	9	1,050
PS BUSINESS PARKS INC 5.2 Y		0.825	17	2,035
QTS REALTY TRUST INC 7.125 A		1.175	29	3,344
KIMCO REALTY CORP 5.625 K		0.875	19	2,266
NATIONAL RETAIL PROP INC 5.7 E		1.058	25	2,901
SITE CENTERS CORP 6.5 J		2.05	46	5,344
合計	□ 数、金額 銘柄数<比率>	16.726 12銘柄	400	45,630 <2.0%>

(注1) 邦貨換算金額は、2018年11月12日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

# ダイワ欧州好配当株マザーファンド

## <補足情報>

当ファンド（ダイワ・マルチアセット・ファンド・シリーズ（奇数月分配型））が投資対象としている「ダイワ欧州好配当株マザーファンド」の決算日（2018年10月15日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの第78期の決算日（2018年11月12日）現在におけるダイワ欧州好配当株マザーファンドの組入資産の内容等を63～64ページに併せて掲載いたしました。

## ■ダイワ欧州好配当株マザーファンドの主要な売買銘柄 株 式

（2018年5月11日から2018年11月12日まで）

買				売					
銘柄	柄	株数	金額	平均単価	銘柄	柄	株数	金額	平均単価
ABN AMRO GROUP NV-CVA (オランダ)		千株	千円	円	CASINO GUICHARD PERRACHON (フランス)		千株	千円	円
CAPGEMINI SE (フランス)		1,028	3,202	3,115			3.87	14,667	3,789
		0.214	3,031	14,166					

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

## ■組入資産明細表

下記は、2018年11月12日現在におけるダイワ欧州好配当株マザーファンド（773,973千口）の内容です。

### 外国株式

銘柄	柄	2018年11月12日現在				業 種 等
		株数	評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(イギリス)	百株	千イギリス・ポンド	千円			
PRUDENTIAL PLC	148.44	238	35,093	金融		
AVIVA PLC	406.69	176	25,996	金融		
GLAXOSMITHKLINE PLC	159	249	36,802	ヘルスケア		
VODAFONE GROUP PLC	966.42	139	20,500	コミュニケーション・サービス		
KINGFISHER PLC	307.51	78	11,562	一般消費財・サービス		
NATIONAL GRID PLC	106.72	91	13,459	公益事業		
BRITISH AMERICAN TOBACCO PLC	50.47	167	24,655	生活必需品		
HSBC HOLDINGS PLC	434.04	275	40,546	金融		
CARNIVAL PLC	31.11	135	20,042	一般消費財・サービス		
ROYAL DUTCH SHELL PLC-A SHS	117.61	284	41,914	エネルギー		
イギリス・ポンド 通 貨 計	株数、金額 銘柄数<比率>	2,728.01 10銘柄	1,835 <21.9%>	270,573 <21.9%>		
(スイス)	百株	千スイス・フラン	千円			
ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN	10.29	258	29,296	ヘルスケア		
NESTLE SA-REG	58.58	500	56,665	生活必需品		
ZURICH INSURANCE GROUP AG	10.34	325	36,822	金融		
NOVARTIS AG-REG	43.89	393	44,603	ヘルスケア		
GIVAUDAN-REG	1.38	332	37,608	素材		
スイス・フラン 通 貨 計	株数、金額 銘柄数<比率>	124.48 5銘柄	1,809 <16.6%>	204,997 <16.6%>		
(スウェーデン)	百株	千スウェーデン・クローネ	千円			
SWEDBANK AB - A SHARES	59.94	1,247	15,641	金融		

銘柄	柄	2018年11月12日現在				業 種 等
		株数	評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
NORDEA BANK ABP	百株	千スウェーデン・クローネ	千円		金融	
	136.23	1,099	13,786			
スウェーデン・クローネ 通 貨 計	株数、金額 銘柄数<比率>	196.17 2銘柄	2,346 <2.4%>	29,427 <2.4%>		
(オランダ)	百株	千ユーロ	千円			
KONINKLIJKE PHILIPS NV	83.94	282	36,377	ヘルスケア		
KONINKLIJKE AHOLD DELHAIZE N	65.06	147	18,961	生活必需品		
KONINKLIJKE DSM NV	37.98	300	38,742	素材		
KONINKLIJKE KPN NV	879.29	209	27,044	コミュニケーション・サービス		
ABN AMRO GROUP NV-CVA	71.97	166	21,421	金融		
国 小 計	株数、金額 銘柄数<比率>	1,138.24 5銘柄	1,105 <11.5%>	142,546 <11.5%>		
(フランス)	百株	千ユーロ	千円			
TOTAL SA	62.99	318	41,013	エネルギー		
SCHNEIDER ELECTRIC SE	46.76	298	38,520	資本財・サービス		
BNP PARIBAS	39.9	184	23,857	金融		
CAPGEMINI SE	16.2	177	22,897	情報技術		
ALSTOM	41.47	157	20,332	資本財・サービス		
SANOFI	36.82	295	38,081	ヘルスケア		
国 小 計	株数、金額 銘柄数<比率>	244.14 6銘柄	1,432 <14.9%>	184,703 <14.9%>		
(ドイツ)	百株	千ユーロ	千円			
SIEMENS AG-REG	28	286	36,953	資本財・サービス		

銘柄	株数	2018年11月12日現在		業種等
		評価額		
		外貨建金額	邦貨換算金額	
	百株	千ユーロ	千円	
BAYERISCHE MOTOREN WERKE AG	29.96	219	28,343	一般消費財・サービス
BASF SE	32.18	221	28,572	素材
ALLIANZ SE-REG	10.74	206	26,592	金融
MUENCHENER RUECKVER AG-REG	12.39	238	30,797	金融
DEUTSCHE TELEKOM AG-REG	211.45	310	40,071	コミュニケーション・サービス
国小計	株数、金額 銘柄数<比率>	324.72 6銘柄	1,483 191,331	<15.5%>
ユーロ (スペイン)	百株	千ユーロ	千円	
ENAGAS SA	101.15	248	32,088	エネルギー
国小計	株数、金額 銘柄数<比率>	101.15 1銘柄	248 32,088	< 2.6%>
ユーロ (イタリア)	百株	千ユーロ	千円	
INTESA SANPAOLO	682.43	136	17,649	金融
ENI SPA	148.49	229	29,597	エネルギー
ENEL SPA	481.53	215	27,838	公益事業
国小計	株数、金額 銘柄数<比率>	1,312.45 3銘柄	582 75,085	< 6.1%>
ユーロ (フィンランド)	百株	千ユーロ	千円	
NOKIA OYJ	231.25	119	15,423	情報技術
国小計	株数、金額 銘柄数<比率>	231.25 1銘柄	119 15,423	< 1.2%>
ユーロ通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	3,351.95 22銘柄	4,971 641,179	<51.9%>
ファンド合計	株数、金額 銘柄数<比率>	6,400.61 39銘柄	- 1,146,178	<92.8%>

(注1) 邦貨換算金額は、2018年11月12日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

# ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド

## <補足情報>

当ファンド（ダイワ・マルチアセット・ファンド・シリーズ（奇数月分配型））が投資対象としている「ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド」の決算日（2018年10月15日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの第78期の決算日（2018年11月12日）現在におけるダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンドの組入資産の内容等を65～66ページに併せて掲載いたしました。

## ■ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンドの主要な売買銘柄 株 式

（2018年5月11日から2018年11月12日まで）

買				付				売				付			
銘柄	柄	株数	金額	平均単価	銘柄	柄	株数	金額	平均単価	銘柄	柄	株数	金額	平均単価	
		千株	千円	円			千株	千円	円			千株	千円	円	
SHENZHOU INTERNATIONAL GROUP (ケイマン諸島)		23	31,679	1,377	SHENZHOU INTERNATIONAL GROUP (ケイマン諸島)		16	20,162	1,260						
AIA GROUP LTD (香港)		31.8	30,164	948	CHINA PETROLEUM & CHEMICAL-H (中国)		184	17,454	94						
FAR EASTERN NEW CENTURY CORP (台湾)		168	19,684	117	UNITED OVERSEAS BANK LTD (シンガポール)		8.1	17,367	2,144						
LARGAN PRECISION CO LTD (台湾)		1	18,942	18,942	TENCENT HOLDINGS LTD (ケイマン諸島)		3.1	16,743	5,401						
BREADTALK GROUP LTD (シンガポール)		195.3	16,973	86	MODETOUR NETWORK INC (韓国)		6.5	16,042	2,468						
COMFORTDELGRO CORP LTD (シンガポール)		85.3	16,391	192	COUNTRY GARDEN HOLDINGS CO (ケイマン諸島)		80	15,234	190						
SAMSUNG ENGINEERING CO LTD (韓国)		8.8	15,793	1,794	HIWIN TECHNOLOGIES CORP (台湾)		12	15,179	1,264						
CHILISIN ELECTRONICS CORP (台湾)		42	15,225	362	KIWOOM SECURITIES CO LTD (韓国)		1.5	14,072	9,381						
INSURANCE AUSTRALIA GROUP (オーストラリア)		19.6	13,139	670	TIMES CHINA HOLDINGS LTD (ケイマン諸島)		99	13,901	140						
CHINA STATE CONSTRUCTION INT (ケイマン諸島)		96	13,104	136	GENTING SINGAPORE LTD (シンガポール)		163.6	12,613	77						

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

## ■組入資産明細表

下記は、2018年11月12日現在におけるダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド（392,927千円）の内容です。

### (1) 外国株式

銘柄	柄	2018年11月12日現在		業 種 等
		株 数	評 価 額	
			外貨建金額	邦貨換算金額
(オーストラリア)	百株	オーストラリア・ドル	千円	
BHP BILLITON LIMITED	116	387	31,891	素材
ALUMINA LTD	820	204	16,801	素材
WOODSIDE PETROLEUM LTD	26	87	7,225	エネルギー
OZ MINERALS LTD	104	96	7,950	素材
NATIONAL AUSTRALIA BANK LTD	60	149	12,294	金融
WESTPAC BANKING CORP	75	207	17,095	金融
RIO TINTO LTD	19	154	12,700	素材
COMMONWEALTH BANK OF AUSTRALIA	39	276	22,770	金融
QANTAS AIRWAYS LTD	410	239	19,669	資本財・サービス
MACQUARIE GROUP LTD	20	247	20,348	金融
CSL LTD	7	133	10,977	ヘルスケア
COCHLEAR LTD	6	105	8,696	ヘルスケア
SUNCORP GROUP LTD	79	111	9,153	金融
INSURANCE AUSTRALIA GROUP	191.29	138	11,365	金融
オーストラリア・ドル 通 貨 計	株数、金額 銘柄数<比率>	1,972.29 14銘柄	2,539	208,941 <27.6%>

銘柄	柄	2018年11月12日現在		業 種 等
		株 数	評 価 額	
			外貨建金額	邦貨換算金額
(香港)	百株	千香港ドル	千円	
CHINA RAILWAY GROUP LTD-H	730	539	7,849	資本財・サービス
GALAXY ENTERTAINMENT GROUP L	110	471	6,866	一般消費財・サービス
SMARTONE TELECOMMUNICATIONS	790	799	11,632	コミュニケーション・サービス
CHINA GAS HOLDINGS LTD	314	813	11,832	公益事業
HONG KONG EXCHANGES & CLEAR	26	575	8,375	金融
ASM PACIFIC TECHNOLOGY	94	704	10,250	情報技術
SINGAMAS CONTAINER HLDGS	7,040	872	12,701	資本財・サービス
AIA GROUP LTD	422	2,643	38,467	金融
WUXI BIOLOGICS CAYMAN INC	120	762	11,095	ヘルスケア
HKBN LTD	645	722	10,510	コミュニケーション・サービス
SHENZHOU INTERNATIONAL GROUP	70	645	9,385	一般消費財・サービス
WYNN MACAU LTD	140	226	3,291	一般消費財・サービス
香 港 ド ル 通 貨 計	株数、金額 銘柄数<比率>	10,501 12銘柄	9,777	142,260 <18.8%>
(シンガポール)	百株	千シンガポール・ドル	千円	
DBS GROUP HOLDINGS LTD	56	132	10,983	金融

(2) 外国投資信託証券

銘柄	2018年11月12日現在			業種等	
	株数	評価額			
		外貨建金額	邦貨換算金額		
COMFORTDELGRO CORP LTD	百株	千円		資本財・サービス	
BREADTALK GROUP LTD	853	185	15,363	一般消費財・サービス	
シンガポール・ドル 通貨計	1,953	174	14,441		
株数、金額 銘柄数<比率>	2,862 3銘柄	493	40,788	<5.4%>	
(台湾)	百株	千台湾ドル	千円		
TAIMED BIOLOGICS INC	70	1,106	4,092	ヘルスケア	
CATHAY FINANCIAL HOLDING CO	920	4,692	17,360	金融	
LARGAN PRECISION CO LTD	10	3,080	11,396	情報技術	
FAR EASTONE TELECOMM CO LTD	940	6,880	25,458	コミュニケーション・サービス	
POWERTECH TECHNOLOGY INC	260	1,796	6,647	情報技術	
TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFAC	540	12,474	46,153	情報技術	
FAR EASTERN NEW CENTURY CORP	1,680	5,199	19,238	資本財・サービス	
台湾ドル 通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	4,420 7銘柄	35,229	130,347	<17.2%>
(韓国)	百株	千韓国ウォン	千円		
SK HYNIX INC	9	65,610	6,620	情報技術	
POSCO	2.7	71,685	7,233	素材	
SAMSUNG BIOLOGICS CO LTD	3	110,400	11,139	ヘルスケア	
S-OIL CORP	5	57,500	5,801	エネルギー	
MANDO CORP	21	63,735	6,430	一般消費財・サービス	
SAMSUNG ENGINEERING CO LTD	88	159,720	16,115	資本財・サービス	
POSCO DAEWOO CORP	41.44	79,357	8,007	資本財・サービス	
LG CHEM LTD	2	65,500	6,608	素材	
KB FINANCIAL GROUP INC	28	133,840	13,504	金融	
SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD	101.5	449,645	45,369	情報技術	
SK INNOVATION CO LTD	3	60,000	6,054	エネルギー	
韓国ウォン 通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	304.64 11銘柄	1,316,992	132,884	<17.6%>
(中国)	百株	千オフショア人民元	千円		
CHONGQING ZHIFEI BIOLOGICA-A	78	332	5,449	ヘルスケア	
オフショア人民元 通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	78 1銘柄	332	5,449	<0.7%>
ファンド合計	株数、金額 銘柄数<比率>	20,137.93 48銘柄	-	660,671	<87.3%>

銘柄	2018年11月12日現在			
	株数	評価額		
		外貨建金額	邦貨換算金額	
(オーストラリア)	千口	千オーストラリア・ドル	千円	
GOODMAN GROUP	27.6	288	23,734	
合計	口数、金額 銘柄数<比率>	27.6 1銘柄	288	23,734
				<3.1%>

(注1) 邦貨換算金額は、2018年11月12日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(注1) 邦貨換算金額は、2018年11月12日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

# ダイワ好配当日本株マザーファンド

## <補足情報>

当ファンド（ダイワ・マルチアセット・ファンド・シリーズ（奇数月分配型））が投資対象としている「ダイワ好配当日本株マザーファンド」の決算日（2018年10月15日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの第78期の決算日（2018年11月12日）現在におけるダイワ好配当日本株マザーファンドの組入資産の内容等を67～68ページに併せて掲載いたしました。

## ■ダイワ好配当日本株マザーファンドの主要な売買銘柄

### 株 式

（2018年5月11日から2018年11月12日まで）

買					売				
銘柄	柄	株数	金額	平均単価	銘柄	柄	株数	金額	平均単価
		千株	千円	円			千株	千円	円
昭和シエル石油		175	373,226	2,132	住友鉱山		77.5	294,075	3,794
日本電信電話		60	301,544	5,025	出光興産		42.5	202,575	4,766
マツオカコーポレーション		69.5	251,171	3,613	LIXILグループ		70	145,404	2,077
村田製作所		12.5	221,443	17,715	ローム		15	132,303	8,820
出光興産		37.5	193,331	5,155	ソフトバンクグループ		14.5	128,416	8,856
武田薬品		37.5	175,109	4,669	東京エレクトロン		7.5	126,764	16,901
パナソニック		125	165,956	1,327	日本電信電話		30	125,289	4,176
日本たばこ産業		50	153,980	3,079	電通		25	119,164	4,766
ファナック		7	144,836	20,690	JXTGホールディングス		155	113,320	731
トヨタ自動車		17.5	124,469	7,112	エーザイ		12.5	113,041	9,043

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

## ■組入資産明細表

下記は、2018年11月12日現在におけるダイワ好配当日本株マザーファンド（6,816,896千円）の内容です。

### (1) 国内株式

銘柄	柄	2018年11月12日現在		銘柄	柄	2018年11月12日現在		銘柄	柄	2018年11月12日現在	
		株数	評価額			株数	評価額			株数	評価額
		千株	千円			千株	千円			千株	千円
<b>建設業 (4.0%)</b>				東亜合成		30	36,930	塩野義製薬		12.5	94,100
熊谷組		32.5	111,800	デンカ		22.5	80,775	小野薬品		39	105,670
五洋建設		110	77,550	信越化学		17.5	177,975	沢井製薬		18	106,380
大和ハウス		135	483,840	日本化学工業		15	40,515	大塚ホールディングス		47.5	269,942
ライト工業		30	43,500	日本触媒		9.5	67,260	<b>石油・石炭製品 (2.9%)</b>			
<b>食料品 (1.4%)</b>				カネカ		21	93,240	昭和シエル石油		125	253,125
日本たばこ産業		87.5	251,168	三菱瓦斯化学		20	36,880	出光興産		20	95,700
<b>繊維製品 (2.5%)</b>				三井化学		25	70,275	JXTGホールディングス		250	181,225
富士紡ホールディングス		7.5	26,062	JSR		15	26,850	<b>ゴム製品 (0.6%)</b>			
帝人		47.5	92,815	三菱ケミカルHDGS		210	197,484	ブリヂストン		27.5	117,232
東レ		60	54,060	宇部興産		20	51,260	<b>ガラス・土石製品 (2.1%)</b>			
サカイ オーベックス		15	36,315	旭有機材		17.5	35,665	AGC		17.5	67,900
マツオカコーポレーション		69.5	242,902	ダイキアクシス		35	47,250	ノザフ		20	21,760
<b>パルプ・紙 (0.5%)</b>				花王		15	116,280	東海カーボン		130	229,970
王子ホールディングス		125	95,500	三洋化成		5	27,250	フジミインコーポレーテッド		15	38,160
<b>化学 (10.2%)</b>				ポーラ・オルビスHD		10	30,450	ニチアス		10	23,810
旭化成		110	136,730	デクセリアルズ		30	30,150	<b>鉄鋼 (0.3%)</b>			
昭和電工		45	218,925	<b>医薬品 (5.8%)</b>				JFEホールディングス		25	54,312
住友化学		330	201,300	武田薬品		65	296,335	<b>非鉄金属 (1.1%)</b>			
クレハ		15	118,200	アステラス製薬		100	171,200	大紀アルミニウム		80	56,320

銘柄	2018年11月12日現在		
	株数	評価額	金額
	千株		千円
日本軽金属HD	200	49,400	
住友鉱山	10	33,970	
住友電工	40	63,120	
<b>金属製品 (0.6%)</b>			
SUMCO	45	73,710	
東プレ	15	36,135	
<b>機械 (5.2%)</b>			
タクマ	35	51,800	
東芝機械	21	42,084	
アイダエンジニア	110	106,260	
DMG森精機	55	85,965	
イワキポンプ	25	34,600	
野村マイクロ・サイエンス	10	7,820	
小松製作所	57.5	179,112	
住友重機械	25	92,250	
荏原実業	30	56,370	
三精テクノロジーズ	27.5	47,657	
ダイワフク	11	59,840	
キトー	47.5	91,152	
日本精工	70	76,160	
<b>電気機器 (7.5%)</b>			
三菱電機	105	153,772	
日本電産	7.5	108,975	
愛知電機	20	63,200	
パナソニック	125	145,000	
TDK	11	105,270	
マクセルホールディングス	50	82,150	
ファナック	7	140,595	
太陽誘電	10	23,250	
村田製作所	13	232,050	
キャノン	55	181,390	
東京エレクトロン	8	122,360	
<b>輸送用機器 (9.2%)</b>			
豊田自動織機	10	57,200	
デンソー	47.5	248,187	
日産自動車	105	108,045	
トヨタ自動車	70	469,630	
日野自動車	75	81,825	
三菱自動車工業	375	285,750	
武蔵精密工業	20	34,400	
アイシン精機	19	83,505	
本田技研	70	229,740	
SUBARU	25	66,862	
<b>精密機器 (0.3%)</b>			
ニプロ	40	59,840	
<b>その他製品 (1.7%)</b>			
パンダイナムコホールディングス	19	90,250	
任天堂	6	217,740	
<b>陸運業 (1.3%)</b>			
西日本旅客鉄道	16	126,176	
日本通運	7.5	55,800	
S Gホールディングス	20	56,680	

銘柄	2018年11月12日現在		
	株数	評価額	金額
	千株		千円
<b>空運業 (0.5%)</b>			
日本航空	24	98,664	
<b>情報・通信業 (6.1%)</b>			
ヤフー	250	81,750	
トレンドマイクロ	14	89,740	
構造計画研究所	15	32,850	
日本ユニシス	30	82,920	
日本電信電話	75	342,975	
KDDI	72.5	178,821	
NTTドコモ	75	191,250	
コナミホールディングス	12	60,600	
ソフトバンクグループ	5	43,885	
<b>卸売業 (14.3%)</b>			
双日	575	242,075	
アルコニックス	40	53,000	
ダイワボウHD	18.5	125,245	
三洋貿易	25	51,950	
萩原電気HL D G S	17.5	58,187	
伊藤忠	260	540,800	
三井物産	190	360,240	
住友商事	190	338,580	
三菱商事	190	592,230	
阪和興業	17.5	60,287	
伊藤忠エネクス	60	65,940	
西本W I S M E T T A C H D	8.6	44,204	
日鉄住金物産	9	47,790	
<b>小売業 (0.8%)</b>			
セブン&アイ・HL D G S	27.5	138,325	
<b>銀行業 (10.3%)</b>			
あおぞら銀行	27.5	108,762	
三菱UF JフィナンシャルG	800	544,000	
りそなホールディングス	200	122,200	
三井住友トラストHD	27.5	126,775	
三井住友フィナンシャルG	145	652,790	
セブン銀行	150	56,550	
みずほフィナンシャルG	1,300	255,580	
<b>証券・商品先物取引業 (1.3%)</b>			
S B Iホールディングス	50	158,250	
野村ホールディングス	110	58,080	
いちよし証券	10	9,720	
<b>保険業 (4.7%)</b>			
S O M P Oホールディングス	25	122,325	
M S & A D	45	159,660	
第一生命HL D G S	80	177,400	
東京海上HD	51.5	285,413	
T & Dホールディングス	55	102,877	
<b>その他金融業 (1.8%)</b>			
日立キャピタル	30	90,600	
オリックス	130	235,235	
<b>不動産業 (0.5%)</b>			
三井不動産	20	55,030	
サンフロンティア不動産	35	41,230	

銘柄	2018年11月12日現在		
	株数	評価額	金額
	千株		千円
<b>サービス業 (2.2%)</b>			
ディー・エヌ・エー	20	42,860	
電通	45	240,300	
日本ハウズイング	8.2	23,780	
丹青社	85	96,220	
合計	株数、金額 銘柄数<比率>	10,561.3 141銘柄	18,045,298 <93.3%>

(注1) 銘柄欄の( )内は国内株式の評価総額に対する各業種の比率。  
(注2) 合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。  
(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 先物取引の銘柄別残高 (評価額)

銘柄別	2018年11月12日現在	
	買建額	売建額
国内	百万円	百万円
TOPIX	584	-

(注) 単位未満は切捨て。

# ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド

## 運用報告書 第27期 (決算日 2018年10月10日)

(作成対象期間 2018年4月11日～2018年10月10日)

ダイワ・外債ソブリン・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	内外の公社債等
株式組入制限	純資産総額の10%以下

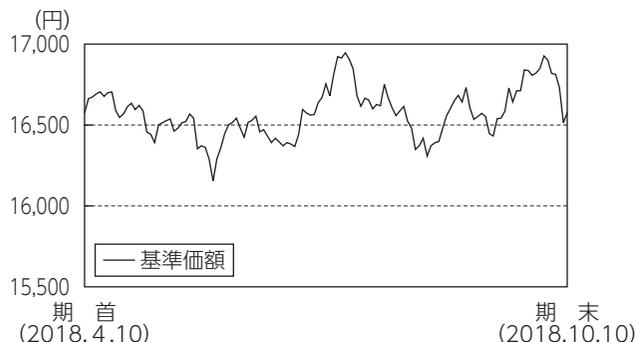
## 大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年月日	基準価額		FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ベース)		公社債 組入比率	債券先物 比率
	円	騰落率	(参考指数)	騰落率		
(期首)2018年4月10日	16,574	-	15,854	-	98.0	-
4月末	16,596	0.1	15,937	0.5	97.8	-
5月末	16,291	△1.7	15,521	△2.1	97.7	-
6月末	16,442	△0.8	15,731	△0.8	98.3	-
7月末	16,619	0.3	15,870	0.1	98.1	-
8月末	16,607	0.2	15,899	0.3	98.1	-
9月末	16,850	1.7	16,108	1.6	98.2	-
(期末)2018年10月10日	16,576	0.0	15,811	△0.3	98.2	-

- (注1) 騰落率は期首比。
- (注2) FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)は、FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。
- (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
- (注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)を除きます。
- (注6) 債券先物比率は買建比率-売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：16,574円 期末：16,576円 騰落率：0.0%

【基準価額の主な変動要因】

米国やカナダなどの債券価格の下落が基準価額のマイナス要因となりましたが、投資している債券の利息収入や米ドルやカナダ・ドルが円に対して上昇したことが基準価額のプラス要因となり、基準価額はおおむね横ばいとなりました。

◆投資環境について

○海外債券市況

海外債券市況は、当作成期を通じて、おおむね金利は上昇しました。

当作成期首より、米中貿易摩擦への懸念が後退し市場のリスク選好度が強まったことなどから、金利は上昇傾向となりましたが、

2018年5月後半以降は、イタリアの政治情勢や米中貿易摩擦への懸念が高まったことなどから市場のリスク回避姿勢が強まり、金利は低下傾向となりました。7月後半からは、日銀が長期金利の上昇を容認するとの思惑が市場で広がったことにより金利はいったん上昇しましたが、トルコ情勢への懸念が高まり市場のリスク回避姿勢が強まる中で、金利は低下しました。9月以降は、リスク資産の価格が堅調に推移したことなどから、金利は上昇基調となりました。

○為替相場

為替相場は、当作成期を通じて、米ドルなどは上昇(円安)した一方、豪ドルなどは下落(円高)しました。

当作成期首より、米国の金利が上昇したことやそれまでの米ドル安の反動もあり、米ドルが上昇傾向となりました。またカナダでは、政策金利が引き上げられる中で、カナダ・ドルも上昇傾向となりました。一方、イタリアの政治情勢への懸念が高まったことなどがユーロの下落材料となりました。2018年8月に入ると、トルコ情勢への警戒感が高まり、市場のリスク回避姿勢が強まる中で円高傾向となりましたが、9月中旬以降は、新興国通貨安への懸念が後退し市場のリスク回避姿勢が和らぐ中で、円安傾向となりました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

債券は、取得時に信用格付A格相当以上の海外の国債を中心に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。ポートフォリオの修正デュレーションは、5(年)程度~10(年)程度の範囲で、各国の市場動向や経済見通しに基づく金利見通しに応じて変動させます。通貨の投資割合は各通貨の市場動向や経済環境などの評価に応じて変動させます。ドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50%程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50%程度とします。

◆ポートフォリオについて

債券は、海外の国債を中心に投資しました。ポートフォリオの修正デュレーションは、5(年)程度~10(年)程度の範囲の中で変動させました。通貨の投資割合は、ドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50%程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50%程度としつつ、実質外貨比率を高位に保ちました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。当ファンドは、運用方針により、参考指数と比較して米ドルおよびユーロの組入比率が低いことや、信用格付けがA格相当に満たない一部の国が投資対象に含まれないという特徴があります。参考指数は先進国の外国債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。

《今後の運用方針》

債券は、取得時に信用格付A格相当以上の海外の国債を中心に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。ポートフォリオの修正デュレーションは、5(年)程度~10(年)程度の範囲で、各国の市場動向や経済見通しに基づく金利見通しに応じて変動させます。通貨の投資割合は各通貨の市場動向や経済環境などの評価に応じて変動させます。ドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50%程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50%程度とします。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	一円
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用)	3 (3)
(その他)	(0)
合 計	3

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1 万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

公 社 債

(2018年4月11日から2018年10月10日まで)

			買 付 額	売 付 額
外	アメリカ	国債証券	千アメリカ・ドル —	千アメリカ・ドル 4,806 ( — )
	カナダ	国債証券	千カナダ・ドル —	千カナダ・ドル 2,997 ( — )
	オーストラリア	国債証券	千オーストラリア・ドル —	千オーストラリア・ドル 1,102 ( — )
	イギリス	国債証券	千イギリス・ポンド —	千イギリス・ポンド 815 ( — )
	ノルウェー	国債証券	千ノルウェー・クローネ —	千ノルウェー・クローネ 8,008 ( — )
	ポーランド	国債証券	千ポーランド・ズロチ —	千ポーランド・ズロチ 2,232 ( — )
国	ユーロ (アイルランド)	国債証券	千ユーロ —	千ユーロ 2,251 ( — )

(注1) 金額は受渡し代金 (経過利子分は含まれておりません)。

(注2) ( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

■ 主要な売買銘柄

公 社 債

(2018年4月11日から2018年10月10日まで)

当			期		
買	付		売	付	
銘	柄	金 額	銘	柄	金 額
		千円			千円
			United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	1.5% 2019/10/31	380,998
			IRISH TREASURY (アイルランド)	5.4% 2025/3/13	294,349
			CANADIAN GOVERNMENT BOND (カナダ)	2.25% 2025/6/1	257,745
			United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	1.375% 2021/4/30	150,116
			NORWEGIAN GOVERNMENT BOND (ノルウェー)	3.75% 2021/5/25	109,356
			AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND (オーストラリア)	5.75% 2021/5/15	90,653
			United Kingdom Gilt (イギリス)	1.5% 2021/1/22	76,188
			Poland Government Bond (ポーランド)	5.75% 2021/10/25	69,108
			United Kingdom Gilt (イギリス)	2% 2020/7/22	46,797

(注1) 金額は受渡し代金 (経過利子分は含まれておりません)。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国（外貨建）公社債（通貨別）

区 分	額 面 金 額	当 期		組 入 比 率	う ち B B 格 以下組入比率	未 期			
		評 価 額				残 存 期 間 別 組 入 比 率	5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額						
アメリカ	千アメリカ・ドル 68,500	千アメリカ・ドル 61,995	千円 7,009,226	% 24.1	% -	% 21.9	% 2.2	% -	
カナダ	千カナダ・ドル 42,500	千カナダ・ドル 41,180	3,597,936	12.4	-	12.4	-	-	
オーストラリア	千オーストラリア・ドル 37,800	千オーストラリア・ドル 43,935	3,534,614	12.1	-	10.0	2.1	-	
イギリス	千イギリス・ポンド 19,500	千イギリス・ポンド 22,233	3,307,009	11.4	-	8.9	2.5	-	
デンマーク	千デンマーク・クローネ 39,500	千デンマーク・クローネ 46,905	818,024	2.8	-	2.8	-	-	
ノルウェー	千ノルウェー・クローネ 42,000	千ノルウェー・クローネ 44,490	609,074	2.1	-	1.0	1.1	-	
スウェーデン	千スウェーデン・クローネ 42,800	千スウェーデン・クローネ 46,112	573,640	2.0	-	1.6	0.3	-	
ポーランド	千ポーランド・ズロチ 64,000	千ポーランド・ズロチ 68,289	2,063,707	7.1	-	-	7.1	-	
ユーロ（アイルランド）	千ユーロ 12,800	千ユーロ 14,402	1,873,666	6.4	-	6.4	-	-	
ユーロ（ベルギー）	千ユーロ 1,500	千ユーロ 2,157	280,670	1.0	-	1.0	-	-	
ユーロ（フランス）	千ユーロ 5,200	千ユーロ 7,030	914,625	3.1	-	3.1	-	-	
ユーロ（ドイツ）	千ユーロ 4,300	千ユーロ 5,001	650,658	2.2	-	0.9	1.3	-	
ユーロ（スペイン）	千ユーロ 25,000	千ユーロ 25,652	3,337,107	11.5	-	11.5	-	-	
ユーロ（小計）	48,800	54,244	7,056,728	24.2	-	22.9	1.3	-	
合 計	-	-	28,569,961	98.2	-	81.5	16.6	-	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 外国（外貨建）公社債（銘柄別）

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	当 期		償 還 年 月 日
					評 価 額		
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
アメリカ	United States Treasury Note/Bond	国 債 証 券	2.2500	千アメリカ・ドル 8,000	千アメリカ・ドル 7,540	千円 852,472	2025/11/15
	United States Treasury Note/Bond	国 債 証 券	1.6250	45,000	40,471	4,575,724	2026/02/15
	United States Treasury Note/Bond	国 債 証 券	2.5000	7,400	6,247	706,370	2046/02/15
	United States Treasury Note/Bond	国 債 証 券	1.3750	5,800	5,576	630,488	2021/04/30
	United States Treasury Note/Bond	国 債 証 券	2.3750	2,300	2,159	244,170	2027/05/15
通貨小計	銘 柄 数 金 額	5銘柄		68,500	61,995	7,009,226	
カナダ	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	3.5000	千カナダ・ドル 1,500	千カナダ・ドル 1,768	154,486	2045/12/01
	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	2.2500	16,000	15,731	1,374,448	2025/06/01
	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	1.5000	13,500	12,516	1,093,592	2026/06/01
	CANADA HOUSING TRUST	特 殊 債 券	2.5500	4,500	4,431	387,169	2025/03/15
	CANADA HOUSING TRUST	特 殊 債 券	2.2500	7,000	6,732	588,239	2025/12/15
通貨小計	銘 柄 数 金 額	5銘柄		42,500	41,180	3,597,936	

ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド

区 分		銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価		償 還 年 月 日
						外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
オーストラリア		AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	5.7500	千オーストラリア・ドル 7,000	千オーストラリア・ドル 7,647	千円 615,247	2021/05/15
		AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	4.7500	6,800	7,865	632,817	2027/04/21
		AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	4.5000	24,000	28,422	2,286,549	2033/04/21
通貨小計	銘 柄 数 金 額	3銘柄			37,800	43,935	3,534,614	
イギリス		United Kingdom Gilt	国 債 証 券	1.5000	千イギリス・ポンド 3,200	千イギリス・ポンド 3,241	482,079	2021/01/22
		United Kingdom Gilt	国 債 証 券	1.5000	4,500	4,504	670,012	2026/07/22
		United Kingdom Gilt	国 債 証 券	5.0000	9,300	11,371	1,691,338	2025/03/07
		United Kingdom Gilt	国 債 証 券	4.2500	1,000	1,468	128,380	2046/12/07
		United Kingdom Gilt	国 債 証 券	4.0000	1,500	1,648	245,197	2022/03/07
通貨小計	銘 柄 数 金 額	5銘柄			19,500	22,233	3,307,009	
デンマーク		DANISH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	4.5000	千デンマーク・クローネ 5,500	千デンマーク・クローネ 9,270	161,671	2039/11/15
		DANISH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	1.7500	34,000	37,634	656,353	2025/11/15
通貨小計	銘 柄 数 金 額	2銘柄			39,500	46,905	818,024	
ノルウェー		NORWEGIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	3.7500	千ノルウェー・クローネ 18,000	千ノルウェー・クローネ 19,127	261,858	2021/05/25
		NORWEGIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	2.0000	4,000	4,064	55,638	2023/05/24
		NORWEGIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	3.0000	20,000	21,298	291,577	2024/03/14
通貨小計	銘 柄 数 金 額	3銘柄			42,000	44,490	609,074	
スウェーデン		SWEDISH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	5.0000	千スウェーデン・クローネ 6,800	千スウェーデン・クローネ 7,597	94,518	2020/12/01
		SWEDISH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	1.5000	36,000	38,514	479,121	2023/11/13
通貨小計	銘 柄 数 金 額	2銘柄			42,800	46,112	573,640	
ポーランド		Poland Government Bond	国 債 証 券	2.2500	千ポーランド・ズロチ 27,000	千ポーランド・ズロチ 27,091	818,714	2022/04/25
		Poland Government Bond	国 債 証 券	5.7500	37,000	41,197	1,244,992	2021/10/25
通貨小計	銘 柄 数 金 額	2銘柄			64,000	68,289	2,063,707	
ユーロ(アイルランド)		IRISH TREASURY	国 債 証 券	5.4000	千ユーロ 4,800	千ユーロ 6,260	814,484	2025/03/13
		IRISH TREASURY	国 債 証 券	1.0000	8,000	8,141	1,059,182	2026/05/15
国小計	銘 柄 数 金 額	2銘柄			12,800	14,402	1,873,666	
ユーロ(ベルギー)		Belgium Government Bond	国 債 証 券	3.7500	千ユーロ 1,500	千ユーロ 2,157	280,670	2045/06/22
国小計	銘 柄 数 金 額	1銘柄			1,500	2,157	280,670	
ユーロ(フランス)		FRENCH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	3.2500	千ユーロ 5,200	千ユーロ 7,030	914,625	2045/05/25
国小計	銘 柄 数 金 額	1銘柄			5,200	7,030	914,625	
ユーロ(ドイツ)		GERMAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	1.5000	千ユーロ 2,800	千ユーロ 3,006	391,086	2023/02/15
		GERMAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	2.5000	1,500	1,995	259,572	2046/08/15
国小計	銘 柄 数 金 額	2銘柄			4,300	5,001	650,658	

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
ユーロ(スペイン)	SPANISH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	%	千ユーロ	千ユーロ	千円	2026/04/30
	SPANISH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	1.9500	15,000	15,774	2,052,078	
			1.4000	10,000	9,878	1,285,029	2028/04/30
国 小 計	銘 柄 数 金 額	2銘柄		25,000	25,652	3,337,107	
通 貨 小 計	銘 柄 数 金 額	8銘柄		48,800	54,244	7,056,728	
合 計	銘 柄 数 金 額	35銘柄				28,569,961	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。  
(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2018年10月10日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	千円 28,569,961	% 98.0
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	569,047	2.0
投 資 信 託 財 産 総 額	29,139,009	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。  
(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、10月10日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=113.06円、1カナダ・ドル=87.37円、1オーストラリア・ドル=80.45円、1イギリス・ポンド=148.74円、1デンマーク・クローネ=17.44円、1ノルウェー・クローネ=13.69円、1スウェーデン・クローネ=12.44円、1チェコ・コルナ=5.04円、1ポーランド・ズロチ=30.22円、1ユーロ=130.09円です。  
(注3) 当期末における外貨建純資産(29,103,456千円)の投資信託財産総額(29,139,009千円)に対する比率は、99.9%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2018年10月10日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	30,044,683,665円
コール・ローン等	133,967,754
公社債(評価額)	28,569,961,365
未収入金	909,210,370
未収利息	299,717,970
差入委託証拠金	131,826,206
(B) 負債	939,230,683
未払金	912,865,100
未払解約金	26,365,317
その他未払費用	266
(C) 純資産総額(A - B)	29,105,452,982
元本	17,558,960,219
次期繰越損益金	11,546,492,763
(D) 受益権総口数	17,558,960,219口
1万口当り基準価額(C / D)	16,576円

\*期首における元本額は18,724,666,200円、当作成期間中における追加設定元本額は215,337,433円、同解約元本額は1,381,043,414円です。

\*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワFOFs用外債ソブリン・オープン(適格機関投資家専用)1,772,327,800円、富山応援ファンド(地域企業株・外債バランス/毎月分配型)635,255,818円、ダイワ外債ソブリン・オープン(毎月分配型)954,706,011円、ダイワ・バランス3資産(外債・海外リート・好配当日本株)49,223,440円、安定重視ポートフォリオ(奇数月分配型)188,930,370円、インカム重視ポートフォリオ(奇数月分配型)353,044,721円、成長重視ポートフォリオ(奇数月分配型)517,166,259円、京都応援バランスファンド(隔月分配型)232,569,588円、6資産バランスファンド(分配型)1,112,064,428円、6資産バランスファンド(成長型)126,191,432円、ダイワ海外ソブリン・ファンド(毎月分配型)7,513,872,205円、世界6資産均等分散ファンド(毎月分配型)67,468,482円、ダイワ外債ソブリン・ファンド(毎月分配型)335,141,573円、兵庫応援バランスファンド(毎月分配型)942,745,718円、「しがぎん」SR1三資産バランス・オープン(奇数月分配型)24,974,852円、ダイワ・株/債券/コモディティ・バランスファンド272,166,595円、ダイワ資産分散インカムオープン(奇数月決算型)1,097,108,177円、ダイワ海外ソブリン・ファンド(1年決算型)15,413,469円、四国アライアンス 地域創生ファンド(年1回決算型)902,434,688円、四国アライアンス 地域創生ファンド(年2回決算型)446,154,593円です。

\*当期末の計算口数当りの純資産額は16,576円です。

■損益の状況

当期 自2018年4月11日 至2018年10月10日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	379,313,010円
受取利息	379,265,246
その他収益金	260,920
支払利息	△ 213,156
(B) 有価証券売買損益	△ 366,461,939
売買益	748,100,142
売買損	△ 1,114,562,081
(C) その他費用	△ 5,267,577
(D) 当期損益金(A + B + C)	7,583,494
(E) 前期繰越損益金	12,309,712,543
(F) 解約差損益金	△ 912,246,839
(G) 追加信託差損益金	141,443,565
(H) 合計(D + E + F + G)	11,546,492,763
次期繰越損益金(H)	11,546,492,763

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

# ダイワ日本国債マザーファンド

## 運用報告書 第13期 (決算日 2018年3月12日)

(計算期間 2017年3月11日～2018年3月12日)

ダイワ日本国債マザーファンドの第13期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	わが国の国債を投資対象とし、残存期間の異なる債券の利息収入を幅広く確保することをめざして運用を行ないます。
主要投資対象	わが国の公社債
運用方法	①主としてわが国の国債に投資し、残存期間の異なる債券の利息収入を幅広く確保することをめざして運用を行ないます。 ②わが国の国債への投資にあたっては、原則として、最長15年程度までの国債を、各残存期間ごとの投資金額がほぼ同程度となるように組み入れます。 ③国債の組み入れは原則として高位を保ちます。 ④運用の効率化を図るため、債券先物取引等を利用することがあります。このため、公社債の組入総額ならびに債券先物取引等の買建玉の時価総額の合計額が、信託財産の純資産総額を超えることがあります。
株式組入制限	純資産総額の10%以下

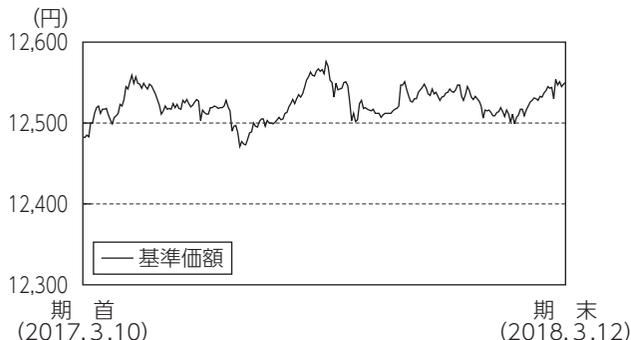
## 大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額と市況の推移



年月日	基準価額		ダイワ・ボンド・インデックス(DBI)国債指数		公社債組入比率	債券先物比率
	円	騰落率 %	(参考指数)	騰落率 %	%	%
(期首)2017年3月10日	12,483	-	12,752	-	98.9	-
3月末	12,504	0.2	12,787	0.3	99.5	-
4月末	12,548	0.5	12,855	0.8	99.4	-
5月末	12,524	0.3	12,827	0.6	99.3	-
6月末	12,490	0.1	12,788	0.3	99.3	-
7月末	12,500	0.1	12,789	0.3	99.4	-
8月末	12,558	0.6	12,861	0.9	99.2	-
9月末	12,512	0.2	12,812	0.5	99.4	-
10月末	12,517	0.3	12,812	0.5	99.5	-
11月末	12,536	0.4	12,848	0.8	99.4	-
12月末	12,533	0.4	12,858	0.8	99.4	-
2018年1月末	12,511	0.2	12,834	0.6	99.3	-
2月末	12,543	0.5	12,887	1.1	99.2	-
(期末)2018年3月12日	12,550	0.5	12,896	1.1	99.1	-

(注1) 騰落率は期首比。  
 (注2) ダイワ・ボンド・インデックス (DBI) 国債指数は、ダイワ・ボンド・インデックス (DBI) 国債指数の原データに基づき、当ファンド設定日の前営業日を10,000として大和投資信託が計算したものです。ダイワ・ボンド・インデックス (DBI) 国債指数は、株式会社大和総研が公表している日本国債のパフォーマンス・インデックスです。  
 (注3) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) を除きます。  
 (注4) 債券先物比率は買建比率 - 売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：12,483円 期末：12,550円 騰落率：0.5%

【基準価額の主な変動要因】

主としてわが国の国債に投資した結果、金利の低下や国債からの利息収入が基準価額の上昇要因となりました。

◆投資環境について

○国内債券市場

国内債券市場では、期を通してみると長期金利は低下しました。期首より、シリアや北朝鮮をめぐる地政学リスクの高まりなどを背景に、長期金利は低下しました。その後は、欧州の政治リスクへの懸念が後退したことや欧州で金融緩和策の一部を解除する可能性が示唆されたことから海外金利が上昇し、国内金利も上昇しました。

2017年7月には、日銀が国債買い入れオペを増額したことや米国トランプ政権の政策実行能力への懸念が高まったことなどから、国内金利は低下しました。9月には、米国の2017年内の追加利上げ観測の高まりなどを背景に海外の金利が上昇したことを受けて、国内の金利も上昇しました。11月には日銀の金融緩和策の長期化観測などから長期金利は低下し、その後レンジ内での推移となりました。2018年1月には、日銀の金融緩和策の縮小観測などから長期金利は上昇しました。2月以降は、政府が日銀の黒田総裁を再任する人事案を提示したことにより金融緩和の縮小観測が後退したことなどから、長期金利は低下しました。

◆前期における「今後の運用方針」

運用の基本方針に基づき、わが国の国債の組入比率を高位に保ちつつ、1年ごとの残存期間 (残存1年未満、残存1年以上2年未満、…、残存14年以上15年未満など、全15区分) の各投資金額がほぼ同程度となるような運用 (ラダー型運用) を行なっております。

◆ポートフォリオについて

運用の基本方針に基づき、期を通じてわが国の国債の組入比率を高位に保ちつつ、1年ごとの残存期間 (残存1年未満、残存1年以上2年未満、…、残存14年以上15年未満など、全15区分) の各投資金額がほぼ同程度となるような運用 (ラダー型運用) を行ないました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当期中の基準価額と市況の推移」をご参照ください。

当ファンドは運用スキーム上、参考指数と比較して残存15年以上の国債の組み入れがないという特徴があります。参考指数は国内債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。

《今後の運用方針》

運用の基本方針に基づき、わが国の国債の組入比率を高位に保ちつつ、1年ごとの残存期間 (残存1年未満、残存1年以上2年未満、…、残存14年以上15年未満など、全15区分) の各投資金額がほぼ同程度となるような運用 (ラダー型運用) を行なっております。

■1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用	—
合計	—

(注) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

■売買および取引の状況

公 社 債

(2017年3月11日から2018年3月12日まで)

		買 付 額	売 付 額
		千円	千円
国	国債証券	172,429,450	212,354,098 ( 25,662,000)

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。  
 (注2) ( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。  
 (注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2017年3月11日から2018年3月12日まで)

		当 期	
		買 付	売 付
銘	柄	金 額	金 額
		千円	千円
7	30年国債 2.3% 2032/5/20	23,218,900	44 20年国債 2.5% 2020/3/20
2	30年国債 2.4% 2030/2/20	15,350,553	64 20年国債 1.9% 2023/9/20
6	30年国債 2.4% 2031/11/20	10,924,494	5 30年国債 2.2% 2031/5/20
95	20年国債 2.3% 2027/6/20	10,763,984	2 30年国債 2.4% 2030/2/20
56	20年国債 2% 2022/6/20	9,697,376	111 20年国債 2.2% 2029/6/20
44	20年国債 2.5% 2020/3/20	8,955,072	102 20年国債 2.4% 2028/6/20
63	20年国債 1.8% 2023/6/20	8,562,092	4 30年国債 2.9% 2030/11/20
3	30年国債 2.3% 2030/5/20	7,619,340	63 20年国債 1.8% 2023/6/20
64	20年国債 1.9% 2023/9/20	7,279,425	82 20年国債 2.1% 2025/9/20
102	20年国債 2.4% 2028/6/20	6,904,975	3 30年国債 2.3% 2030/5/20

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。  
 (注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 国内(邦貨建) 公社債(種類別)

区 分	当 期		末 期		
	額面金額	評 価 額	組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別組入比率
	千円	千円	%	%	5年以上 2年以上 2年末満
国債証券	255,496,000	296,841,489	99.1	-	% % % 66.0 19.7 13.3

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。  
 (注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。  
 (注3) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入力しています。

(2) 国内(邦貨建) 公社債(銘柄別)

区 分	銘 柄	年 利 率	当 期		末 期	
			額面金額	評 価 額	額面金額	償還年月日
		%	千円	千円		
国債証券	38 利付国債20年	2.7000	10,426,000	10,430,795	2018/03/20	
	40 20年国債	2.3000	9,402,000	9,522,439	2018/09/20	
	42 20年国債	2.6000	5,348,000	5,498,225	2019/03/20	
	43 20年国債	2.9000	13,872,000	14,516,770	2019/09/20	
	44 20年国債	2.5000	6,345,000	6,685,028	2020/03/20	
	48 20年国債	2.5000	11,901,000	12,777,270	2020/12/21	
	49 20年国債	2.1000	2,568,000	2,742,546	2021/03/22	
	52 20年国債	2.1000	3,268,000	3,526,564	2021/09/21	
	54 20年国債	2.2000	12,387,000	13,477,799	2021/12/20	
	55 20年国債	2.0000	2,904,000	3,153,250	2022/03/21	
	56 20年国債	2.0000	7,820,000	8,531,229	2022/06/20	
	58 20年国債	1.9000	3,325,000	3,630,268	2022/09/20	
	59 20年国債	1.7000	4,095,000	4,451,469	2022/12/20	
	63 20年国債	1.8000	6,500,000	7,154,095	2023/06/20	
	64 20年国債	1.9000	6,500,000	7,219,615	2023/09/20	
	65 20年国債	1.9000	4,500,000	5,016,465	2023/12/20	
	68 20年国債	2.2000	6,325,000	7,194,624	2024/03/20	
	70 20年国債	2.4000	10,438,000	12,061,213	2024/06/20	
	74 20年国債	2.1000	265,000	303,907	2024/12/20	
	75 20年国債	2.1000	5,974,000	6,883,183	2025/03/20	
	80 20年国債	2.1000	4,173,000	4,827,493	2025/06/20	
	82 20年国債	2.1000	1,965,000	2,281,325	2025/09/20	
	83 20年国債	2.1000	4,900,000	5,712,812	2025/12/20	
	86 20年国債	2.3000	6,700,000	7,951,225	2026/03/20	
	88 20年国債	2.3000	3,760,000	4,480,604	2026/06/20	
	91 20年国債	2.3000	6,000,000	7,178,880	2026/09/20	
	92 20年国債	2.1000	370,000	437,946	2026/12/20	
	95 20年国債	2.3000	16,105,000	19,511,046	2027/06/20	
	101 20年国債	2.4000	8,160,000	10,081,190	2028/03/20	
	106 20年国債	2.2000	7,980,000	9,760,178	2028/09/20	
	1 30年国債	2.8000	13,250,000	17,324,507	2029/09/20	
	2 30年国債	2.4000	1,970,000	2,498,708	2030/02/20	
	4 30年国債	2.9000	14,900,000	20,014,127	2030/11/20	
	5 30年国債	2.2000	3,900,000	4,917,666	2031/05/20	
	6 30年国債	2.4000	11,650,000	15,074,634	2031/11/20	
	7 30年国債	2.3000	15,550,000	20,012,383	2032/05/20	
合計	銘柄数 金額	36銘柄	255,496,000	296,841,489		

(注) 単位未満は切捨て。

# ダイワ日本国債マザーファンド

## ■投資信託財産の構成

2018年3月12日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	296,841,489	99.0
コール・ローン等、その他	2,992,775	1.0
投資信託財産総額	299,834,265	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

2018年3月12日現在

項 目	当 期 末
<b>(A) 資産</b>	<b>299,834,265,114円</b>
コール・ローン等	829,637,525
公社債(評価額)	296,841,489,960
未収利息	2,127,063,542
前払費用	36,074,087
<b>(B) 負債</b>	<b>175,686,930</b>
未払解約金	175,686,930
<b>(C) 純資産総額(A - B)</b>	<b>299,658,578,184</b>
元本	238,772,332,746
次期繰越損益金	60,886,245,438
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>238,772,332,746口</b>
<b>1万口当り基準価額(C/D)</b>	<b>12,550円</b>

\* 期首における元本額は297,558,373,969円、当期中における追加設定元本額は4,840,626,478円、同解約元本額は63,626,667,701円です。

\* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ日本国債ファンドV A (適格機関投資家専用) 6,786,270円、安定重視ポートフォリオ (奇数月分配型) 274,818,772円、6資産バランスファンド (分配型) 312,837,161円、6資産バランスファンド (成長型) 170,200,305円、ダイワ日本国債ファンド (毎月分配型) 226,764,786,108円、世界6資産均等分散ファンド (毎月分配型) 102,446,582円、ダイワ・株/債券/コモディティ・バランスファンド52,450,487円、ダイワ日本国債ファンド (年1回決算型) 10,835,444,611円、ダイワ・ニッポン応援ファンドVol.4 -日本の真価- (国債コース) 252,562,450円です。

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は12,550円です。

## ■損益の状況

当期 自2017年3月11日 至2018年3月12日

項 目	当 期
<b>(A) 配当等収益</b>	<b>6,853,757,918円</b>
受取利息	6,854,227,191
支払利息	△ 469,273
<b>(B) 有価証券売買損益</b>	<b>△ 5,012,427,000</b>
売買益	230,398,160
売買損	△ 5,242,825,160
<b>(C) その他費用</b>	<b>△ 2,445</b>
<b>(D) 当期損益金(A + B + C)</b>	<b>1,841,328,473</b>
<b>(E) 前期繰越損益金</b>	<b>73,874,242,578</b>
<b>(F) 解約差損益金</b>	<b>△ 16,048,329,213</b>
<b>(G) 追加信託差損益金</b>	<b>1,219,003,600</b>
<b>(H) 合計(D + E + F + G)</b>	<b>60,886,245,438</b>
<b>次期繰越損益金(H)</b>	<b>60,886,245,438</b>

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

# ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド

## 運用報告書 第27期 (決算日 2018年9月18日)

(計算期間 2018年3月16日～2018年9月18日)

ダイワ・グローバルREIT・マザーファンドの第27期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	海外の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。以下同じ。）および店頭登録（登録予定を含みます。以下同じ。）の不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券（以下総称して「不動産投資信託証券」といいます。）
運用方法	①海外の金融商品取引所上場および店頭登録の不動産投資信託証券を主要投資対象とし、安定的な配当利回りの確保と信託財産の中長期的な成長をめざして分散投資を行ないます。 ②投資にあたっては、以下の方針に従って行なうことを基本とします。 イ. 個別銘柄の投資価値を分析して、銘柄ごとの配当利回り、期待される成長性、相対的な割安度などを勘案し投資銘柄を選定します。 ロ. 組み入れる銘柄の業種および国・地域配分の分散を考慮します。 ③外貨建資産の運用にあたっては、コーヘン&スティアーズ・キャピタル・マネジメント・インクに運用の指図にかかる権限を委託します。 ④不動産投資信託証券の組入比率は、通常の状態では信託財産の純資産総額の80%程度以上に維持することを基本とします。 ⑤外貨建資産の為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは行ないません。
投資信託証券組入制限	無制限

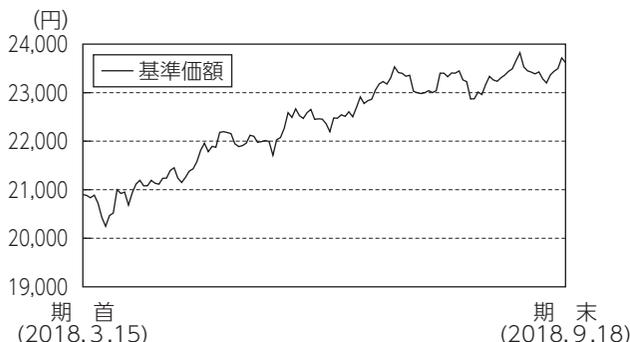
## 大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額と市況の推移



年 月 日	基準価額		S&P先進国REIT指数 (除く日本、円換算)		投資信託証券 組入比率
	円	騰落率 (参考指数)	騰落率	%	
(期首)2018年3月15日	20,901	-	20,090	-	96.3
3月末	20,924	0.1	20,116	0.1	96.1
4月末	21,576	3.2	20,731	3.2	95.7
5月末	22,028	5.4	21,524	7.1	96.7
6月末	22,695	8.6	22,432	11.7	95.2
7月末	23,041	10.2	22,527	12.1	96.2
8月末	23,531	12.6	23,269	15.8	94.5
(期末)2018年9月18日	23,619	13.0	23,287	15.9	94.9

(注1) 騰落率は期首比。  
 (注2) S & P 先進国REIT指数 (除く日本、円換算) は、S & P 先進国REIT指数 (除く日本、米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。S & P 先進国REIT指数 (除く日本、米ドルベース) の所有権およびその他一切の権利は、S&P Dow Jones Indices LLCが有しています。S&P Dow Jones Indices LLCは、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。  
 (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：20,901円 期末：23,619円 騰落率：13.0%

【基準価額の主な変動要因】

海外リート市況が上昇したことが主なプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○海外リート市況

海外リート市況は上昇しました。

米国では、長期金利の上昇が重しとなる局面はありましたが、景気の安定的な拡大を背景に、好調な企業決算が続いたことや良好な業績見通しが維持されたことから、上昇基調を継続しました。欧州は、国によっては下落するなど、まちまちの展開となりました。景気の安定が続いたことは下支えとなりましたが、政治的な混迷の高まりが影響する局面もみられました。アジア・オセアニアでは、オフィス需要に支えられたオーストラリアや、オフィスおよび商業施設を所有する主要リートの好業績にけん引された香港を中心に、総

じて堅調に推移しました。

○為替相場

為替相場は、米ドルなどは上昇 (円安) した一方、ユーロなどは下落 (円高) しました。

期首から、米国が保護主義的な政策を相次いで打ち出す中で、円は上昇傾向となりました。2018年4月以降は、米国の金利が上昇したことやそれまでの米ドル安の反動もあり、米ドルが上昇傾向となりました。一方、イタリアの政治情勢への懸念が高まったことが、ユーロの下落材料となりました。

◆前期における「今後の運用方針」

安定的な配当利回りの確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行いません。外貨建資産の運用にあたっては、コーヘン&ステアーズ・キャピタル・マネジメント・インク (以下、C & S) に運用の指図にかかる権限を委託します。海外リートへの投資にあたっては、個別銘柄の投資価値を分析して、配当利回り、期待される成長性、割安度などを勘案し投資銘柄を選定し、分散投資を行いません。

◆ポートフォリオについて

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、C & S に運用の指図にかかる権限を委託しております。

当ファンドでは、信託財産の中長期的な成長をめざし保有不動産の価値などと比べて魅力的であると考えられる銘柄に着目するとともに、安定的な配当利回りの確保をめざしてポートフォリオを構築しました。

国・地域別配分では、大きなリスクを取らず各地域にバランス良く投資を行いました。米国では、好調な労働市場から恩恵を受けるとみられる住宅リートなどに注目しました。欧州では、ロンドンからの代替需要が期待される域内主要都市のオフィス保有するリートに、アジア・オセアニアでは、シドニーの良好なオフィス需給から恩恵を受けるオーストラリアのオフィスリートや香港の商業施設リートなどに注目しました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当期中の基準価額と市況の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

安定的な配当利回りの確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行いません。外貨建資産の運用にあたっては、C & S に運用の指図にかかる権限を委託します。海外リートへの投資にあたっては、個別銘柄の投資価値を分析して、配当利回り、期待される成長性、割安度などを勘案し投資銘柄を選定し、分散投資を行いません。

■ 1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料 (投資信託証券)	13円 (13)
有価証券取引税 (投資信託証券)	8 (8)
その他費用 (保管費用) (その他)	7 (4) (3)
合計	28

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況  
投資信託証券

(2018年3月16日から2018年9月18日まで)

	買付		売付	
	口数	金額	口数	金額
外 国	千口 2,993.311 (△ 352.598)	千アメリカ・ドル 93,897 ( )	千口 5,617.914 ( )	千アメリカ・ドル 163,640 ( )
	千口 ( )	千カナダ・ドル ( )	千口 98.159 ( )	千カナダ・ドル 4,157 ( )
	千口 3,074.869 ( )	千オーストラリア・ドル 14,999 (△ 1,056)	千口 9,039.559 ( )	千オーストラリア・ドル 54,797 ( )

■ 主要な売買銘柄  
投資信託証券

(2018年3月16日から2018年9月18日まで)

当				期			
買付		売付		買付		売付	
銘柄	口数	金額	平均単価	銘柄	口数	金額	平均単価
KLEPIERRE (フランス)	千口 652.55	千円 2,828,374	円 4,334	HOST HOTELS & RESORTS INC (アメリカ)	千口 795.278	千円 1,864,132	円 2,344
UNIBAIL-RODAMCO-WESTFIELD (フランス)	79.79	1,964,542	24,621	UNIBAIL-RODAMCO-WESTFIELD (フランス)	79.79	1,811,780	22,706
WELLTOWER INC (アメリカ)	238.527	1,626,844	6,820	INVESTA OFFICE FUND (オーストラリア)	4,080.104	1,737,874	425
HCP INC (アメリカ)	416.371	1,201,464	2,885	PHYSICIANS REALTY TRUST (アメリカ)	978.661	1,681,454	1,718
SEGRO PLC (イギリス)	1,159.823	1,124,632	969	LAND SECURITIES GROUP PLC (イギリス)	1,116.133	1,538,603	1,378
INMOBILIARIA COLONIAL SOCIMI (スペイン)	692.148	836,938	1,209	BRITISH LAND CO PLC (イギリス)	1,439.906	1,420,980	986
MERLIN PROPERTIES SOCIMI SA (スペイン)	520.595	812,871	1,561	GGP INC (アメリカ)	613.621	1,399,852	2,281
HEALTHCARE TRUST OF AME-CL A (アメリカ)	267.145	799,042	2,991	EDUCATION REALTY TRUST INC (アメリカ)	267.549	1,216,239	4,545
LONDONMETRIC PROPERTY PLC (イギリス)	2,781.806	760,494	273	EQUITY RESIDENTIAL (アメリカ)	179.442	1,214,775	6,769
COVIVIO (フランス)	63.759	751,601	11,788	DEXUS (オーストラリア)	1,505.093	1,207,028	801

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

	買付		売付	
	口数	金額	口数	金額
外	千口 ( )	千香港ドル ( )	千口 442.5 ( )	千香港ドル 11,050 ( )
	千口 12,021.077 ( )	千シンガポール・ドル 21,390 (△ 289)	千口 4,827.3 ( )	千シンガポール・ドル 9,510 ( )
	千口 8,081.579 (△ 432.572)	千イギリス・ポンド 25,291 ( )	千口 9,805.896 ( )	千イギリス・ポンド 52,572 ( )
	千口 50.252 ( )	千ユーロ 5,245 ( )	千口 ( )	千ユーロ ( )
国	千口 832.674 ( )	千ユーロ 48,359 (△ 289)	千口 115.761 ( )	千ユーロ 19,231 ( )
	千口 5.201 ( )	千ユーロ 68 (△ 426)	千口 477.84 ( )	千ユーロ 6,066 ( )
	千口 1,212.743 ( )	千ユーロ 12,871 (△ 287)	千口 970.504 ( )	千ユーロ 13,120 ( )
	千口 1,225.468 ( )	千ユーロ 847 ( )	千口 1,225.468 ( )	千ユーロ 936 ( )
	千口 3,326.338 ( )	千ユーロ 67,393 (△ 424)	千口 2,789.573 ( )	千ユーロ 39,355 ( )
	千口 ( )	千ユーロ ( )	千口 ( )	千ユーロ ( )

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 買付( )内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 売付( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注4) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

ファンド名	当 期 末			比 率
	口 数	評 価 額	外貨建金額	
		外貨換算金額		
<b>不動産ファンド</b>				
<b>(アメリカ)</b>	千口	千アメリカ・ドル	千円	%
PEBBLEBROOK HOTEL TRUST	164.671	6,026	673,994	0.7
SIMON PROPERTY GROUP INC	112.514	20,641	2,308,374	2.3
BOSTON PROPERTIES INC	118.394	15,037	1,681,612	1.7
APARTMENT INVT & MGMT CO-A	268.099	11,922	1,333,277	1.3
VORNADO REALTY TRUST	56.536	4,254	475,762	0.5
EQUITY RESIDENTIAL	130.264	8,910	996,411	1.0
EPR PROPERTIES	125.754	8,732	976,539	1.0
EQUINIX INC	10.349	4,629	517,673	0.5
FOUR CORNERS PROPERTY TRUST	288.006	7,534	842,553	0.8
HUDSON PACIFIC PROPERTIES IN	256.862	8,335	932,122	0.9
RLJ LODGING TRUST	338.62	7,605	850,512	0.8
CYRUSONE INC	109.003	7,436	831,588	0.8
HEALTHCARE TRUST OF AME-CL A	381.406	10,484	1,172,520	1.2
PARK HOTELS & RESORTS INC	203.378	6,780	758,277	0.7
INVITATION HOMES INC	453.239	10,746	1,201,758	1.2
VICI PROPERTIES INC	456.133	9,815	1,097,721	1.1
RETAIL VALUE INC	9.66	308	34,493	0.0
LIFE STORAGE INC	69.949	6,813	761,901	0.7
BRIXMOR PROPERTY GROUP INC	381.255	6,801	760,621	0.7
CROWN CASTLE INTL CORP	159.028	17,922	2,004,268	2.0
VEREIT INC	852.555	6,487	725,546	0.7
SUN COMMUNITIES INC	171.068	17,638	1,972,549	1.9
PROLOGIS INC	238.22	16,084	1,798,742	1.8
COUSINS PROPERTIES INC	376.86	3,455	386,462	0.4
DDR CORP	442.92	6,036	675,117	0.7
DUKE REALTY CORP	369.171	10,709	1,197,660	1.2
ESSEX PROPERTY TRUST INC	94.674	23,313	2,607,145	2.6
FEDERAL REALTY INVS TRUST	56.752	7,410	828,672	0.8
WELLTOWER INC	238.527	15,935	1,782,121	1.8
HCP INC	416.371	11,133	1,245,088	1.2
KILROY REALTY CORP	178.159	12,813	1,432,899	1.4
REGENCY CENTERS CORP	239.135	15,660	1,751,364	1.7
UDR INC	650.299	26,356	2,947,460	2.9
OMEGA HEALTHCARE INVESTORS	227.997	7,544	843,692	0.8
CUBESMART	247.9	7,424	830,293	0.8
SUNSTONE HOTEL INVESTORS INC	519.033	8,657	968,164	1.0
DIGITAL REALTY TRUST INC	179.494	21,968	2,456,711	2.4
EXTRA SPACE STORAGE INC	133.981	11,967	1,338,290	1.3
DOUGLAS EMMETT INC	174.17	6,782	758,451	0.7
アメリカ・ドル 通 貨 計	9,900.406 39銘柄	418,120	46,758,421	<46.0%>
<b>(カナダ)</b>	千口	千カナダ・ドル	千円	%
BOARDWALK REAL ESTATE INVEST	317.793	16,108	1,379,729	1.4
ALLIED PROPERTIES REAL ESTAT	403.368	18,220	1,560,554	1.5
カナダ・ドル 通 貨 計	721.161 2銘柄	34,329	2,940,283	<2.9%>
<b>(オーストラリア)</b>	千口	千オーストラリア・ドル	千円	%
NATIONAL STORAGE REIT	13,011.386	22,509	1,803,026	1.8
DEXUS	2,408.986	26,113	2,091,684	2.1
GPT GROUP	6,855.156	36,675	2,937,674	2.9
GOODMAN GROUP	3,394.857	36,596	2,931,384	2.9
CHARTER HALL GROUP	3,406.913	24,631	1,973,021	1.9
INGENIA COMMUNITIES GROUP	7,063.987	20,980	1,680,501	1.7
オーストラリア・ドル 通 貨 計	36,141.285 6銘柄	167,506	13,417,292	<13.2%>

ファンド名	当 期 末			比 率
	口 数	評 価 額	外貨建金額	
		外貨換算金額		
<b>(香港)</b>	千口	千香港ドル	千円	%
FORTUNE REIT	13,505.07	124,921	1,781,386	1.8
LINK REIT	2,719.92	206,169	2,939,983	2.9
香港ドル 通 貨 計	16,224.99 2銘柄	331,091	4,721,369	<4.6%>
<b>(シンガポール)</b>	千口	千シンガポール・ドル	千円	%
KEPPEL DC REIT	14,938.013	20,016	1,628,778	1.6
ASCENDAS REAL ESTATE INV TRT	1,931.7	5,022	408,674	0.4
PARKWAYLIFE REAL ESTATE	6,252.477	17,006	1,383,838	1.4
MAPLETREE INDUSTRIAL TRUST	3,027.1	6,054	492,630	0.5
シンガポール・ドル 通 貨 計	26,149.29 4銘柄	48,100	3,913,920	<3.9%>
<b>(イギリス)</b>	千口	千イギリス・ポンド	千円	%
ASSURA PLC	17,943.844	10,192	1,498,239	1.5
SEGO PLC	3,113.673	20,114	2,956,806	2.9
UNITE GROUP PLC	822.252	7,392	1,086,630	1.1
WORKSPACE GROUP PLC	278.914	2,928	430,503	0.4
SAFESTORE HOLDINGS PLC	1,196.235	6,537	961,001	0.9
BIG YELLOW GROUP PLC	591.691	5,768	848,041	0.8
LONDONMETROPOLITAN PROPERTY PLC	4,503.722	8,241	1,211,546	1.2
TRITAX BIG BOX REIT PLC	3,382.503	5,056	743,355	0.7
イギリス・ポンド 通 貨 計	31,832.834 8銘柄	66,232	9,736,124	<9.6%>
<b>ユーロ (ベルギー)</b>	千口	千ユーロ	千円	%
AEDIFICA	62.403	5,017	654,794	0.6
WAREHOUSES DE PAUW SCA	31.022	3,766	491,509	0.5
国 小 計	93.425 2銘柄	8,783	1,146,304	<1.1%>
<b>ユーロ (フランス)</b>	千口	千ユーロ	千円	%
GECINA SA	147.249	21,557	2,813,437	2.8
KLEPIERRE	646.728	19,660	2,565,895	2.5
COVIVIO	237.822	21,332	2,784,121	2.7
国 小 計	1,031.799 3銘柄	62,550	8,163,455	<8.0%>
<b>ユーロ (ドイツ)</b>	千口	千ユーロ	千円	%
ALSTRIA OFFICE REIT-AG	607.861	7,902	1,031,315	1.0
国 小 計	607.861 1銘柄	7,902	1,031,315	<1.0%>
<b>ユーロ (スペイン)</b>	千口	千ユーロ	千円	%
INMOBILIARIA COLONIAL SOCIMI	1,573.783	14,573	1,901,952	1.9
MERLIN PROPERTIES SOCIMI SA	1,721.755	20,574	2,685,239	2.6
国 小 計	3,295.538 2銘柄	35,148	4,587,191	<4.5%>
ユーロ通貨計	5,028.623 8銘柄	114,384	14,928,267	<14.7%>
合 計	125,998.589 69銘柄	-	96,415,679	<94.9%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 比率欄は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2018年9月18日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託証券	96,415,679	94.7
コール・ローン等、その他	5,443,673	5.3
投資信託財産総額	101,859,352	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、9月18日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝111.83円、1カナダ・ドル＝85.65円、1オーストラリア・ドル＝80.10円、1香港ドル＝14.26円、1シンガポール・ドル＝81.37円、1イギリス・ポンド＝147.00円、1ユーロ＝130.51円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(101,273,219千円)の投資信託財産総額(101,859,352千円)に対する比率は、99.4%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2018年9月18日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	102,082,972,804円
コール・ローン等	5,209,862,570
投資信託証券(評価額)	96,415,679,585
未収入金	312,636,753
未収配当金	144,793,896
(B) 負債	448,668,061
未払金	288,470,294
未払解約金	160,197,000
その他未払費用	767
(C) 純資産総額(A - B)	101,634,304,743
元本	43,031,467,500
次期繰越損益金	58,602,837,243
(D) 受益権総口数	43,031,467,500口
1万口当り基準価額(C / D)	23,619円

\*期首における元本額は48,113,636,139円、当期中における追加設定元本額は43,321,204円、同解約元本額は5,125,489,843円です。

\*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ・グローバルREIT・オープン(毎月分配型)38,850,537,310円、ダイワ・バランス3資産(外債・海外リート・好配当日本株)35,669,603円、安定重視ポートフォリオ(奇数月分配型)18,805,156円、インカム重視ポートフォリオ(奇数月分配型)17,321,176円、成長重視ポートフォリオ(奇数月分配型)90,350,366円、6資産バランスファンド(分配型)158,335,135円、6資産バランスファンド(成長型)355,451,198円、りそな ワールド・リート・ファンド1,682,676,559円、世界6資産均等分散ファンド(毎月分配型)48,068,749円、「しげん」SR1三資産バランス・オープン(奇数月分配型)4,402,682円、常陽3分法ファンド231,565,937円、ダイワ資産分散インカムオープン(奇数月決算型)55,174,161円、DCダイワ・ワールドアセット(六つの羽/安定コース)222,033,891円、DCダイワ・ワールドアセット(六つの羽/6分散コース)299,423,059円、DCダイワ・ワールドアセット(六つの羽/成長コース)378,629,236円、ダイワ・グローバルREITファンド(ダイワSMA専用)50,327,337円、ライフハーモニー(ダイワ世界資産分散ファンド)分配型)470,407,365円、ダイワ外国3資産バランス・ファンド(部分為替ヘッジあり)26,944,892円、ダイワ外国3資産バランス・ファンド(為替ヘッジなし)35,343,688円です。

\*当期末の計算口数当りの純資産額は23,619円です。

■損益の状況

当期 自2018年3月16日 至2018年9月18日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	1,888,970,175円
受取配当金	1,886,999,306
受取利息	3,224,657
支払利息	△ 1,253,788
(B) 有価証券売買損益	10,559,306,344
売買益	12,180,947,632
売買損	△ 1,621,641,288
(C) その他費用	△ 34,022,042
(D) 当期損益金(A + B + C)	12,414,254,477
(E) 前期繰越損益金	52,450,440,127
(F) 解約差損益金	△ 6,314,749,157
(G) 追加信託差損益金	52,891,796
(H) 合計(D + E + F + G)	58,602,837,243
次期繰越損益金(H)	58,602,837,243

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

# ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンド

## 運用報告書 第26期（決算日 2018年11月12日）

（作成対象期間 2018年5月11日～2018年11月12日）

ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	わが国の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）の不動産投資信託の受益証券および不動産投資法人の投資証券
投資信託証券組入制限	無制限

## 大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		東証REIT指数(配当込み)		投資信託
	円	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	組入比率
(期首)2018年5月10日	24,513	% -	3,376.04	% -	% 98.8
5月末	24,575	0.3	3,379.45	0.1	98.5
6月末	25,097	2.4	3,450.92	2.2	98.6
7月末	25,267	3.1	3,468.88	2.7	97.9
8月末	25,165	2.7	3,457.71	2.4	98.5
9月末	25,595	4.4	3,513.39	4.1	98.6
10月末	25,191	2.8	3,459.73	2.5	98.2
(期末)2018年11月12日	25,757	5.1	3,539.86	4.9	98.8

(注1) 騰落率は期首比。  
 (注2) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。  
 上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

《運用経過》

◆ 基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：24,513円 期末：25,757円 騰落率：5.1%

【基準価額の主な変動要因】

事業環境の良好さに比して割安感があるJリート市場に注目が集まったことなどを背景にJリート市況が上昇したことにより、基準価額も上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆ 投資環境について

○ Jリート（不動産投信）市況

Jリート市況は上昇しました。

Jリート市況は、当作成期首より、オフィス市況など事業環境の良好さが継続していることや日本の長期金利が低位安定推移となったことに加え、リスク資産から逃避した資金の流入などを背景に、上昇しました。2018年7月中旬以降は、日銀の金融政策調整観測から長期金利が上昇したこともあり下落しましたが、7月末に発表された金融政策の変更が微修正であったことからいったん反発しました。その後は、国内株式が米中の貿易摩擦に対する見通しや海外市況に合わせて大きく上下する中、Jリート市場もそれに連られて上下しました。

◆ 前作成期末における「今後の運用方針」

個別銘柄ごとの流動性を勘案しつつJリートに幅広く分散投資を行ない、配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。銘柄の選択にあたっては、収益力や成長性に比して相対的に割安と判断された銘柄群の中から、財務体質や流動性を加味して選別投資します。

◆ ポートフォリオについて

リートの組入比率につきましては、通常の状態では信託財産の純資産総額の80%程度以上に維持することを基本としており、おおむね95～98%台程度で推移させました。銘柄の選択にあたっては、収益力や成長性に比して相対的に割安と判断された銘柄群の中から、財務体質や流動性を加味して選別投資しました。個別銘柄では、当作成期を通じてみると、ジャパンリアルエステイト、森ヒルズリート、大和ハウスリートなどを東証REIT指数と比較してオーバーウエートとし、日本ビルファンド、ユナイテッド・アーバン、日本ロジスティクスファンド等をアンダーウエートとしました。

◆ ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当ファンドは、参考指数として東証REIT指数（配当込み）を用いています。当作成期における参考指数の騰落率は4.9%となりました。一方、当ファンドの基準価額の騰落率は5.1%となりました。

投資口価格のパフォーマンスが参考指数を上回った日本リートやジャパンリアルエステイトなどをオーバーウエートとしていたことや、投資口価格のパフォーマンスが参考指数を下回ったGLPなどをアンダーウエートとしていたことがプラスに寄与しました。他方、投資口価格のパフォーマンスが参考指数を上回った日本ビルファンドや東急リアル・エステートなどをアンダーウエートとしていたことや、投資口価格のパフォーマンスが参考指数を下回った星野リゾートなどをオーバーウエートとしていたことなどが、マイナス要因となりました。

《今後の運用方針》

個別銘柄ごとの流動性を勘案しつつJリートに幅広く分散投資を行ない、配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。銘柄の選択にあたっては、収益力や成長性に比して相対的に割安と判断された銘柄群の中から、財務体質や流動性を加味して選別投資します。

■ 1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料 (投資信託証券)	8円 (8)
有価証券取引税	-
その他費用 (その他)	0 (0)
合計	8

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

投資信託証券

(2018年5月11日から2018年11月12日まで)

	買付		売付	
	口数	金額	口数	金額
国内	102,033	19,542,759	183,476 (-)	17,178,077 (-)

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 売付( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■ 主要な売買銘柄

投資信託証券

(2018年5月11日から2018年11月12日まで)

当				期			
買	付			売	付		
銘柄	口数	金額	平均単価	銘柄	口数	金額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
星野リゾート・リート	3.064	1,736,788	566,836	日本リート投資法人	3.557	1,283,431	360,818
日本リテールファンド	8.334	1,664,790	199,758	イオンリート投資	9.848	1,220,665	123,950
三井不ロジパーク	4.608	1,528,176	331,635	インベスコ・オフィス・Jリート	75.005	1,205,487	16,072
オリックス不動産投資	7.445	1,303,789	175,122	ジャパン・ホテル・リート投資法人	13.683	1,134,376	82,904
日本リート投資法人	3.726	1,280,470	343,658	平和不動産リート	8.559	928,418	108,472
ジャパンリアルエステイト	2.139	1,225,898	573,117	ラサールロジポート投資	8.382	889,413	106,109
ケネディクス・オフィス投資法人	1.566	1,083,361	691,801	ジャパンエクセレント投資法人	5.896	850,358	144,226
積水ハウス・リート投資	11.155	801,332	71,836	野村不動産マスターF	5.425	837,035	154,292
Oneリート投資法人	3.354	784,759	233,977	A P I 投資法人	1.674	836,857	499,914
大和ハウスリート投資法人	2.643	699,425	264,633	いちごオフィスリート投資法人	8.8	806,057	91,597

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■ 組入資産明細表

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	当期末			
	口数	評価額	比率	率
	千口	千円		%
不動産投信				
日本アコモデーションファンド投資法人	2.347	1,229,828	1.2	
MCUBS MidCity投資法人	16.418	1,431,649	1.4	
森ビルズリート	22.201	3,092,599	2.9	
産業ファンド	7.539	852,660	0.8	
アドバンス・レジデンス	9.645	2,868,423	2.7	
ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト投資法人	10.714	1,849,236	1.7	
A P I 投資法人	5.24	2,541,400	2.4	
G L P 投資法人	18.573	2,091,319	2.0	
コンフォリア・レジデンシャル	3.439	942,973	0.9	
日本プロロジスリート	21.631	5,174,135	4.9	
星野リゾート・リート	4.123	2,214,051	2.1	
Oneリート投資法人	3.354	847,555	0.8	
イオンリート投資	6.671	843,214	0.8	
ヒューリックリート投資法	15.524	2,552,145	2.4	
日本リート投資法人	6.151	2,269,719	2.1	
インベスコ・オフィス・Jリート	36.189	586,623	0.6	
日本ヘルスケア投資法	0.432	74,649	0.1	
積水ハウス・リート投資	42.998	3,044,258	2.9	
ケネディクス商業リート	8.173	1,977,048	1.9	
ヘルスケア&メディカル投資	1.801	202,252	0.2	

ファンド名	当期末			
	口数	評価額	比率	率
	千口	千円		%
野村不動産マスターF	38.751	5,684,771	5.4	
ラサールロジポート投資	8.899	952,193	0.9	
三井不ロジパーク	4.708	1,574,826	1.5	
大江戸温泉リート	9.453	821,465	0.8	
投資法人みらい	5.253	965,501	0.9	
森トラスト・ホテルリート投	4.816	672,795	0.6	
三菱地所物流REIT	2.329	590,401	0.6	
C R E ロジスティクスファンド	5.361	569,338	0.5	
ザイマックス・リート	8.908	1,018,184	1.0	
日本ビルファンド	7.709	5,234,411	4.9	
ジャパンリアルエステイト	16.589	10,102,701	9.5	
日本リテールファンド	23.606	5,065,847	4.8	
オリックス不動産投資	28.444	5,045,965	4.8	
日本プライムリアルティ	5.544	2,303,532	2.2	
プレミアム投資法人	12.554	1,541,631	1.5	
東急リアル・エステート	1.127	181,897	0.2	
グローバル・ワン不動産投資法人	4.515	521,031	0.5	
ユナイテッド・アーバン投資法人	16.96	3,008,704	2.8	
森トラスト総合リート	11.635	1,890,687	1.8	
インヴィンシブル投資法人	39.462	1,831,036	1.7	

ファンド名	当 期 末		
	口数	評 価 額	比 率
	千口	千円	%
フロンティア不動産投資	4,742	2,095,964	2.0
平和不動産リート	1,165	132,926	0.1
福岡リート投資法人	3,455	586,659	0.6
ケネディクス・オフィス投資法人	5,012	3,633,700	3.4
いちごオフィスリート投資法人	2.04	190,944	0.2
大和証券オフィス投資法人	2.58	1,860,180	1.8
阪急阪神リート投資法人	1.068	155,394	0.1
スターアップリート投資法人	4.455	751,558	0.7
大和ハウスリート投資法人	16,937	4,195,294	4.0
ジャパン・ホテル・リート投資法人	27,498	2,210,839	2.1
日本賃貸住宅投資法人	18,497	1,664,730	1.6
ジャパンエクセレント投資法人	5,442	809,225	0.8
合 計	口数、金額 銘柄数<比率>	592,677 104,550,082	<98.8%>

\*森ビルズリート、ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト投資法人、API投資法人、GLP投資法人、コンフォリア・レジデンシャル、日本プロロジスリート、Oneリート投資法人、イオンリート投資、ヒューリックリート投資法、日本リート投資法人、日本ヘルスケア投資法、ケネディクス商業リート、三井不動産リート、投資法人みらい、三菱地所物流REIT、CREOロジスティクスファンド、日本ビルファンド、ジャパンリアルエステイト、オリックス不動産投資、グローバル・ワン不動産投資法人、ユナイテッド・アーバン投資法人、フロンティア不動産投資、平和不動産リート、ケネディクス・オフィス投資法人、いちごオフィスリート投資法人、大和証券オフィス投資法人、阪急阪神リート投資法人、大和ハウスリート投資法人、ジャパン・ホテル・リート投資法人、日本賃貸住宅投資法人につきましては、各ファンドで開示されている直近の有価証券報告書または有価証券届出書において、当社の利害関係人等（投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定されている法人等をいいます。）である大和証券、大和リアル・エステート・アセット・マネジメントが当該ファンドの運用会社または一般事務受託会社となっています。  
(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。  
(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

### ■投資信託財産の構成

2018年11月12日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託証券	104,550,082	98.6
コール・ローン等、その他	1,449,144	1.4
投資信託財産総額	105,999,227	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

### ■資産、負債、元本および基準価額の状況

2018年11月12日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	105,999,227,396円
コール・ローン等	193,205,136
投資信託証券(評価額)	104,550,082,590
未収入金	57,611,483
未収配当金	1,198,328,187
(B) 負債	148,421,344
未払金	138,002,292
未払解約金	10,415,000
その他未払費用	4,052
(C) 純資産総額(A-B)	105,850,806,052
元本	41,095,865,334
次期繰越損益金	64,754,940,718
(D) 受益権総口数	41,095,865,334口
1万口当り基準価額(C/D)	25,757円

\*期首における元本額は40,959,538,988円、当作成期間中における追加設定元本額は1,639,017,235円、同解約元本額は1,502,690,889円です。  
\*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、安定重視ポートフォリオ（奇数月分配型）17,097,199円、インカム重視ポートフォリオ（奇数月分配型）15,695,294円、成長重視ポートフォリオ（奇数月分配型）81,350,776円、6資産バランスファンド（分配型）143,558,932円、6資産バランスファンド（成長型）329,949,385円、世界6資産均等分散ファンド（毎月分配型）44,134,369円、「しがぎん」SR1三資産バランス・オープン（奇数月分配型）1,928,523円、ダイワ資産分散インカムオープン（奇数月決算型）49,211,468円、成果リレー（ブラジル国債&J-REIT）2014-07 15,443,730円、成果リレー（ブラジル国債&J-REIT）2014-08 22,664,560円、DCダイワ・ワールドアセット（六つの羽/安定コース）209,864,145円、DCダイワ・ワールドアセット（六つの羽/6分散コース）282,281,361円、DCダイワ・ワールドアセット（六つの羽/成長コース）355,573,476円、DCダイワJ-REITアクティブファンド356,650,674円、ダイワファンドラップJ-REITセレクト38,146,696,105円、ライフハーモニー（ダイワ世界資産分散ファンド）（成長型）114,931,713円、ライフハーモニー（ダイワ世界資産分散ファンド）（安定型）35,602,931円、ライフハーモニー（ダイワ世界資産分散ファンド）（分配型）173,625,530円、ダイワ・アクティブJリート・ファンド（年4回決算型）699,605,163円です。  
\*当期末の計算口数当りの純資産額は25,757円です。

### ■損益の状況

当期 自2018年5月11日 至2018年11月12日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	2,063,376,726円
受取配当金	2,063,056,409
受取利息	104
その他収益金	579,997
支払利息	△ 259,784
(B) 有価証券売買損益	3,033,286,142
売買益	4,346,265,098
売買損	△ 1,312,978,956
(C) その他費用	△ 52,230
(D) 当期損益金(A+B+C)	5,096,610,638
(E) 前期繰越損益金	59,443,825,426
(F) 解約差損益金	△ 2,261,912,111
(G) 追加信託差損益金	2,476,416,765
(H) 合計(D+E+F+G)	64,754,940,718
次期繰越損益金(H)	64,754,940,718

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。  
(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

# ダイワ北米好配当株マザーファンド

## 運用報告書 第26期（決算日 2018年10月15日）

（作成対象期間 2018年4月17日～2018年10月15日）

ダイワ北米好配当株マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	北米の金融商品取引所上場または店頭登録の株式およびハイブリッド優先証券（上場予定および店頭登録予定を含みます。以下同じ。）を主要投資対象とし、安定的な配当等収益の確保と値上がり益の獲得による信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	北米の金融商品取引所上場または店頭登録の株式およびハイブリッド優先証券
株式組入制限	無制限

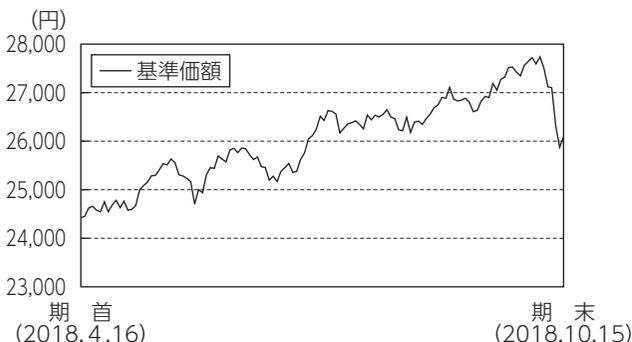
## 大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年月日	基準価額		MSCIノースアメリカ指数 (配当込み、円換算)		株式組入 比率	ハイブリッド 優先証券 組入比率	投資信託 証券 組入比率	
	円	%	%	%	%	%	%	%
(期首)2018年4月16日	24,425	-	26,765	-	72.6	20.6	2.1	
4月末	24,782	1.5	27,350	2.2	73.8	19.3	2.2	
5月末	25,004	2.4	27,846	4.0	72.6	20.8	2.2	
6月末	25,380	3.9	28,269	5.6	74.1	19.2	2.1	
7月末	26,254	7.5	29,293	9.4	75.5	17.7	2.2	
8月末	26,868	10.0	30,365	13.4	76.8	17.3	2.1	
9月末	27,561	12.8	31,173	16.5	77.1	16.9	2.0	
(期末)2018年10月15日	26,088	6.8	29,190	9.1	75.6	18.6	2.0	

(注1) 騰落率は期首比。  
 (注2) MSCIノースアメリカ指数 (配当込み、円換算) は、MSCI Inc. の承諾を得て、MSCIノースアメリカ指数 (配当込み、米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大投資信託が計算したものです。MSCIノースアメリカ指数 (配当込み、米ドルベース) は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、同指数に対する著作権的権利その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。  
 (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。  
 (注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：24,425円 期末：26,088円 騰落率：6.8%

【基準価額の主な変動要因】

当作成期は、北米株式市況が上昇したことや米ドルが対円で上昇したことなどがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○北米株式市況

北米株式市況は、好調な決算発表などを受けて上昇しました。  
 北米株式市況は、当作成期首から2018年9月にかけて、米中の貿易摩擦をめぐる動向やイタリア政局の混迷などを受けて調整する局面はありましたが、好調な企業の決算や経済指標の発表、米国とEU (欧州連合) の通商協議が融和的な結果だったことや、米国とメキシコとのNAFTA (北米自由貿易協定) 再交渉をめぐり2国

間合意を発表すると報道などが支援材料となり、上昇基調で推移しました。当作成期末にかけては、米国長期金利の上昇などを受けて下落しました。

○米国ハイブリッド優先証券市況

米国ハイブリッド優先証券市況は、金利の上昇などを受けて、小幅に下落しました。

米国ハイブリッド優先証券市況は、当作成期首から2018年8月にかけては、米国長期金利が安定して推移したことを受けて堅調に推移しました。当作成期末にかけては、米国の長期金利が上昇基調となったことで下落しました。

○為替相場

米ドル円為替相場は、日米金利差の拡大などを背景に上昇 (円安) しました。

米ドル円為替相場は、米中貿易摩擦や新興国市場への懸念を受けたリスク回避的な動きなどから調整する局面はありましたが、米国長期金利が上昇し日米金利差が拡大したことや米国の堅調な経済指標の発表などが支援材料となり、上昇基調となりました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

外貨建資産の運用にあたっては、C & S に運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行なってまいります。普通株式については、今後も企業のファンダメンタルズ、キャッシュフローおよび配当の成長、配当利回り、バリュエーションなどを考慮しながら、ポートフォリオを構築します。ハイブリッド優先証券については、利回り水準やバリュエーションが相対的に魅力的な銘柄を中心にポートフォリオを構築します。

※C & S：コーヘン&ステアーズ・キャピタル・マネジメント・インク

◆ポートフォリオについて

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、C & S に運用の指図にかかる権限を委託しております。

有価証券の組入比率は、株式を70~78%程度、ハイブリッド優先証券等を18~25%程度としました。

普通株式については、企業のファンダメンタルズやキャッシュフローの成長性、配当利回りやバリュエーション等を考慮し、キャッシュフローを生み出し、魅力的な配当利回りを将来にわたって提供できると考える銘柄を中心としたポートフォリオとしました。ハイブリッド優先証券については、利回り水準やバリュエーションが相対的に魅力的な銘柄を中心としたポートフォリオとしました。その結果、業種別では、情報技術セクターやヘルスケアセクターが高位となりました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当ファンドの当作成期の基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

外貨建資産の運用にあたっては、C & S に運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行なってまいります。普通株式については、今後も企業のファンダメンタルズ、キャッシュフローおよび配当の成長、配当利回り、バリュエーションなどを考慮しながら、ポートフォリオを構築します。ハイブリッド優先証券については、利回り水準やバリュエーションが相対的に魅力的な銘柄を中心にポートフォリオを構築します。

■ 1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	8円
(株式)	( 6)
(ハイブリッド優先証券)	( 2)
(投資信託証券)	( 0)
有価証券取引税	0
(株式)	( 0)
(ハイブリッド優先証券)	( 0)
(投資信託証券)	( 0)
その他費用	10
(保管費用)	(10)
(その他)	( 0)
合 計	19

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

(1) 株 式

(2018年4月17日から2018年10月15日まで)

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 724.51 ( 6.73)	千アメリカ・ドル 6,685 (△ 84)	百株 960.18	千アメリカ・ドル 6,274
	カナダ	百株 51.72 ( -)	千カナダ・ドル 304 ( -)	百株 45	千カナダ・ドル 348

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ( )内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

(2) ハイブリッド優先証券

(2018年4月17日から2018年10月15日まで)

		買 付		売 付	
		証 券 数	金 額	証 券 数	金 額
外 国	アメリカ	千証券 68.068 ( -)	千アメリカ・ドル 1,718 ( -)	千証券 78.432 ( -)	千アメリカ・ドル 2,044 ( -)

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 買付( )内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 売付( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注4) 金額の単位未満は切捨て。

(3) 投資信託証券

(2018年4月17日から2018年10月15日まで)

		買 付		売 付	
		□ 数	金 額	□ 数	金 額
外 国	アメリカ	千□ 4.1 ( -)	千アメリカ・ドル 93 ( -)	千□ 4.497 ( -)	千アメリカ・ドル 110 ( -)

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 買付( )内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 売付( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注4) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

(1) 株式

(2018年4月17日から2018年10月15日まで)

当				期				
買		付		売		付		
銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価	
	千株	千円	円		千株	千円	円	
VISA INC-CLASS A SHARES (アメリカ)	3,255	47,078	14,463	QUALCOMM INC (アメリカ)	5,146	35,677	6,932	
DOLLAR GENERAL CORP (アメリカ)	4,139	43,743	10,568	ORACLE CORP (アメリカ)	6,541	33,364	5,100	
PEPSICO INC (アメリカ)	3,024	35,735	11,817	WALMART INC (アメリカ)	3,565	32,321	9,066	
INTERCONTINENTAL EXCHANGE IN (アメリカ)	4,069	33,899	8,331	HALLIBURTON CO (アメリカ)	5,657	27,516	4,864	
AMERICAN EXPRESS CO (アメリカ)	3,015	33,400	11,078	CISCO SYSTEMS INC (アメリカ)	5,181	24,555	4,739	
NXP SEMICONDUCTORS NV (オランダ)	2,836	32,055	11,303	AMERIPRISE FINANCIAL INC (アメリカ)	1,577	24,418	15,484	
OCCIDENTAL PETROLEUM CORP (アメリカ)	3,514	31,089	8,847	ASSURANT INC (アメリカ)	2,017	23,607	11,704	
JOHNSON & JOHNSON (アメリカ)	1,922	28,213	14,679	AETNA INC (アメリカ)	1,132	23,125	20,429	
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC (アメリカ)	1,056	24,966	23,642	EXXON MOBIL CORP (アメリカ)	2,532	22,234	8,781	
CIMAREX ENERGY CO (アメリカ)	2,57	24,610	9,576	AMERICAN INTERNATIONAL GROUP (アメリカ)	3,636	21,527	5,920	

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

(2) ハイブリッド優先証券

(2018年4月17日から2018年10月15日まで)

当				期				
買		付		売		付		
銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価	
	千証券	千円	円		千証券	千円	円	
BERKLEY (WR) CORPORATION 5.7 (アメリカ)	9	23,798	2,644	REINSURANCE GRP OF AMER 6.2 (アメリカ)	4.6	14,583	3,170	
CAPITAL ONE FINANCIAL CO 6 B (アメリカ)	4.8	13,331	2,777	STATE STREET CORP 5.9 D (アメリカ)	4.4	13,285	3,019	
BANK OF AMERICA CORP 6 GG (アメリカ)	4.775	13,084	2,740	BERKLEY (WR) CORPORATION 5.75 (アメリカ)	4.411	11,858	2,688	
ENBRIDGE INC FR B (カナダ)	3.75	10,342	2,757	VALIDUS HOLDINGS LTD 5.875 A (バミューダ)	4.052	11,843	2,922	
REINSURANCE GRP OF AMER 6.2 (アメリカ)	3.018	8,789	2,912	ALLY FINANCIAL FR 2/15/40 (アメリカ)	4.041	11,812	2,923	
PPL CAPITAL FUNDING INC 5.9 B (アメリカ)	2.859	7,806	2,730	PARTNERRE LTD 6.5 G (バミューダ)	3.5	10,052	2,872	
BB&T CORPORATION 5.85 (アメリカ)	2.648	7,326	2,766	LEGG MASON INC 5.45 (アメリカ)	3.525	9,662	2,741	
UNUM GROUP 6.25 (アメリカ)	2.7	7,322	2,712	SCE TRUST V 5.45 K (アメリカ)	2.721	7,909	2,906	
CITIGROUP INC 5.8 C (アメリカ)	2.35	6,572	2,796	JPMORGAN CHASE & CO 6.1 AA (アメリカ)	2.65	7,836	2,957	
SCE TRUST V 5.45 K (アメリカ)	2.18	5,985	2,745	BANK OF AMERICA CORP 6.5 Y (アメリカ)	2.6	7,650	2,942	

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国株式

銘柄	期首		期末		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円	
PALO ALTO NETWORKS INC	-	6.8	144	16,146	情報技術
ABBOTT LABORATORIES	28.02	27.66	191	21,483	ヘルスケア
AETNA INC	11.32	-	-	-	ヘルスケア
AIR PRODUCTS & CHEMICALS INC	6.18	12.35	195	21,897	素材
INTERCONTINENTAL EXCHANGE IN	-	40.69	298	33,413	金融
TE CONNECTIVITY LTD	24.35	29.13	229	25,751	情報技術
APPLE INC	24.51	17.42	386	43,346	情報技術
VERIZON COMMUNICATIONS INC	35	42.4	227	25,522	コミュニケーション・サービス
BRISTOL-MYERS SQUIBB CO	25	-	-	-	ヘルスケア
JPMORGAN CHASE & CO	31.66	34.52	369	41,360	金融
AMERIPRISE FINANCIAL INC	8.41	-	-	-	金融
DOLLAR GENERAL CORP	-	41.39	433	48,576	一般消費・サービス
FIRST AMERICAN FINANCIAL	22.97	-	-	-	金融
CISCO SYSTEMS INC	51.81	-	-	-	情報技術
MORGAN STANLEY	39.05	-	-	-	金融
TIME WARNER INC	33.02	-	-	-	その他
TELEFLEX INC	2.67	9.98	247	27,755	ヘルスケア
COLGATE-PALMOLIVE CO	34.32	46.19	288	32,362	生活必需品
AMAZON.COM INC	-	0.79	141	15,829	一般消費・サービス
EXXON MOBIL CORP	25.32	-	-	-	エネルギー
EVEREST RE GROUP LTD	7.9	-	-	-	金融
AMERISOURCEBERGEN CORP	10.15	-	-	-	ヘルスケア
NEXTERA ENERGY INC	9.29	9.29	157	17,626	公益事業
GENERAL DYNAMICS CORP	6.55	6.55	125	14,077	貴族・サービス
ALPHABET INC-CL A	5.75	5.5	616	69,043	コミュニケーション・サービス
FIRSTENERGY CORP	52.06	-	-	-	公益事業
HALLIBURTON CO	46.82	-	-	-	エネルギー
HOME DEPOT INC	8.96	7.98	153	17,206	一般消費・サービス
ASSURANT INC	7.56	-	-	-	金融
HERSHEY CO/THE	-	22.83	236	26,448	生活必需品
NXP SEMICONDUCTORS NV	-	25.18	197	22,161	情報技術
TRINSEO SA	18.9	10.08	61	6,943	素材
INTL BUSINESS MACHINES CORP	17.89	17.89	251	28,229	情報技術
INTERNATIONAL PAPER CO	22	-	-	-	素材
JOHNSON & JOHNSON	20	39.22	525	58,820	ヘルスケア
LAM RESEARCH CORP	8.28	-	-	-	情報技術
FACEBOOK INC-A	20.54	24.65	378	42,455	コミュニケーション・サービス
MYLAN NV	43.25	-	-	-	ヘルスケア
BAKER HUGHES A GE CO	19.11	-	-	-	エネルギー
MERCK & CO. INC.	-	24.43	170	19,106	ヘルスケア
DOWDUPONT INC	19.27	-	-	-	素材
NORTHROP GRUMMAN CORP	5	5	151	16,937	貴族・サービス
APTIV PLC	14.2	20.55	152	17,041	一般消費・サービス
OCCIDENTAL PETROLEUM CORP	28.64	47.96	369	41,350	エネルギー
ALTRIA GROUP INC	20.27	-	-	-	生活必需品
XCEL ENERGY INC	28.94	33.48	159	17,872	公益事業
PIONEER NATURAL RESOURCES CO	5.66	-	-	-	エネルギー
PROCTER & GAMBLE CO/THE	30.84	19.41	153	17,191	生活必需品
PEPSICO INC	-	30.24	318	35,666	生活必需品
ACCENTURE PLC-CL A	12.14	9.29	148	16,593	情報技術
QUALCOMM INC	22.69	-	-	-	情報技術
REGIONS FINANCIAL CORP	75.42	-	-	-	金融
SCHLUMBERGER LTD	27.12	27.12	160	18,025	エネルギー

銘柄	期首		期末		業種等	
	株数	株数	評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
	百株	百株	千アメリカドル	千円		
AT&T INC	59.36	141.5	456	51,123	コミュニケーション・サービス	
UNION PACIFIC CORP	-	7.42	113	12,689	貴族・サービス	
UNITED PARCEL SERVICE-CL B	20	27.25	315	35,302	貴族・サービス	
UNIVERSAL HEALTH SERVICES-B	14.53	15.83	193	21,731	ヘルスケア	
ANTHEM INC	7.55	12.72	345	38,676	ヘルスケア	
WALT DISNEY CO/THE	20	13.73	154	17,321	コミュニケーション・サービス	
WASTE MANAGEMENT INC	-	12.96	114	12,856	貴族・サービス	
WALMART INC	35.65	-	-	-	生活必需品	
TXJ COMPANIES INC	27.34	14.63	160	17,937	一般消費・サービス	
VISA INC-CLASS A SHARES	-	32.55	455	51,073	情報技術	
PPL CORP	-	63.83	193	21,631	公益事業	
PNC FINANCIAL SERVICES GROUP	8.3	13.78	171	19,182	金融	
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC	-	9.91	229	25,691	ヘルスケア	
ORACLE CORP	65.41	-	-	-	情報技術	
BANK OF AMERICA CORP	142.29	128.23	364	40,884	金融	
AMERICAN EXPRESS CO	-	30.15	310	34,790	金融	
ANALOG DEVICES INC	15.7	15.7	132	14,804	情報技術	
ALASKA AIR GROUP INC	22	22	135	15,174	貴族・サービス	
AMERICAN INTERNATIONAL GROUP	25.35	-	-	-	金融	
ANADARKO PETROLEUM CORP	11.06	-	-	-	エネルギー	
ROYAL CARIBBEAN CRUISES LTD	18.1	29	345	38,677	一般消費・サービス	
AON PLC	-	12.57	185	20,819	金融	
EATON CORP PLC	26.9	26.9	214	24,039	貴族・サービス	
CIMAREX ENERGY CO	-	23.23	216	24,210	エネルギー	
ECOLAB INC	-	13.56	197	22,176	素材	
HARTFORD FINANCIAL SVCS GRP	13.41	-	-	-	金融	
SNAP-ON INC	12	8.99	151	16,983	貴族・サービス	
MICROSOFT CORP	61.25	63.43	695	77,861	情報技術	
MEDTRONIC PLC	27.02	21.21	200	22,499	ヘルスケア	
CHUBB LTD	19.28	22.77	287	32,205	金融	
ZIONS BANCORP NA	28.58	-	-	-	金融	
BIOGEN INC	7.77	4.72	156	17,499	ヘルスケア	
STARBUCKS CORP	47	41.18	232	26,042	一般消費・サービス	
アメリカ・ドル 通貨計	株数、金額 69銘柄	1,254.66 58銘柄	1,525.72 58銘柄	14,372 <72.6%>	1,610,133 <72.6%>	
(カナダ)	百株	百株	千カナダドル	千円		
SUNCOR ENERGY INC	46	51.62	246	21,212	エネルギー	
BANK OF NOVA SCOTIA	20	-	-	-	金融	
ROYAL BANK OF CANADA	16.17	30.09	297	25,579	金融	
MAGNA INTERNATIONAL INC	25	-	-	-	一般消費・サービス	
ENBRIDGE INC	25	57.18	238	20,510	エネルギー	
カナダ・ドル 通貨計	株数、金額 5銘柄	132.17 5銘柄	138.89 3銘柄	782 <3.0%>	67,302 <3.0%>	
ファンド合計	株数、金額 74銘柄	1,886.83 74銘柄	1,664.61 61銘柄	- <7.6%>	1,677,436 <7.6%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) ハイブリッド優先証券

銘柄	期首		当 期 末	
	証券数	証券数	外貨建金額	邦貨換算金額
(アメリカ)	千証券	千証券	千アメリカ・ドル	千円
JPMORGAN CHASE & CO 6.125 Y	4.45	6.056	154	17,280
CHS INC 7.5 4	5	5	134	15,012
JPMORGAN CHASE & CO 6.1 AA	5.225	3.475	88	9,927
CHARLES SCHWAB CORP 6 C	1.075	-	-	-
CAPITAL ONE FINANCIAL CO 6.2 F	2.025	1.1	27	3,101
SCE TRUST IV 5.375 J	2.65	0.442	10	1,177
SOUTHERN CO 6.25	2.254	4.04	103	11,550
AMERICAN FINANCIAL GROUP 6	3.775	3.775	94	10,572
WELLS FARGO & COMPANY 5.7 W	1.854	1.854	45	5,099
BANK OF AMERICA CORP 6.2 CC	2.099	2.078	52	5,917
CITIGROUP INC 6.3 S	7.3	7.3	187	20,977
GOLDMAN SACHS GROUP INC 6.3 N	0.723	1.948	49	5,597
EBAY INC 6	0.666	0.666	16	1,894
BERKLEY (WR) CORPORATION 5.9	2.675	2.675	65	7,375
SCE TRUST V 5.45 K	1.15	0.609	14	1,653
KKR & CO INC 6.75 A	-	1.075	27	3,133
BANK OF AMERICA CORP 6 EE	4.793	3.056	77	8,627
BERKLEY (WR) CORPORATION 5.75	4.411	-	-	-
VALIDUS HOLDINGS LTD 5.875 A	2.625	-	-	-
STIFEL FINANCIAL CORP 6.25 A	3.373	0.723	17	2,004
LEGG MASON INC 5.45	4.3	0.775	17	2,008
ENTERGY LOUISIANA LLC 4.875 *	1.2	1.2	26	2,941
SOUTHERN CO 5.25	-	0.796	17	1,986
ARCH CAPITAL GROUP LTD 5.25 E	1.2	1.2	26	2,934
MORGAN STANLEY 5.85 K	1.476	1.476	36	4,142
DTE ENERGY CO 6 F	2.6	3.575	89	10,060
AXIS CAPITAL HLDGS LTD 5.5 E	1.575	-	-	-
NY COMMUNITY BANCORP INC 6.375 A	0.603	-	-	-
CAPITAL ONE FINANCIAL CO 6 H	1.075	-	-	-
SCE TRUST VI 5	4.481	2.831	59	6,634
VALLEY NATIONAL BANCORP FR B	2.601	1.101	27	3,025
TCF FINANCIAL CO 5.7 C	1.975	1.975	46	5,190
SOUTHERN CO 5.25	0.986	1.961	43	4,903
BERKLEY (WR) CORPORATION 5.7	-	9	214	23,996
ENBRIDGE INC FR B	2.925	5.975	148	16,600
BANK OF AMERICA CORP 6 GG	-	4.775	120	13,555
UNUM GROUP 6.25	-	2.7	65	7,380
METLIFE INC 5.625 E	-	1.247	30	3,398
KKR & CO INC 6.5 B	-	1.85	47	5,357
GENERAL ELECTRIC CO 4.7	2.075	-	-	-
BANK OF AMERICA CORP 6.5 Y	3.7	2.525	64	7,241
REGIONS FINANCIAL CORP 6.375 A	2.65	1.2	30	3,372
HANOVER INSURANCE GROUP 6.35	2.1	2.1	52	5,879
ASPEN INSURANCE HLDG LTD 5.95	2.675	-	-	-
CITIGROUP INC 6.875 K	1.214	-	-	-
WELLS FARGO & COMPANY 6 T	7	7	176	19,809
WELLS FARGO & COMPANY 8 J	1.543	-	-	-
CITIGROUP CAPITAL XIII FR	2.275	2.275	60	6,815
PARTNERRE LTD 6.5 G	4.576	1.851	47	5,348
MORGAN STANLEY 6.875 F	3.507	2.392	64	7,200
ALLY FINANCIAL FR 2/15/40	7.475	5.334	139	15,578
REGIONS FINANCIAL CORP 6.375 B	-	1.9	50	5,644
US BANCORP 6.5 F	1	1	26	2,992

銘柄	期首		当 期 末	
	証券数	証券数	外貨建金額	邦貨換算金額
(アメリカ)	千証券	千証券	千アメリカ・ドル	千円
BB&T CORPORATION 5.85	1.853	2.026	49	5,569
BB&T CORPORATION 5.625 E	2.897	2.497	60	6,727
MORGAN STANLEY 6.375 I	3.325	2.933	76	8,553
NJUSTAR LOGISTICS LP FR	6.175	6.175	155	17,474
REINSURANCE GRP OF AMER 6.2	4.625	3.043	80	9,034
CAPITAL ONE FINANCIAL CO 6 B	-	4.8	119	13,346
CAPITAL ONE FINANCIAL CO 6.25 C	-	2	50	5,648
STATE STREET CORP 5.9 D	5.475	1.925	49	5,583
WELLS FARGO & COMPANY 5.85 Q	1.373	0.863	21	2,446
CITIGROUP INC 7.125 J	0.638	-	-	-
CAPITAL ONE FINANCIAL CO 6.7 D	2.1	-	-	-
PPL CAPITAL FUNDING INC 5.9 B	1.85	4.709	115	12,909
合 計	証券数、金額 銘柄数<比率>	157,221 55銘柄	146,857 53銘柄	3,679 <18.6%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(3) 外国投資信託証券

銘柄	期首		当 期 末	
	口数	口数	外貨建金額	邦貨換算金額
(アメリカ)	千口	千口	千アメリカ・ドル	千円
SUNSTONE HOTEL INVESTORS 6.95 E	0.793	0.793	20	2,242
AMERICAN HOMES 4 RENT 6.35 E	1.75	1.75	40	4,538
MONMOUTH REIT 6.125 C	1.975	1.975	46	5,226
NATIONAL RETAIL PROP INC 5.2 F	0.597	-	-	-
COLONY CAPITAL INC 8.75 E	2.15	2.15	54	6,154
COLONY CAPITAL INC 7.15 I	0.7	-	-	-
GLOBAL NET LEASE INC 7.25 A	1.1	1.1	27	3,083
NATIONAL STORAGE AFFILIA 6 A	2.55	2.55	60	6,784
VORNADO REALTY TRUST 5.25 M	-	0.425	9	1,018
PS BUSINESS PARKS INC 5.2 Y	-	0.825	17	1,981
QTS REALTY TRUST INC 7.125 A	1.175	1.175	29	3,273
KIMCO REALTY CORP 5.625 K	-	0.875	20	2,252
NATIONAL RETAIL PROP INC 5.7 E	1.058	1.058	24	2,735
GRAMERCY PROPERTY TRUST 7.125 A	1.7	-	-	-
SITE CENTERS CORP 6.5 J	1.575	2.05	47	5,318
合 計	口数、金額 銘柄数<比率>	17,123 12銘柄	16,726 12銘柄	398 <2.0%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

# ダイワ北米好配当株マザーファンド

## ■投資信託財産の構成

2018年10月15日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	1,677,436	75.4
ハイブリッド優先証券	412,196	18.5
投資信託証券	44,611	2.0
コール・ローン等、その他	91,368	4.1
投資信託財産総額	2,225,612	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、10月15日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=112.03円、1カナダ・ドル=86.06円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(2,193,631千円)の投資信託財産総額(2,225,612千円)に対する比率は、98.6%です。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

2018年10月15日現在

項 目	当 期 末
<b>(A) 資産</b>	<b>2,225,612,620円</b>
コール・ローン等	87,240,762
株式(評価額)	1,677,436,170
ハイブリッド優先証券(評価額)	412,196,987
投資信託証券(評価額)	44,611,182
未収配当金	2,802,951
未収利息	1,324,568
<b>(B) 負債</b>	<b>7,256,011</b>
未払金	6,255,967
未払解約金	1,000,000
その他未払費用	44
<b>(C) 純資産総額(A - B)</b>	<b>2,218,356,609</b>
元本	850,339,173
次期繰越損益金	1,368,017,436
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>850,339,173口</b>
1万口当り基準価額(C / D)	26,088円

\* 期首における元本額は869,643,679円、当期中における追加設定元本額は47,804,865円、同解約元本額は67,109,371円です。

\* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、安定重視ポートフォリオ(奇数月分配型)10,836,111円、インカム重視ポートフォリオ(奇数月分配型)10,024,161円、成長重視ポートフォリオ(奇数月分配型)185,253,942円、ダイワ・株/債券/コモディティ・バランスファンド(奇数月決算型)31,395,290円、DCダイワ・ワールドアセット(六つの羽/安定コース)92,564,578円、DCダイワ・ワールドアセット(六つの羽/6分散コース)188,136,151円、DCダイワ・ワールドアセット(六つの羽/成長コース)299,250,149円です。

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は26,088円です。

## ■損益の状況

当期 自2018年4月17日 至2018年10月15日

項 目	当 期
<b>(A) 配当等収益</b>	<b>29,915,098円</b>
受取配当金	17,299,606
受取利息	12,160,211
その他収益金	469,505
支払利息	△ 14,224
<b>(B) 有価証券売買損益</b>	<b>116,633,506</b>
売買益	202,418,074
売買損	△ 85,784,568
<b>(C) その他費用</b>	<b>△ 899,102</b>
<b>(D) 当期損益金(A + B + C)</b>	<b>145,649,502</b>
<b>(E) 前期繰越損益金</b>	<b>1,254,468,526</b>
<b>(F) 解約差損益金</b>	<b>△ 108,100,727</b>
<b>(G) 追加信託差損益金</b>	<b>76,000,135</b>
<b>(H) 合計(D + E + F + G)</b>	<b>1,368,017,436</b>
次期繰越損益金(H)	1,368,017,436

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

# ダイワ欧州好配当株マザーファンド

## 運用報告書 第26期（決算日 2018年10月15日）

（作成対象期間 2018年4月17日～2018年10月15日）

ダイワ欧州好配当株マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	欧州の金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（上場予定および店頭登録予定を含みます。以下同じ。）を主要投資対象とし、安定的な配当等収益の確保と値上がり益の獲得による信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	欧州の金融商品取引所上場株式および店頭登録株式
株式組入制限	無制限

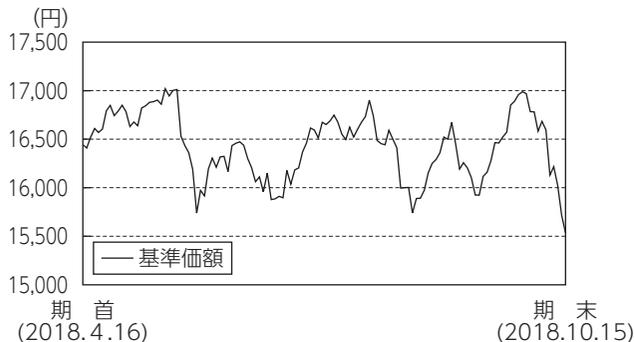
## 大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年月日	基準価額		MSCIヨーロッパ指数 (配当込み、円換算) (参考指数)		株式 組入比率		株式 先物比率	
	円	%	騰落率	%	%	%	%	%
(期首)2018年4月16日	16,444	-	18,675	-	93.7	-	-	-
4月末	16,789	2.1	18,955	1.5	94.8	-	-	-
5月末	15,972	△2.9	18,416	△1.4	91.7	-	-	-
6月末	15,897	△3.3	18,211	△2.5	92.0	-	-	-
7月末	16,732	1.8	19,178	2.7	94.0	-	-	-
8月末	16,448	0.0	18,899	1.2	93.0	-	-	-
9月末	16,969	3.2	19,375	3.7	93.9	-	-	-
(期末)2018年10月15日	15,536	△5.5	17,662	△5.4	93.6	-	-	-

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) MSCIヨーロッパ指数(配当込み、円換算)は、MSCI Inc. の承諾を得て、MSCIヨーロッパ指数(配当込み、ユーロベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。MSCIヨーロッパ指数(配当込み、ユーロベース)は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 株式先物比率は買建比率-売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：16,444円 期末：15,536円 騰落率：△5.5%

【基準価額の主な変動要因】

欧州株式市場およびユーロが対円で下落したことから、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○欧州株式市況

欧州株式市場は下落しました。

当作成期首より上昇基調を続けていた欧州株式市場は、イタリアの政局不安を受けて投資家のリスク回避姿勢が強まると、2018年5月下旬にかけて下落しました。その後も、米国によるEU(欧州連合)に対する関税賦課発動およびそれに対する報復関税の応酬、トルコ・リラの急落を受けた新興国および欧州広域への懸念の高まりなどが、相場の下押し材料となりました。一方で、イタリアの政局不安の後退や、良好な企業決算を背景とした欧州企業の潜在的な成長力の高さは、欧州株式市場を支えました。10月に入ると、米国長期金利がそれまでの節目となってきた2018年初来高値の水準を超えてきたことで、世界的に株式市場に対する割高感が強まり、米国の株式市場を中心に、欧州の株式市場も大きく下落する展開となりました。

○為替相場

ユーロは対円で下落しました。

欧州株式市況と同様、イタリアの政局不安や米国との貿易摩擦をめぐる動向、トルコ・リラの急落を受けた新興国および欧州広域への懸念の高まりなどに左右される展開となり、当作成期を通じて上下動を繰り返すレンジでの推移となりました。なお、2018年9月末時点では当作成期首と同程度の水準でしたが、10月に入り株式市場が急落したことから円高圧力が強まり、ユーロ円相場は、当作成期末では期首比で下落しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

外貨建資産の運用にあたっては、アムンディ・アイルランドに運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行なってまいります。銘柄選定では、収益基盤が強固で、安定した配当を継続できる銘柄や、収益改善が見込まれる銘柄に選別投資する方針です。

※アムンディ・アイルランド：アムンディ・アイルランド・リミテッド

◆ポートフォリオについて

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、アムンディ・アイルランドに運用の指図にかかる権限を委託しております。

株式組入比率は高位に維持しました。銘柄選定にあたって、アムンディ・アイルランドでは、収益基盤が強固で安定した配当を継続できる銘柄や、収益改善が見込まれる銘柄に選別投資しました。そのような運用方針において、セクター別では、金融セクターやヘルスケアセクター、個別銘柄では、NESTLE(スイス、生活必需品)、HSBC HOLDINGS(英国、金融)、ROYAL DUTCH SHELL(英国、エネルギー)などを高位に組み入れました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。参考指数は欧州株式市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。

《今後の運用方針》

外貨建資産の運用にあたっては、アムンディ・アイルランドに運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行なってまいります。銘柄選定では、収益基盤が強固で、安定した配当を継続できる銘柄や、収益改善が見込まれる銘柄に選別投資する方針です。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (株式)	0円 ( 0)
有価証券取引税 (株式)	0 ( 0)
その他費用 (保管費用) (その他)	13 (11) ( 2)
合 計	13

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1 万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

株 式

(2018年4月17日から2018年10月15日まで)

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外	ユーロ (オランダ)	百株 10.28 ( -)	千ユーロ 24 ( -)	百株 -	千ユーロ -
	ユーロ (フランス)	百株 2.14 ( -)	千ユーロ 23 (△ 9)	百株 38.7	千ユーロ 112
	ユーロ (ドイツ)	百株 - ( -)	千ユーロ - (△13)	百株 -	千ユーロ -
	ユーロ (イタリア)	百株 - ( -)	千ユーロ - (△ 9)	百株 -	千ユーロ -
国	ユーロ (ユーロ通貨計)	百株 12.42 ( -)	千ユーロ 48 (△32)	百株 38.7	千ユーロ 112

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ( )内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■ 主要な売買銘柄

株 式

(2018年4月17日から2018年10月15日まで)

当				期					
買		付		売		付			
銘	柄	株 数	金 額	平均単価	銘	柄	株 数	金 額	平均単価
ABN AMRO GROUP NV-CVA	(オランダ)	千株 1.028	千円 3,202	円 3,115	CASINO GUICHARD PERRACHON	(フランス)	千株 3.87	千円 14,667	円 3,789
CAPGEMINI SE	(フランス)	0.214	3,031	14,166					

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

# ダイワ欧州好配当株マザーファンド

## ■組入資産明細表 外国株式

銘柄	期首		期末		業種等	
	株数	株数	評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(イギリス)	百株	百株	千円	千円		
PRUDENTIAL PLC	148.44	148.44	235	34,607	金融	
AVIVA PLC	406.69	406.69	177	26,016	金融	
GLAXOSMITHKLINE PLC	159	159	227	33,377	ヘルスケア	
VODAFONE GROUP PLC	966.42	966.42	145	21,431	コミュニケーション・サービス	
KINGFISHER PLC	307.51	307.51	78	11,488	一般消費・サービス	
NATIONAL GRID PLC	106.72	106.72	84	12,340	公益事業	
BRITISH AMERICAN TOBACCO PLC	50.47	50.47	165	24,252	生活必需品	
HSBC HOLDINGS PLC	434.04	434.04	272	40,088	金融	
CARNIVAL PLC	31.11	31.11	134	19,778	一般消費・サービス	
ROYAL DUTCH SHELL PLC-A SHS	117.61	117.61	291	42,800	エネルギー	
イギリス・ポンド 通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	2,728.01 10銘柄	2,728.01 10銘柄	1,812 <22.4%>	266,181	
(スイス)	百株	百株	千円	千円		
ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN	10.29	10.29	242	27,398	ヘルスケア	
NESTLE SA-REG	58.58	58.58	461	52,167	生活必需品	
ZURICH INSURANCE GROUP AG	10.34	10.34	312	35,345	金融	
NOVARTIS AG-REG	43.89	43.89	359	40,682	ヘルスケア	
GIVAUDAN-REG	1.38	1.38	313	35,488	素材	
スイス・フラン 通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	124.48 5銘柄	124.48 5銘柄	1,690 <16.1%>	191,083	
(スウェーデン)	百株	百株	千円	千円		
NORDEA BANK AB	136.23	-	-	-	その他	
SWEDBANK AB - A SHARES	59.94	59.94	1,159	14,474	金融	
NORDEA BANK ABP	-	136.23	1,181	14,742	金融	
スウェーデン・クローネ 通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	196.17 2銘柄	196.17 2銘柄	2,341 <2.5%>	29,216	
ユーロ(オランダ)	百株	百株	千ユーロ	千円		
KONINKLIJKE PHILIPS NV	83.94	83.94	295	38,230	ヘルスケア	
KONINKLIJKE AHOLD DELHAIZE N	65.06	65.06	124	16,137	生活必需品	
KONINKLIJKE DSM NV	37.98	37.98	304	39,343	素材	
KONINKLIJKE KPN NV	879.29	879.29	195	25,348	コミュニケーション・サービス	
ABN AMRO GROUP NV-CVA	61.69	71.97	163	21,157	金融	
国小計	株数、金額 銘柄数<比率>	1,127.96 5銘柄	1,138.24 5銘柄	1,083 <11.8%>	140,217	
ユーロ(フランス)	百株	百株	千ユーロ	千円		
TOTAL SA	62.99	62.99	333	43,139	エネルギー	
SCHNEIDER ELECTRIC SE	46.76	46.76	289	37,439	資本財・サービス	
BNP PARIBAS	39.9	39.9	199	25,769	金融	
CASINO GUICHARD PERRACHON	38.7	-	-	-	生活必需品	
CAPGEMINI SE	14.06	16.2	167	21,673	情報技術	
ALSTOM	41.47	41.47	152	19,751	資本財・サービス	
SANOFI	36.82	36.82	271	35,149	ヘルスケア	
国小計	株数、金額 銘柄数<比率>	280.7 7銘柄	244.14 6銘柄	1,413 <15.4%>	182,923	
ユーロ(ドイツ)	百株	百株	千ユーロ	千円		
SIEMENS AG-REG	28	28	279	36,142	資本財・サービス	
BAYERISCHE MOTOREN WERKE AG	29.96	29.96	223	28,876	一般消費・サービス	

銘柄	期首		期末		業種等	
	株数	株数	評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
BASF SE	百株	百株	千ユーロ	千円	素材	
ALLIANZ SE-REG	32.18	32.18	222	28,738	金融	
MUENCHENER RUECKVER AG-REG	10.74	10.74	194	25,183	金融	
DEUTSCHE TELEKOM AG-REG	12.39	12.39	226	29,265	金融	
国小計	株数、金額 銘柄数<比率>	324.72 6銘柄	324.72 6銘柄	1,438 <15.7%>	186,112	
ユーロ(スペイン)	百株	百株	千ユーロ	千円		
ENAGAS SA	101.15	101.15	224	29,041	エネルギー	
国小計	株数、金額 銘柄数<比率>	101.15 1銘柄	101.15 1銘柄	224 <2.4%>	29,041	
ユーロ(イタリア)	百株	百株	千ユーロ	千円		
INTESA SANPAOLO	682.43	682.43	138	17,889	金融	
ENI SPA	148.49	148.49	231	30,010	エネルギー	
ENEL SPA	481.53	481.53	206	26,716	公益事業	
国小計	株数、金額 銘柄数<比率>	1,312.45 3銘柄	1,312.45 3銘柄	576 <6.3%>	74,616	
ユーロ(フィンランド)	百株	百株	千ユーロ	千円		
NOKIA OYJ	231.25	231.25	104	13,464	情報技術	
国小計	株数、金額 銘柄数<比率>	231.25 1銘柄	231.25 1銘柄	104 <1.1%>	13,464	
ユーロ通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	3,378.23 23銘柄	3,351.95 22銘柄	4,840 <52.7%>	626,375	
ファンド合計	株数、金額 銘柄数<比率>	6,426.89 40銘柄	6,400.61 39銘柄	- <93.6%>	1,112,857	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2018年10月15日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	1,112,857	93.6
コール・ローン等、その他	75,684	6.4
投資信託財産総額	1,188,541	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、10月15日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=112.03円、1イギリス・ポンド=146.86円、1スイス・フラン=113.04円、1デンマーク・クローネ=17.34円、1ノルウェー・クローネ=13.70円、1スウェーデン・クローネ=12.48円、1ユーロ=129.39円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(1,169,532千円)の投資信託財産総額(1,188,541千円)に対する比率は、98.4%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2018年10月15日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	1,188,541,487円
コール・ローン等	74,219,939
株式(評価額)	1,112,857,481
未収配当金	1,464,067
(B) 負債	81
その他未払費用	81
(C) 純資産総額(A - B)	1,188,541,406
元本	765,033,750
次期繰越損益金	423,507,656
(D) 受益権総口数	765,033,750口
1万口当り基準価額(C/D)	15,536円

\* 期首における元本額は789,895,961円、当作成期間中における追加設定元本額は35,962,811円、同解約元本額は60,825,022円です。

\* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、安定重視ポートフォリオ(奇数月分配型)17,639,183円、インカム重視ポートフォリオ(奇数月分配型)16,232,681円、成長重視ポートフォリオ(奇数月分配型)303,046,220円、ダイワ・株/債券/コモディティ・バランスファンド53,456,345円、ダイワ資産分散インカムオープン(奇数月決算型)51,202,245円、DCダイワ・ワールドアセット(六つの羽/安定コース)51,300,769円、DCダイワ・ワールドアセット(六つの羽/6分散コース)105,022,738円、DCダイワ・ワールドアセット(六つの羽/成長コース)167,133,569円です。

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は15,536円です。

■損益の状況

当期 自2018年4月17日 至2018年10月15日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	26,018,926円
受取配当金	26,166,732
受取利息	2
支払利息	△ 147,808
(B) 有価証券売買損益	△ 92,387,743
売買益	25,407,365
売買損	△117,795,108
(C) その他費用	△ 1,015,792
(D) 当期損益金(A + B + C)	△ 67,384,609
(E) 前期繰越損益金	508,971,054
(F) 解約差損益金	△ 39,832,978
(G) 追加信託差損益金	21,754,189
(H) 合計(D + E + F + G)	423,507,656
次期繰越損益金(H)	423,507,656

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

《お知らせ》

■運用指図権限の委託先の商号変更について

運用指図権限の委託先であるパイオニア・インベストメント・マネジメント・リミテッドが商号をアムンディ・アイルランド・リミテッドに変更しました。

# ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド

## 運用報告書 第26期（決算日 2018年10月15日）

（作成対象期間 2018年4月17日～2018年10月15日）

ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	アジア・オセアニアの金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（上場予定および店頭登録予定を含みます。以下同じ。）を主要投資対象とし、安定的な配当等収益の確保と値上がり益の獲得による信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	アジア・オセアニアの金融商品取引所上場株式および店頭登録株式
株式組入制限	無制限

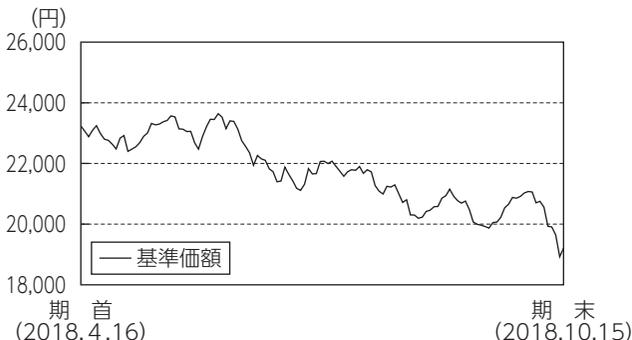
## 大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年月日	基準価額		MSCIパシフィック指数 (除く日本、配当込み、円換算)		株式 組入比率	株式 先物比率	投資信託 組入比率	投資信託 先物比率
	円	%	騰落率 (参考指数)	%	%	%	%	%
期首2018年4月16日	23,236	-	24,634	-	98.3	-	-	-
4月末	22,477	△ 3.3	24,742	0.4	95.8	-	-	-
5月末	22,473	△ 3.3	24,954	1.3	96.0	-	0.8	0.8
6月末	21,422	△ 7.8	25,044	1.7	90.8	-	0.8	-
7月末	21,676	△ 6.7	25,653	4.1	94.3	-	-	-
8月末	20,922	△ 10.0	25,496	3.5	88.6	-	-	3.0
9月末	21,027	△ 9.5	25,562	3.8	85.6	-	-	2.9
期末2018年10月15日	19,207	△ 17.3	23,630	△ 4.1	87.5	-	-	3.0

- (注1) 騰落率は期首比。
- (注2) MSCIパシフィック指数(除く日本、配当込み、円換算)は、MSCI Inc. の承諾を得て、MSCIパシフィック指数(除く日本、配当込み、米ドルベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。MSCIパシフィック指数(除く日本、配当込み、米ドルベース)は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
- (注5) 株式先物比率は買建比率-売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：23,236円 期末：19,207円 騰落率：△17.3%

【基準価額の主な変動要因】

長引く米中貿易摩擦やトルコ・リラ急落に伴う投資家のリスク回避の動きなどを背景にアジア・オセアニア株式市況が下落したことや、香港ドル以外のアジア・オセアニア通貨安が進んだことがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○アジア・オセアニア株式市況

アジア・オセアニア株式市況は下落しました。

当作成期首から2018年6月上旬にかけては、南北首脳会談や米朝首脳会談の実現などが株価の支援材料となった一方で、米国の金利上昇やイタリア政局への不透明感が重しとなるなど、一進一退の

展開となりました。その後は、トランプ米大統領が中国製品に対して追加関税を課すと警告したことで貿易摩擦懸念が高まったことを受けて大きく下落しました。7月以降は、中国の景気対策への期待から上昇する局面もあったものの、トルコ・リラ急落に伴う投資家のリスク回避の動きが強まったこと、また長引く米中貿易摩擦問題が嫌気されたことにより、上値の重い展開が続きました。10月に入ると、米国の長期金利の上昇を受けて投資家のリスク回避の動きが強まり、下落幅を拡大させる展開で当作成期末を迎えました。

○為替相場

為替相場は、円に対して、香港ドルを除き、アジア・オセアニア地域の通貨はおおむね下落しました。

米国の金利上昇に伴い米ドルが上昇したことで香港ドルは円に対して上昇した一方で、米中貿易摩擦への警戒やトルコ・リラ急落により投資家のリスク回避の動きが強まったこと、豪ドルや韓国ウォンなどは円に対しておおむね下落しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

当ファンドでは、主として、オーストラリア、中国、台湾や韓国を中心にアジア・オセアニア地域に上場する株式へ投資し、安定的な配当等収益の確保と値上がり益の獲得による信託財産の中長期的な成長をめざします。

ポートフォリオの構築にあたっては、各国の投資比率の分散に配慮しつつ、企業のファンダメンタルズ、成長性を勘案し、予想配当利回りおよび各種バリュエーション指標や株価水準等を考慮して銘柄選択します。

◆ポートフォリオについて

オーストラリア、中国、台湾や韓国を中心に、高い利益成長が見込まれた銘柄や予想配当利回りが高いと判断された銘柄などを組み入れました。国別では、比較的堅調なマクロ経済が株価の支援材料となると見込まれたオーストラリアや、高い技術力を持つ情報技術関連銘柄を中心に台湾を組入高位としました。セクターでは、割安な株価バリュエーションなどを背景に金融セクター、また自動運転やAI(人工知能)、ロボットなどが普及することで長期的に堅調な株価動向が見込まれた情報技術セクターを組入高位としました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

参考指数は、アジア・オセアニア企業で構成されるMSCIパシフィック指数(除く日本、配当込み、円換算)を代表的な指数として掲載しております。

《今後の運用方針》

当ファンドでは、主として、オーストラリア、中国、台湾や韓国を中心にアジア・オセアニア地域に上場する株式へ投資し、安定的な配当等収益の確保と値上がり益の獲得による信託財産の中長期的な成長をめざします。

ポートフォリオの構築にあたっては、各国の投資比率の分散に配慮しつつ、企業のファンダメンタルズ、成長性を勘案し、予想配当利回りおよび各種バリュエーション指標や株価水準等を考慮して銘柄選択をします。

■ 1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料	60円
(株式)	( 56)
(投資信託受益証券)	( 1)
(投資信託証券)	( 2)
有価証券取引税	23
(株式)	( 23)
(投資信託受益証券)	( 0)
(投資信託証券)	( 0)
その他費用	37
(保管費用)	( 28)
(その他)	( 8)
合計	119

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

(1) 株 式

(2018年4月17日から2018年10月15日まで)

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外	アメリカ	百株 ( - )	千アメリカ・ドル ( - )	百株 32	千アメリカ・ドル 307
	オーストラリア	百株 470 ( - )	千オーストラリア・ドル 630 ( - )	百株 397	千オーストラリア・ドル 465
	香港	百株 13,077 ( 485.97)	千香港ドル 11,761 ( - )	百株 9,746.97	千香港ドル 13,277
	シンガポール	百株 2,009 ( - )	千シンガポール・ドル 356 ( - )	百株 1,822	千シンガポール・ドル 361
	台湾	百株 2,430 (△ 92.39)	千台湾ドル 20,355 (△ 61)	百株 1,801	千台湾ドル 21,913
国	韓国	百株 80.44 ( 115.15)	千韓国ウォン 356,040 ( - )	百株 116.8	千韓国ウォン 679,417
	中国	百株 517.65 ( - )	千オフショア人民元 2,420 ( - )	百株 165	千オフショア人民元 798

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ( )内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 投資信託受益証券

(2018年4月17日から2018年10月15日まで)

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	香港	千口 34.5 ( - )	千香港ドル 496 ( - )	千口 34.5 ( - )	千香港ドル 448 ( - )

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 買付( )内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 売付( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注4) 金額の単位未満は切捨て。

(3) 投資信託証券

(2018年4月17日から2018年10月15日まで)

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	オーストラリア	千口 27.6 ( - )	千オーストラリア・ドル 292 ( - )	千口 ( - )	千オーストラリア・ドル ( - )
	香港	千口 33.6 ( - )	千香港ドル 495 ( - )	千口 33.6 ( - )	千香港ドル 452 ( - )

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 買付( )内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 売付( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注4) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

株式

(2018年4月17日から2018年10月15日まで)

当				期			
買		付		売		付	
銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
SHENZHOU INTERNATIONAL GROUP (ケイマン諸島)	23	31,679	1,377	SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD (韓国)	1.64	18,475	11,265
FAR EASTERN NEW CENTURY CORP (台湾)	168	19,684	117	UNITED OVERSEAS BANK LTD (シンガポール)	8.1	17,367	2,144
CHINA PETROLEUM & CHEMICAL-H (中国)	184	19,617	106	TENCENT HOLDINGS LTD (ケイマン諸島)	3.1	16,743	5,401
LARGAN PRECISION CO LTD (台湾)	1	18,942	18,942	AIRTAG INTERNATIONAL GROUP (ケイマン諸島)	10	16,289	1,628
AIA GROUP LTD (香港)	18.8	18,936	1,007	MODETOUR NETWORK INC (韓国)	6.5	16,042	2,468
BREADTALK GROUP LTD (シンガポール)	195.3	16,973	86	COUNTRY GARDEN HOLDINGS CO (ケイマン諸島)	80	15,234	190
TIMES CHINA HOLDINGS LTD (ケイマン諸島)	99	15,987	161	HIWIN TECHNOLOGIES CORP (台湾)	12	15,179	1,264
INSURANCE AUSTRALIA GROUP (オーストラリア)	19.6	13,139	670	GOURMET MASTER CO LTD (ケイマン諸島)	12.1	14,555	1,202
CHINA STATE CONSTRUCTION INT (ケイマン諸島)	96	13,104	136	KIWOOM SECURITIES CO LTD (韓国)	1.5	14,072	9,381
ASM PACIFIC TECHNOLOGY (ケイマン諸島)	9.4	13,008	1,383	TIMES CHINA HOLDINGS LTD (ケイマン諸島)	99	13,901	140

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国株式

銘柄	期首		期末		業種等
	株数	株数	評価額	評価額	
	株数	株数	外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
AUTOHOME INC-ADR	10	—	—	—	コミュニケーション・サービス
NEW ORIENTAL EDUCATIO-SP ADR	10	—	—	—	一般消費財・サービス
ALIBABA GROUP HOLDING-SP ADR	5	—	—	—	一般消費財・サービス
WEIBO CORP-SPON ADR	7	—	—	—	コミュニケーション・サービス
アメリカ・ドル 通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	株数、金額 銘柄数<比率>	株数、金額 銘柄数<比率>	株数、金額 銘柄数<比率>	
(オーストラリア)	百株	百株	千オーストラリア・ドル	千円	
BHP BILLITON LIMITED	71	116	392	31,242	素材
ALUMINA LTD	820	820	217	17,294	素材
WOODSIDE PETROLEUM LTD	—	26	93	7,449	エネルギー
OZ MINERALS LTD	117	104	91	7,275	素材
NATIONAL AUSTRALIA BANK LTD	74	60	155	12,373	金融
WESTPAC BANKING CORP	92	75	198	15,788	金融
RIO TINTO LTD	14	19	148	11,799	素材
COMMONWEALTH BANK OF AUSTRAL	42	39	261	20,806	金融
QANTAS AIRWAYS LTD	410	410	225	17,947	資本財・サービス
MACQUARIE GROUP LTD	20	20	231	18,390	金融
CSL LTD	7	7	132	10,523	ヘルスケア
COCHLEAR LTD	6	6	111	8,905	ヘルスケア
SUNCORP GROUP LTD	79	79	107	8,544	金融
BORAL LTD	137	—	—	—	素材
INSURANCE AUSTRALIA GROUP	—	196	136	10,872	金融
RAMSAY HEALTH CARE LTD	15	—	—	—	ヘルスケア
オーストラリア・ドル 通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	株数、金額 銘柄数<比率>	株数、金額 銘柄数<比率>	株数、金額 銘柄数<比率>	
(香港)	百株	百株	千香港ドル	千円	
GALAXY ENTERTAINMENT GROUP L	210	110	502	7,180	一般消費財・サービス
CHINA GAS HOLDINGS LTD	340	244	524	7,501	公益事業
CHINA PETROLEUM & CHEMICAL-H	—	1,140	776	11,101	エネルギー

銘柄	期首		期末		業種等
	株数	株数	評価額	評価額	
	株数	株数	外貨建金額	邦貨換算金額	
(香港)	百株	百株	千香港ドル	千円	
HONG KONG EXCHANGES & CLEAR	26	26	522	7,473	金融
ASM PACIFIC TECHNOLOGY	—	94	726	10,390	情報技術
TENCENT HOLDINGS LTD	31	—	—	—	コミュニケーション・サービス
3SBIO INC	470	—	—	—	ヘルスケア
SINGAMAS CONTAINER HLDGS	—	7,040	788	11,275	資本財・サービス
AIA GROUP LTD	104	292	1,838	26,285	金融
WUXI BIOLOGICS CAYMAN INC	185	95	617	8,830	ヘルスケア
HKBN LTD	—	645	816	11,676	コミュニケーション・サービス
PING AN INSURANCE GROUP CO-H	115	—	—	—	金融
COUNTRY GARDEN HOLDINGS CO	800	—	—	—	不動産
AAC TECHNOLOGIES HOLDINGS IN	50	—	—	—	情報技術
SHENZHOU INTERNATIONAL GROUP	—	170	1,474	21,088	一般消費財・サービス
AVICHIINA INDUSTRY & TECH-H	1,720	—	—	—	資本財・サービス
SUNNY OPTICAL TECH	64	—	—	—	情報技術
BOC HONG KONG HOLDINGS LTD	165	—	—	—	金融
CHINA STATE CONSTRUCTION INT	—	960	744	10,652	資本財・サービス
AGILE GROUP HOLDINGS LTD	400	—	—	—	不動産
CHINA MOLYBDENUM CO LTD-H	2,100	—	—	—	素材
WYNN MACAU LTD	360	140	239	3,423	一般消費財・サービス
香港ドル 通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	株数、金額 銘柄数<比率>	株数、金額 銘柄数<比率>	株数、金額 銘柄数<比率>	
(シンガポール)	百株	百株	千シンガポール・ドル	千円	
UNITED OVERSEAS BANK LTD	81	—	—	—	金融
DBS GROUP HOLDINGS LTD	—	56	136	11,112	金融
APAC REALTY LTD	1,741	—	—	—	不動産
GENTING SINGAPORE LTD	1,636	1,636	156	12,695	一般消費財・サービス
BREADTALK GROUP LTD	—	1,953	188	15,314	一般消費財・サービス
シンガポール・ドル 通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	株数、金額 銘柄数<比率>	株数、金額 銘柄数<比率>	株数、金額 銘柄数<比率>	

ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド

銘柄	期首		期末		業種等
	株数	株数	外貨建金額	邦貨換算金額	
(台湾)	百株	百株	千台湾ドル	千円	
CHILSIN ELECTRONICS CORP	—	227.61	2,435	8,840	情報技術
TAIIMED BIOLOGICS INC	—	70	1,333	4,840	ヘルスケア
MICRO-STAR INTERNATIONAL CO	230	—	—	—	情報技術
CHROMA ATE INC	120	—	—	—	情報技術
AIRTAC INTERNATIONAL GROUP	100	—	—	—	資本財・サービス
HIWIN TECHNOLOGIES CORP	120	—	—	—	資本財・サービス
GOURMET MASTER CO LTD	121	—	—	—	一般消費財・サービス
CATHAY FINANCIAL HOLDING CO	920	920	4,655	16,898	金融
LARGAN PRECISION CO LTD	—	10	3,555	12,904	情報技術
WIN SEMICONDUCTORS CORP	110	—	—	—	情報技術
FAR EASTONE TELECOMM CO LTD	860	860	6,192	22,476	コミュニケーション・サービス
POWERTECH TECHNOLOGY INC	—	260	1,809	6,568	情報技術
E INK HOLDINGS INC	1,000	—	—	—	情報技術
TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFAC	450	540	12,798	46,456	情報技術
FAR EASTERN NEW CENTURY CORP	—	1,680	5,586	20,277	資本財・サービス
台湾ドル通貨計	株数、金額 10銘柄	4,567.61 8銘柄	38,364	139,263	
				<18.7%>	
(韓国)	百株	百株	千韓国ウォン	千円	
SK HYNIX INC	—	9	65,160	6,450	情報技術
POSCO	4.7	2.7	71,550	7,083	素材
SAMSUNG BIOLOGICS CO LTD	4.4	3	142,350	14,092	ヘルスケア
S-OIL CORP	7	5	64,750	6,410	エネルギー
KIWOM SECURITIES CO LTD	15	—	—	—	金融
POSCO DAEWOO CORP	—	41.44	83,916	8,307	資本財・サービス
LG CHEM LTD	—	2	63,100	6,246	素材
KB FINANCIAL GROUP INC	14	28	146,720	14,525	金融
SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD	2.75	101.5	446,600	44,213	情報技術
MODETOUR NETWORK INC	65	—	—	—	一般消費財・サービス
SK INNOVATION CO LTD	4	3	63,450	6,281	エネルギー
韓国ウォン通貨計	株数、金額 8銘柄	116.85 9銘柄	1,147,596	113,612	
				<15.3%>	
(中国)	百株	百株	千オフショア人民元	千円	
CHINA INTERNATIONAL TRAVEL-A	—	37	234	3,787	一般消費財・サービス
JIANGSU HENGRUI MEDICINE C-A	—	39.95	228	3,703	ヘルスケア
AIER EYE HOSPITAL GROUP CO-A	—	167.7	504	8,170	ヘルスケア
CHONGQING ZHIFEI BIOLOGICA-A	—	108	435	7,043	ヘルスケア
オフショア人民元通貨計	株数、金額 4銘柄	— 4銘柄	352.65	22,705	
				< 3.1%>	
ファンド合計	株数、金額 55銘柄	16,681.85 50銘柄	21,693.9	650,800	
				<87.5%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売相場場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 外国投資信託証券

銘柄	期首		期末	
	□ 数	□ 数	外貨建金額	邦貨換算金額
(オーストラリア)	千口	千口	千オーストラリア・ドル	千円
GOODMAN GROUP	—	27.6	276	21,966
合計	□ 数、金額 銘柄数<比率>	—	27.6 1銘柄	276 <3.0%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売相場場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2018年10月15日現在

項目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 650,800	% 86.3
投資信託証券	21,966	2.9
コール・ローン等、その他	81,627	10.8
投資信託財産総額	754,395	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売相場場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、10月15日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=112.03円、1オーストラリア・ドル=79.59円、1香港ドル=14.30円、1シンガポール・ドル=81.26円、1台湾ドル=3.63円、100韓国ウォン=9.90円、1オフショア人民元=16.18円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(728,595千円)の投資信託財産総額(754,395千円)に対する比率は、96.6%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2018年10月15日現在

項 目	当 期 末
<b>(A) 資産</b>	<b>754,395,009円</b>
コール・ローン等	74,920,286
株式(評価額)	650,800,889
投資信託証券(評価額)	21,966,840
未収入金	6,557,132
未収配当金	149,862
<b>(B) 負債</b>	<b>10,235,324</b>
未払金	10,232,277
未払解約金	3,000
その他未払費用	47
<b>(C) 純資産総額(A - B)</b>	<b>744,159,685</b>
元本	387,447,154
次期繰越損益金	356,712,531
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>387,447,154口</b>
1万口当り基準価額(C / D)	19,207円

\* 期首における元本額は380,718,440円、当作成期中における追加設定元本額は15,892,871円、同解約元本額は9,164,157円です。

\* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、安定重視ポートフォリオ(奇数月分配型) 14,108,180円、インカム重視ポートフォリオ(奇数月分配型) 12,486,286円、成長重視ポートフォリオ(奇数月分配型) 233,921,046円、ダイワ・株/債券/コモディティ・バランスファンド 39,116,871円、ダイワ資産分散インカムオープン(奇数月決算型) 39,223,517円、DCダイワ・ワールドアセット(六つの羽/安定コース) 7,763,339円、DCダイワ・ワールドアセット(六つの羽/6分散コース) 15,785,603円、DCダイワ・ワールドアセット(六つの羽/成長コース) 25,042,312円です。

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は19,207円です。

■損益の状況

当期 自2018年4月17日 至2018年10月15日

項 目	当 期
<b>(A) 配当等収益</b>	<b>16,363,185円</b>
受取配当金	16,354,711
受取利息	11,738
支払利息	△ 3,264
<b>(B) 有価証券売買損益</b>	<b>△168,143,802</b>
売買益	20,735,430
売買損	△188,879,232
<b>(C) その他費用</b>	<b>△ 1,396,140</b>
<b>(D) 当期損益金(A + B + C)</b>	<b>△153,176,757</b>
<b>(E) 前期繰越損益金</b>	<b>503,911,002</b>
<b>(F) 解約差損益金</b>	<b>△ 11,894,843</b>
<b>(G) 追加信託差損益金</b>	<b>17,873,129</b>
<b>(H) 合計(D + E + F + G)</b>	<b>356,712,531</b>
次期繰越損益金(H)	356,712,531

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

# ダイワ好配当日本株マザーファンド

## 運用報告書 第27期（決算日 2018年10月15日）

（作成対象期間 2018年4月17日～2018年10月15日）

ダイワ好配当日本株マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行いません。
主要投資対象	わが国の金融商品取引所上場株式（上場予定を含みます。）
株式組入制限	無制限

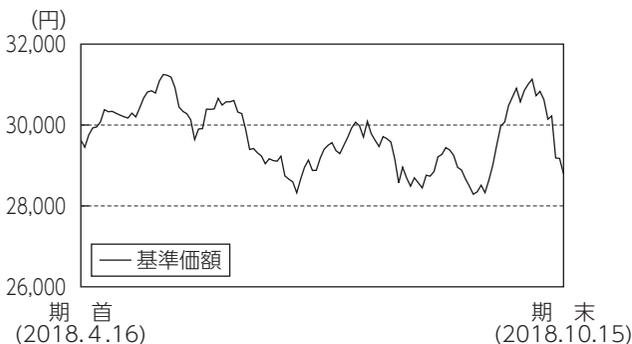
## 大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年月日	基準価額		T O P I X (参考指数)		株組比率	株式比率	株式物比率	投資信託物比率
	円	騰落率 %	騰落率 %	騰落率 %				
(期首)2018年4月16日	29,627	-	1,736.22	-	93.7	3.4	-	-
4月末	30,290	2.2	1,777.23	2.4	93.7	3.4	-	-
5月末	29,902	0.9	1,747.45	0.6	94.0	3.0	-	-
6月末	29,229	△1.3	1,730.89	△0.3	94.2	3.0	-	-
7月末	29,703	0.3	1,753.29	1.0	95.6	1.3	-	-
8月末	29,247	△1.3	1,735.35	△0.1	95.2	1.3	-	-
9月末	30,856	4.1	1,817.25	4.7	94.9	2.3	-	-
(期末)2018年10月15日	28,794	△2.8	1,675.44	△3.5	94.4	3.0	-	-

(注1) 騰落率は期首比。  
 (注2) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。  
 (注3) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：29,627円 期末：28,794円 騰落率：△2.8%

【基準価額の主な変動要因】

国内株式市況は、米国の保護主義的な政策への警戒感が上値を抑える一方、堅調な景気や企業業績が評価される局面があったことや、通商問題でも一部で妥協を探る動きなどが下支えし、一進一退で推移しました。しかし当作成期を通じては下落したことから、基準価額も下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○国内株式市況

国内株式市況は、当作成期首より、米国の保護主義的な政策への警戒感が強まる一方、堅調な景気や企業業績が評価される局面があったことや、通商問題でも一部で妥協を探る動きなどがあり、横ばい圏で推移しました。2018年9月半ばからは、米中貿易摩擦でいったん悪材料出尽くしとの見方が広がったことや、為替市場で円安が進行したことなどが評価され、株価は上昇しました。しかし、10月に米国の長期金利が急上昇したことを契機として米国株が急落したことから、日本株も大きく調整しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

国内株式市況は、短期的には米国の金利動向や保護主義的な貿易政策が企業業績に与える悪影響が懸念されますが、すぐさま景気が後退する可能性は低いと考えており、中長期的には堅調な世界景気や企業業績を背景に上昇基調が継続すると想定しています。株式組入比率(株式先物、Jリートを含む。)は90%程度以上の高位を維持する方針です。銘柄の選定にあたっては、業績動向やP E R (株価収益率)やP B R (株価純資産倍率)などのバリュエーション指標、株主還元や資本効率の向上に対する経営姿勢などに注目してまいります。

◆ポートフォリオについて

配当利回りや企業業績のほか、P E R (株価収益率)やP B R (株価純資産倍率)などのバリュエーション指標、株主還元や資本効率の向上に対する経営姿勢などにも注目し、投資しました。

株式組入比率(株式先物を含む。)は、90%程度以上の高位を維持しました。業種構成は、石油・石炭製品、情報・通信業、繊維製品などの組入比率を引き上げる一方、電気機器、非鉄金属、金属製品などの組入比率を引き下げました。当作成期末では、卸売業、化学、銀行業などを中心としたポートフォリオとしました。

個別銘柄では、業績見通しやバリュエーションの割安感、配当利回りの高さなどから昭和シェル石油、武田薬品、マツオカコーポレーションなどを買い付けました。一方で、業績見通しの相対感や配当利回りの水準、バリュエーションの割安感が薄れてきたことなどから住友鉱山、小野薬品、キヤノンなどを売却しました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

T O P I Xの騰落率を上回った卸売業、石油・石炭製品をオーバーウエートとしていたことや、T O P I Xの騰落率を下回った電気機器をアンダーウエートとしていたことなどがプラス要因となりましたが、T O P I Xの騰落率を下回った非鉄金属をオーバーウエートとしていたことや、T O P I Xの騰落率を上回った電気・ガス業、陸運業をアンダーウエートとしていたことなどはマイナス要因となりました。

個別銘柄では、三菱商事、東海カーボン、昭和電工などはプラスに寄与しましたが、大和ハウス、アイダエンジニアリング、住友鉱山などがマイナス要因となりました。

《今後の運用方針》

国内株式市況は、米中貿易摩擦の動向に引き続き注意が必要ですが、米国景気は好調であり緩やかな景気拡大が続いていること、中国も金融・財政面で景気下支えに動き始めたことなどから、世界経済に対する見通しを大きく引き下げた状況にはないとみています。また、今後本格的に始まる国内企業の間決算発表では、増益基調の確認や通期業績見通しの上方修正も期待されることから、良好な企業業績が株式市場のプラス要因になると考えられます。先行き、貿易摩擦への過度な懸念が徐々に後退する中、堅調な景気や企業業績を背景に株価は緩やかな上昇が続くと想定しています。ただし、米国の金利上昇による外部環境の悪化の可能性や、英国のEU(欧州連合)離脱交渉の動向などについては、留意する必要があると考えています。

株式組入比率(株式先物、Jリートを含む。)は90%程度以上の高位を維持する方針です。銘柄の選定にあたっては、業績動向やP E R (株価収益率)、P B R (株価純資産倍率)などのバリュエーション指標、株主還元や資本効率の向上に対する経営姿勢などに注目してまいります。

■ 1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料 (株式) (先物・オプション)	23円 (23) (0)
有価証券取引税	—
その他費用 (その他)	0 (0)
合計	23

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

(1) 株式

(2018年4月17日から2018年10月15日まで)

	買 付		売 付	
	株 数	金 額	株 数	金 額
国内	千株 2,910.5 (△ 188)	千円 6,047,425 (—)	千株 2,955.3	千円 6,111,237

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ( )内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 先物取引の種類別取引状況

(2018年4月17日から2018年10月15日まで)

種 類 別	買 建		売 建	
	新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
国内 株式先物取引	百万円 1,496	百万円 1,575	百万円 —	百万円 —

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

■ 主要な売買銘柄

株 式

(2018年4月17日から2018年10月15日まで)

当				期					
買		付		売		付			
銘	柄	株 数	金 額	平均単価	銘	柄	株 数	金 額	平均単価
		千株	千円	円			千株	千円	円
武田薬品		70	322,139	4,601	住友鉱山		47.5	186,930	3,935
昭和シエル石油		150	319,650	2,131	三井金属		37.5	149,588	3,989
マツオカコーポレーション		69.5	251,171	3,613	L I X I Lグループ		70	145,404	2,077
村田製作所		12	213,242	17,770	S Gホールディングス		60	141,985	2,366
双日		400	156,931	392	小野薬品		55	139,666	2,539
出光興産		31	156,295	5,041	東京エレクトロン		8	136,464	17,058
日本電信電話		30	155,223	5,174	ローム		15	132,303	8,820
パナソニック		110	148,061	1,346	キャノン		35	125,003	3,571
小松製作所		37.5	136,995	3,653	電通		25	119,164	4,766
日本たばこ産業		42.5	131,878	3,103	エーザイ		12.5	113,041	9,043

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 国内株式

銘柄	期首			銘柄	期首			銘柄	期首		
	株数	株数	評価額		株数	株数	評価額		株数	株数	評価額
	千株	千株	千円		千株	千株	千円		千株	千株	千円
<b>建設業 (3.4%)</b>				<b>石油・石炭製品 (4.7%)</b>				TDK	18	10	104,500
熊谷組	45	32.5	97,500	昭和シエル石油	—	150	366,150	マクセルホールディングス	65	55	88,055
五洋建設	—	110	77,220	出光興産	25	46	272,780	堀場製作所	12	—	—
大和ハウス	140	132.5	442,020	JXTGホールディングス	300	280	222,292	ローム	13.5	—	—
関電工	75	—	—	<b>ゴム製品 (0.6%)</b>				村田製作所	5.5	12.5	202,562
<b>食料品 (1.2%)</b>				ブリヂストン	10	25	104,650	キャノン	65	30	103,920
日本たばこ産業	52.5	80	228,000	<b>ガラス・土石製品 (2.8%)</b>				東京エレクトロン	10.5	5	72,600
<b>繊維製品 (2.2%)</b>				AGC	32.5	25	108,625	<b>輸送用機器 (8.8%)</b>			
富士紡ホールディングス	—	7.5	25,125	ノザフ	20	20	23,360	豊田自動織機	10	10	57,600
帝人	—	50	101,500	東海カーボン	105	140	279,860	デンソー	42.5	47.5	246,477
東レ	—	15	11,775	フジミインコーポレーテッド	32.5	30	79,650	日産自動車	110	105	105,052
サカイ オーベックス	12.5	17	37,876	ニチアス	35	10	26,550	トヨタ自動車	65	65	419,250
マツオカコーポレーション	—	69.5	226,917	<b>鉄鋼 (0.7%)</b>				日野自動車	95	85	96,730
<b>パルプ・紙 (0.4%)</b>				JFEホールディングス	45	50	122,575	三菱自動車工業	325	375	264,375
王子ホールディングス	—	100	78,200	日立金属	35	—	—	武蔵精密工業	10	20	32,760
<b>化学 (11.0%)</b>				<b>非鉄金属 (1.7%)</b>				アイシン精機	10	19	89,300
旭化成	100	110	166,760	大紀アルミニウム	80	80	54,720	本田技研	75	70	210,770
昭和電工	40	41.5	230,740	日本軽金属HD	275	200	46,600	SUBARU	20	25	80,650
住友化学	290	330	194,370	三井金属	17.5	—	—	<b>精密機器 (0.3%)</b>			
クレハ	15	15	118,200	東邦亜鉛	20	—	—	東京精密	16.5	—	—
東亜合成	40	30	34,140	住友鋳山	77.5	40	147,680	ニプロ	—	35	51,065
デンカ	25	22.5	87,075	住友電工	30	40	61,780	<b>その他製品 (1.7%)</b>			
信越化学	14	22.5	203,782	<b>金属製品 (0.2%)</b>				パンダイナムコHLDGS	25	19	76,665
日本化学工業	15	7	23,240	SUMCO	30	—	—	桑山	26.6	—	—
日本触媒	—	12.5	99,625	LIXILグループ	40	—	—	任天堂	4.5	6	235,140
カネカ	125	21	104,895	東プレ	32.5	15	36,795	<b>陸運業 (1.0%)</b>			
三菱瓦斯化学	—	27.5	58,135	<b>機械 (5.6%)</b>				西日本旅客鉄道	—	16	119,232
三井化学	20	25	65,250	タクマ	—	35	50,610	日本通運	—	2	13,760
JSR	55	15	28,140	東芝機械	135	21	46,200	SGホールディングス	75	20	55,960
三菱ケミカルHLDGS	195	210	200,676	アイダエンジニア	140	140	130,620	<b>空運業 (0.5%)</b>			
住友ベークライト	130	10	43,650	FUJII	25	—	—	日本航空	25	24	92,568
宇部興産	25	20	53,460	旭ダイヤモンド	15	—	—	<b>情報・通信業 (7.3%)</b>			
旭有機材	17.5	17.5	42,700	DMG森精機	75	70	120,540	ヤフー	—	100	37,400
ダイキアクシス	42.5	35	44,345	ディスコ	3.5	—	—	トレンドマイクロ	14	14	94,500
扶桑化学工業	13.5	—	—	イワキポンプ	12.5	37.5	49,687	構造計画研究所	15	15	32,850
花王	15	15	125,295	野村マイクロ・サイエンス	55	35	29,750	WOWOW	25	—	—
三洋化成	4	5	26,300	小松製作所	35	55	177,320	日本ユニシス	32.5	30	82,800
資生堂	2	—	—	住友重機械	25	25	92,750	日本電信電話	47.5	75	358,200
ポーラ・オルビスHD	30	10	34,900	荏原実業	22.5	30	59,760	KDDI	60	100	292,000
デクセリアルズ	45	30	31,290	三精テクノロジーズ	25	27.5	42,872	NTTドコモ	65	102.5	289,870
パーカー・コーポレーション	40	—	—	ダイフク	—	11	56,650	アイ・エス・ビー	30	—	—
<b>医薬品 (5.1%)</b>				キトー	60	47.5	87,827	コナミホールディングス	—	12	52,380
武田薬品	—	55	242,330	アマノ	17.5	—	—	ソフトバンクグループ	10	10	92,510
アステラス製薬	100	135	246,915	ツパキ・ナカシマ	20	—	—	<b>卸売業 (14.9%)</b>			
大日本住友製薬	45	—	—	日本精工	85	70	83,860	双日	250	575	227,700
塩野義製薬	—	12.5	91,025	<b>電気機器 (5.6%)</b>				アルコニック	42.5	40	56,960
エーザイ	12.5	—	—	三菱電機	140	105	147,262	ダイワボウHD	22.5	24.5	165,620
小野薬品	55	—	—	日本電産	10	7.5	110,325	三洋貿易	25	27.5	52,525
沢井製薬	12.5	18	105,660	愛知電機	29	20	63,700	ヤギ	2.5	—	—
大塚ホールディングス	37.5	47.5	252,605	パナソニック	—	110	135,135	萩原電気HLDGS	17.5	17.5	52,587

銘柄	期首	当期末	評価額
	株数	株数	
	千株	千株	千円
伊藤忠	295	260	559,650
三井物産	200	200	391,500
日立ハイテクノロジーズ	10	—	—
住友商事	160	180	323,280
三菱商事	205	195	661,245
阪和興業	12.5	20	72,700
伊藤忠エネクス	50	60	66,000
西本WISMETTAC HD	12.5	8.6	43,946
日鉄住金物産	10	9	44,640
<b>小売業 (0.7%)</b>			
セブン&アイ・HDGS	37.5	27.5	131,560
<b>銀行業 (9.5%)</b>			
あおぞら銀行	30	27.5	104,500
三菱UFJフィナンシャルG	850	765	514,080
りそなホールディングス	140	200	119,360
三井住友トラストHD	32.5	27.5	121,495
三井住友フィナンシャルG	160	145	630,315
みずほフィナンシャルG	1,450	1,300	247,130
<b>証券、商品先物取引業 (1.4%)</b>			
SBIホールディングス	40	50	156,250
野村ホールディングス	205	110	58,410
いちよし証券	50	40	42,240
<b>保険業 (4.6%)</b>			
SOMPOホールディングス	45	25	115,000
MS & AD	60	47.5	168,197
第一生命HDGS	70	80	182,160
東京海上HD	55	51.5	273,053
T&Dホールディングス	62.5	55	103,647
<b>その他金融業 (1.7%)</b>			
日立キャピタル	25	30	86,640
オリックス	135	125	225,500
<b>不動産業 (0.5%)</b>			
パーク24	10	—	—
三井不動産	40	20	49,770
住友不動産	15	—	—
サンフロンティア不動産	—	35	38,535
<b>サービス業 (1.8%)</b>			
ウェルネット	42.5	—	—
電通	55	37.5	204,750
みらかホールディングス	2.5	—	—
日本ハウズイング	9	8.2	23,821
ソラスト	10	—	—
東京ドーム	60	—	—
丹青社	80	85	96,815
<b>合計</b>	千株 株数、金額 銘柄数<比率>	千株 10,335.8 135銘柄	千円 18,283,659 <94.4%>

(2) 先物取引の銘柄別期末残高 (評価額)

銘柄別	当期	期末
	買建額	売建額
国内 TOPIX	百万円 583	百万円 —

(注) 単位未満は切捨て。

(注1) 銘柄欄の( )内は国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

(注2) 合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2018年10月15日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	18,283,659	93.3
コール・ローン等、その他	1,313,193	6.7
投資信託財産総額	19,596,852	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2018年10月15日現在

項 目	当 期 末
<b>(A) 資産</b>	<b>19,596,852,544円</b>
コール・ローン等	801,571,423
株式(評価額)	18,283,659,000
未収入金	253,762,571
未収配当金	217,809,550
差入委託証拠金	40,050,000
<b>(B) 負債</b>	<b>227,138,155</b>
未払金	219,759,274
未払解約金	7,376,000
その他未払費用	2,881
<b>(C) 純資産総額(A - B)</b>	<b>19,369,714,389</b>
元本	6,727,112,585
次期繰越損益金	12,642,601,804
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>6,727,112,585口</b>
1万口当り基準価額(C / D)	28,794円

\*期首における元本額は6,888,153,339円、当作成期間中における追加設定元本額は393,714,678円、同解約元本額は554,755,432円です。

\*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ好配当日本株投信(季節点描) 5,212,522,158円、ダイワ・バランス3資産(外債・海外リート・好配当日本株) 26,699,736円、安定重視ポートフォリオ(奇数月分配型) 30,336,673円、インカム重視ポートフォリオ(奇数月分配型) 27,767,959円、成長重視ポートフォリオ(奇数月分配型) 511,509,498円、ダイワ・株/債券/コモディティ・バランスファンド87,009,798円、ダイワ資産分散インカムオープン(奇数月決算型) 85,956,807円、DCダイワ・ワールドアセット(六つの羽/安定コース) 118,788,540円、DCダイワ・ワールドアセット(六つの羽/6分散コース) 242,796,732円、DCダイワ・ワールドアセット(六つの羽/成長コース) 383,724,684円です。

\*当期末の計算口数当りの純資産額は28,794円です。

■損益の状況

当期 自2018年4月17日 至2018年10月15日

項 目	当 期
<b>(A) 配当等収益</b>	<b>269,089,933円</b>
受取配当金	269,264,050
受取利息	156
その他収益金	134,232
支払利息	△ 308,505
<b>(B) 有価証券売買損益</b>	<b>△ 781,279,105</b>
売利益	916,226,960
売買損	△ 1,697,506,065
<b>(C) 先物取引等損益</b>	<b>△ 31,644,500</b>
取引益	21,287,217
取引損	△ 52,931,717
<b>(D) その他費用</b>	<b>△ 74,023</b>
<b>(E) 当期損益金(A + B + C + D)</b>	<b>△ 543,907,695</b>
<b>(F) 前期繰越損益金</b>	<b>13,519,681,745</b>
<b>(G) 解約差損益金</b>	<b>△ 1,098,499,568</b>
<b>(H) 追加信託差損益金</b>	<b>765,327,322</b>
<b>(I) 合計(E + F + G + H)</b>	<b>12,642,601,804</b>
<b>次期繰越損益金(I)</b>	<b>12,642,601,804</b>

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。